目次

立命館学制に関する資料 大学の部

立命館学制に関する資料一覽 大学の部

- 〇〇一 「立命館」と西園寺公望
- 〇〇二 立命館沿革と概況
- 〇〇三 私立京都法政学校創立の主意
- 〇〇四 私立京都法政学校設立認可書
- 〇〇五 私立京都法政学校規則
- 〇〇六 私立京都法政学校講義時間表
- 〇〇七 私立京都法政学校年度未調査表
- 〇〇八 私立京都法政学校広告
- 〇〇九 京都法学校について
- 〇一〇 私立京都法政学校第一回卒業式
- 〇一一 私立京都法政専門学校記事
- 〇一二 私立京都法政専門学校規則
- 〇一三 私立京都法政専門学校学生入学志願者及び入学者数
- 〇一四 私立京都法政専門学校年度未調査表
- 〇一五 私立京都法政専門学校広告
- 〇一六 私立東方語学校開校
- 〇一七 私立東方語学校生徒募集広告
- 〇一八 私立東方語学校卒業証書
- 〇一九 私立京都法政大学認可書
- 〇二〇 私立京都法政大学規則
- 〇二一 私立京都法政大学職員講師
- 〇二二 「立命館」扁額（西園寺公望書）
- 〇二三 財団法人立命館設定許可書
- 〇二四 財団法人立命館設立及び名称変更発表式
- 〇二五 私立立命館大学に改称認可書
- 〇二六 私立立命館大学規則
- 〇二七 私立立命館大学職員講師
- 〇二八 私立立命館大学卒業生並びに学生数
- 〇二九 私立立命館大学学生募集広告
- 〇三〇 立命館大学規則
- 〇三一 大学令による立命館大学設立認可書
- 〇三二 立命館大学設立認可申請書
- 〇三三 立命館大学学則
- 〇三四 立命館大学の現況
- 〇三五 「立命館大学」昇格祝賀会
- 〇三六 大学昇格彙報
- 〇三七 立命館高等予備校設置
- 〇三八 立命館高等予備校廃止

- 〇三九 立命館大学（専門学校令準拠）を立命館大学専門学部名称並びに学則変更認可願書
- 〇四〇 立命館大学専門学部、立命館高等予備校学生募集広告
- 〇四一 立命館大学専門学部学則
- 〇四二 大学令による大学予科授業開始
- 〇四三 専門学部文科学科設置の申請
- 〇四四 大学予科三年制併置
- 〇四五 法経学部並びに専門学部に商学科増設
- 〇四六 立命館大学専門学部学則
- 〇四七 立命館大学学則（学部改組、商学科増設に伴う全面改正）
- 〇四八 大学予科の二部授業開始
- 〇四九 立命館大学学則（法経学部、予科に二部〔夜間〕設置に伴う改正）
- 〇五〇 専門学部の状況（高等商業科増設）
- 〇五一 大学（法律学科）並びに専門学部の授業改善
- 〇五二 立命館大学学則（法律学科に第一、第二課程設置に伴う改正）
- 〇五三 立命館大学学位規程制定認可書
- 〇五四 立命館大学学位規程
- 〇五五 専門学部文科学科の状況（歴史地理科増設）
- 〇五六 立命館大学学則（法経学部法律学科改組に伴う改正）
- 〇五七 私立電気工学講習所継承承認書
- 〇五八 立命館高等工科学校学則
- 〇五九 立命館日満高等工科学校の状況
- 〇六〇 立命館日満高等工科学校概況
- 〇六一 立命館日満高等工科学校用地買収
- 〇六二 満州国政府委託生徒特別規定
- 〇六三 立命館日満高等工科学校に対する満州国政府補助金に関する件
- 〇六四 立命館日満高等工科学校規則
- 〇六五 大学学則変更（法文学部文科学科設置）
- 〇六六 立命館大学学則（法文学部へ改組に伴う改正）
- 〇六七 立命館大学専門学部学則（法政学科へ改組に伴う改正）
- 〇六八 立命館日満高等工科学校の専門学部工科学科への昇格
- 〇六九 立命館大学専門学部学則（経済学科設置、日満高等工科学校の工科学科昇格、理学科設置等に伴う改正）
- 〇七〇 立命館大学（三学科の名称変更）について
- 〇七一 立命館大学学則（東亜法政学科、東亜経済学科、東亜文科学科および予科三年制へ改組に伴う改正）
- 〇七二 文部省（専門教育局長）通達「教育二関スル戦時非常措置二関スル件」
- 〇七三 「教育二関スル戦時非常措置二関スル件」について開申
- 〇七四 立命館大学専門学部学則並びに名称変更認可申請書
- 〇七五 「立命館大学」の門標を校門に掲出の件
- 〇七六 立命館専門学校学則
- 〇七七 専門学校文科学科卒業生の取扱いについて
- 〇七八 大学学則並びに専門学校学則改正の件認可申請書（戦後

- 初の改正)
- 七九 立命館大学学則(三学科の東亜の冠称廃止、国体学科改組に伴う改正)
- 八〇 立命館専門学校学則(国体科改組)
- 八一 大学学則変更認可申請書(法文学部文学科に一部設置および漢文学科設置)
- 八二 学部設置申請(法・経・文三学部設置)
- 八三 学部学則変更について(文部省学校教育局長より立命館理事長宛)
- 八四 立命館大学学則(法・経・文三学部設置に伴う改正)
- 八五 立命館大学(学校教育法による)設置認可書
- 八六 大学(学校教育法による)設置認可申請書
- 八七 大学設置認可条件に対する回答
- 八八 立命館大学学則(法・経・文学部設置)
- 八九 立命館大学理工学部設置認可書
- 九〇 理工学部増設認可申請書
- 九一 立命館大学学則(理工学部設置に伴う改正)
- 九二 立命館専門学校(臨時)別科規程
- 九三 立命館大学学則(文学部、心理学・英米文学専攻増設に伴う改正)
- 九四 立命館短期大学設置認可書
- 九五 短期大学設置認可指令書等受領書
- 九六 立命館短期大学学則
- 九七 立命館短期大学学則(教職課程カリキュラムを中心とする改正)
- 九八 立命館大学大学院設置認可書
- 九九 大学院設置要項(修士課程、法学・経済学・文学研究科)
- 一〇〇 立命館大学学則(法学・経済学・文学研究科設置)
- 一〇一 昭和二五、二七年度大学、専門学校卒業者数(調)
- 一〇二 学校法人立命館寄附行為
- 一〇三 大学院研究科専攻増設認可申請書
- 一〇四 大学院研究科専攻増設の一部取下げ申請書
- 一〇五 立命館大学学則(法学研究科公法専攻、文学研究科日本文学専攻、工学研究科応用化学・電気工学専攻増設に伴う改正)
- 一〇六 経済学部組織変更認可申請書
- 一〇七 立命館大学学則(経済学部規定改正)
- 一〇八 立命館大学学則(大学院博士課程法学研究科民法専攻、修士課程文学研究科哲学・日本史学専攻増設に伴う改正)
- 一〇九 立命館大学(新制)学位規程
- 一一〇 立命館専門学校廃止認可申請書
- 一一一 立命館大学大学院学則(大学学則より分離制定、修士課程文学研究科地理学専攻増設)
- 一一二 立命館短期大学廃止認可申請書
- 一一三 大学院専攻増設要項(博士課程法学研究科公法専攻)
- 一一四 立命館大学大学院学則(博士課程法学研究科公法専攻増設に伴う改正)

- 一一五 大学院専攻増設要項(博士課程文学研究科地理学専攻)
- 一一六 立命館大学大学院学則(博士課程文学研究科地理学専攻増設に伴う改正)
- 一一七 文学部史学科西洋史学専攻増設要項
- 一一八 立命館大学学則(文学部西洋史学専攻増設に伴う改正)
- 一一九 立命館大学大学院学則(文学研究科修士課程英文学専攻、博士課程東洋文学思想専攻増設に伴う改正)
- 一二〇 旧大学令による立命館大学廃止認可申請書
- 一二一 昭和三五年度全学協議会確認事項
- 一二二 新学部設置問題についてのまとめ
- 一二三 経営学部設置認可書
- 一二四 経営学部設置要項
- 一二五 立命館大学学則(経営学部増設に伴う改正)
- 一二六 二部対策要綱
- 一二七 文学部人文学科増設協議書
- 一二八 立命館大学学則(文学部二部人文学科増設に伴う改正)
- 一二九 立命館大学大学院学則(修士課程、文学研究科心理学・西洋史学専攻、理工学研究科物理学・機械工学・土木工学専攻増設に伴う改正)
- 一三〇 理工学部基礎工学科増設協議書
- 一三一 立命館大学学則(理工学部二部基礎工学科増設に伴う改正)
- 一三二 経営学部第二部増設認可申請書
- 一三三 立命館大学学則(経営学部二部増設に伴う改正)
- 一三四 大学院経済学研究科専攻増設認可申請書
- 一三五 立命館大学大学院学則(経済学研究科修士・博士課程経済学専攻増設に伴う改正)
- 一三六 学園振興基本要綱
- 一三七 産業社会学部の設置について
- 一三八 新学部増設問題についてのまとめ
- 一三九 産業社会学部設置認可書
- 一四〇 産業社会学部設置要項
- 一四一 立命館大学学則(産業社会学部増設に伴う改正)
- 一四二 立命館大学大学院学則(経営学研究科修士・博士課程企業経営専攻、理工学研究科博士課程物理学・応用化学・機械工学専攻増設に伴う改正)
- 一四三 大学院専攻増設協議書(社会学・文学・理工学研究科専攻増設)
- 一四四 立命館大学大学院学則(社会学研究科修士課程応用社会学専攻、文学研究科博士課程西洋哲学・日本文学専攻、理工学研究科博士課程、電気工学専攻増設に伴う改正)
- 一四五 立命館大学大学院学則(社会学研究科博士課程応用社会学専攻増設に伴う改正)
- 一四六 大学院文学研究科・理工学研究科博士課程増設協議書
- 一四七 大学院制度の改革について
- 一四八 立命館大学大学院学則(博士課程制による全面改正)

立命館学制に関する資料 中学校・高等学校の部

立命館学制に関する資料一覧 中学校・高等学校の部

- 一四九 私立清和普通学校設置御願
- 一五〇 私立清和中学校設置申請書
- 一五一 私立清和中学校設置並びに位置選定認可書
- 一五二 立命館中学沿革
- 一五三 清和中学校の設立
- 一五四 私立吉田中学校について
- 一五五 私立立命館中学設立認可書
- 一五六 私立立命館中学設置者認可書
- 一五七 立命館中学規則
- 一五八 立命館中学の教育方針
- 一五九 立命館中学卒業生並びに生徒数
- 一六〇 立命館中学職員
- 一六一 私立立命館中学生徒募集広告
- 一六二 私立立命館中学生徒募集広告
- 一六三 中学校舎新築・移転
- 一六四 私立立命館中学名称変更
- 一六五 立命館中学校規則
- 一六六 立命館商業学校設置
- 一六七 商業学校の設置について
- 一六八 立命館商業学校規則
- 一六九 立命館中学校補習科規定
- 一七〇 立命館夜間中学設立認可書
- 一七一 立命館夜間中学規則
- 一七二 立命館商業学校夜間部設置認可書
- 一七三 立命館商業学校規則（夜間部設置に伴う改正）
- 一七四 立命館第二中学校設立認可申請書
- 一七五 立命館第一中学校規則
- 一七六 中学校名称変更認可書
- 一七七 立命館第一中学校規則
- 一七八 立命館第四中学校設置
- 一七九 立命館第四中学校規則
- 一八〇 立命館第三中学校設立認可申請（追伸）
- 一八一 立命館第三中学校規則
- 一八二 立命館工業学校設置並びに立命館商業学校夜間部廃止申請書
- 一八三 立命館工業学校規則
- 一八四 立命館工業学校廃止、立命館第四中学校に統合認可書
- 一八五 有償制中学校開設開申
- 一八六 学制改革に伴う立命館中学校、立命館神山中学校開校
- 一八七 新制中学校設置、四ヶ村と委託契約締結
- 一八八 立命館中学校規則
- 一八九 立命館神山中学校規則

- 一九〇 立命館中学校教育方針
 - 一九一 立命館高等学校設置認可申請書
 - 一九二 立命館高等学校規則
 - 一九三 立命館神山高等学校設置認可申請書
 - 一九四 立命館神山高等学校規則
 - 一九五 立命館夜間高等学校設置認可申請書
 - 一九六 立命館夜間高等学校規則
 - 一九七 立命館神山高等学校規則（商業科設置に伴う改正）
 - 一九八 立命館夜間高等学校、立命館神山高等学校及び同中学校廃止に関する認可申請書
 - 一九九 立命館神山高校・同中学校廃止に関して父母への挨拶状
 - 二〇〇 中学校、小学校長に対する「学園経営合理化措置」についての挨拶状
 - 二〇一 立命館高等学校規則夜間高等学校・神山高等学校廃止立命館高等学校合併に伴う改正）
 - 二〇二 神山中学校生徒委託契約解除の件
 - 二〇三 教育事務の委託解除について（京都市教育委員会）
 - 二〇四 立命館高等学校定時制課程廃止
 - 二〇五 立命館高等学校規則（定時制課程廃止に伴う改正）
- 学祖・歴代総長・学長 演説・祝辞・論説集**
- 二〇六 西園寺公望・財団法人立命館設立及び名称変更発表式祝辞
 - 二〇七 西園寺公望・創立三十五年記念祝賀会祝電
 - 二〇八 中川小十郎館長・財団法人立命館設立及び名称変更発表式演説
 - 二〇九 中川小十郎館長・立命館大学昇格祝賀会演説
 - 二一〇 中川小十郎館長・昭和四年度大学卒業式演説
 - 二一一 中川小十郎館長・昭和八年度新入生訓示
 - 二一二 中川小十郎館長・昭和十一年度卒業式演説
 - 二二三 富井政章学長・財団法人立命館設立及び名称変更発表式祝辞
 - 二二四 田島錦治学長・昭和四年度卒業式式辞
 - 二二五 佐々木惣一学長・昭和九年度専門部第二部入学式訓話
 - 二二六 織田萬学長・昭和十一年度卒業式式辞
 - 二二七 末川博学長・「民主主義と学園生活」
 - 二二八 末川博学長・「未来を目指し前進」
 - 二二九 末川博学長・昭和二十九年新入生訓示
 - 二三〇 末川博学長・昭和四十年卒業式祝辞
 - 二三一 武藤守一総長事務取扱・全教職員、学生への訴え
 - 二三二 武藤守一総長・父兄への挨拶
 - 二三三 細野武男総長・「教学の現状と課題」
 - 二三四 細野武男総長・「学園運営と財政民主化について理解を」
 - 二三五 細野武男総長・新学年度挨拶

二二六	天野和夫総長・一九七八年度卒業式祝辞
二二七	天野和夫総長・広小路学舎閉校祭典挨拶
二二八	天野和夫総長・立命館学園創立八十周年、大学衣笠移転 完成記念式典式辞

目次

第一 立命館組織に関する資料 戦前・戦中編

- ・立命館組織に関する資料一 覧 戦前・戦中編
- ・立命館組織に関する資料 戦前・戦中編

〔一〕 寄附行為関係

- 二二九 財団法人立命館設定
- 二三〇 財団法人立命館寄附行為
- 二三一 寄附行為の変更（役員定数）
- 二三二 寄附行為改正ノ件（理事定数）
- 二三三 寄附行為改正ノ件（役員定数）
- 二三四 財団法人立命館寄附行為（役員・職員等全面改正）
- 二三五 財団法人立命館寄附行為（役員・職員、教育方針挿入等改正）
- 二三六 財団法人立命館寄附行為（総長規定、役員定数、研究所等全面改正）

〔二〕 総長、学長、理事会、協議員関係

- 二三七 設立認可（校長）・教頭囑託（私立京都法政学校）
- 二三八 （認可書（私立京都法政学校学監））
- 二三九 設立者変更、学監囑託
- 二四〇 法人の機関選任、法人事務所並に事務員任命
- 二四一 校名改称、大学職員選任（私立立命館大学）
- 二四二 立命館職制改正の要領
- 二四三 立命館職制中改正ノ件（専任学長制、教務委員等）
- 二四四 立命館職制改正の実現
- 二四五 立命館職制改正（総長制その他全面改正）並ニ立命館大
学教員名称規程廃止ニ関スル件
- 二四六 立命館総長 名誉総長
- 二四七 地方理事囑託ニ関スル件
- 二四八 総長公示（立命館職制改正）
- 二四九 立命館職制の改正（大学長・部長任期等）
- 二五〇 （許可書（中川学長事務取扱））
- 二五一 （許可書（佐々木学長））
- 二五二 立命館理事長選任（池田繁太郎）
- 二五三 佐々木大学長辞任、織田大学長事務取扱就任之件
- 二五四 立命館職制（理事会・協議員会・大学事項等全面改正）
- 二五五 （認可書（田中学長））
- 二五六 学祖西園寺公の逝去、「学祖」決定
- 二五七 （認可書（松井学長））
- 二五八 （中川総長館葬における松井元興学長弔辞）

二五九 （代表理事設置）

二六〇 立命館総長（事務取扱）・理事長推薦ノ件

二六一 （理事長辞任、理事会議長選任の件）

二六二 立命館基本機構、各部機構

二六三 財団法人立命館内規定制ノ件

〔三〕 機構、職務関係

- 二六四 明治三十三年度私立京都法政学校職員表
- 二六五 専属出版部設置
- 二六六 図書館開設
- 二六七 立命館文庫委員囑託
- 二六八 立命館文庫報告
- 二六九 立命館文庫の開館に就て
- 二七〇 （日本法律研究所紹介（第十八回卒業式学監告辞））
- 二七一 立命館大学附属日本法律研究所規程（広告）
- 二七二 （日本法律研究所設立、解散）
- 二七三 （大正十四年末役員、教職員）
- 二七四 立命館維持員規則
- 二七五 立命館賛助員規則
- 二七六 立命館職制一部改正ノ件（予科部長、学生・生徒監）
- 二七七 立命館職制職員変更
- 二七八 医務局設置ノ件、校医・医務局主任囑託ノ件
- 二七九 立命館大学出版部ニ関スル件
- 二八〇 立命館出版部の発展
- 二八一 立命館禁衛隊（結成）
- 二八二 立命館禁衛隊
- 二八三 立命館禁衛隊綱領要領編成および宣誓
- 二八四 立命館禁衛隊々制
- 二八五 立命館職制変更ノ件（大学各科の部長等）
- 二八六 部長囑託ニ関スル件
- 二八七 学生委員規程制定ノ件、学生委員囑託ニ関スル件
- 二八八 京大関係諸先生の立命館学園入り略内定す
- 二八九 総長公示（京大引退教員の本学就任）
- 二九〇 京大関係諸先生の立命館学園入りいよいよ実現す
- 二九一 総長公示（本学就任教員の一部京大復帰）
- 二九二 立命館財務部ニ関スル規定制定ノ件
- 二九三 立命館会計規則
- 二九四 立命館本部処務規程制定ノ件
- 二九五 （認可書（石井高等工科学校長））
- 二九六 （立命館職制一部改正の件（部長・主事追加、日満高上職員等））
- 二九七 立命館大学学生課規程
- 二九八 立命館職制中追加ノ件（大学学監、教務・学生課長）
- 二九九 立命館大学国防学研究所
- 三〇〇 立命館東亜研究所規程
- 三〇一 立命館職制追加ノ件（参事）

- 三〇二 立命館職制追加ノ件〔中等学校・日満工等学監〕
- 三〇三 立命館文庫委員規程
- 三〇四 〔日本刀鍛錬所の拡張・再建〕
- 三〇五 立命館教職員並ニ学生々徒総数調〔昭一八・六現在〕
- 三〇六 〔許可書（診療所開設）〕
- 三〇七 立命館職制追加ノ件〔大学・専門学部教監〕
- 三〇八 職制一部改正ノ件〔教監廃止、教務課統合〕
- 三〇九 立命館義勇隊規程
- 三一〇 立命館図書館規程

四 学園構成団体関係

- (一) 立命館大学校友会関係
 - 三一 〔立命館大学校友会（全国組織）結成、校友会規則決定〕
 - 三二 校友会京都支部発会式〔支部規則決定〕
 - 三三 立命館大学東京校友会第七回例会〔東京支部発会〕
 - 三四 校友会大阪支部開会、支部規則
 - 三五 立命館大学校友会会則〔昭和一八年〕
- (二) 立命館大学学友会関係
 - 三六 学友会「演習会」内規
 - 三七 立命館大学主催全国大学生弁論大会〔広告〕
 - 三八 立命館大学学友会規則変更ノ件

第一 立命館組織に関する資料 戦後編

- ・立命館組織に関する資料一覽 戦後編
- ・立命館組織に関する資料 戦後編

(一) 寄附行為関係

- 三一九 寄附行為改正認可申請ノ件
- 三二〇 財団法人立命館寄附行為〔学園改革にもとづく大幅改正〕
- 三二一 財団法人立命館寄附行為〔財団機関等改正、口語体による全面改正〕
- 三二二 財団法人立命館寄附行為改正理由
- 三二三 寄附行為中一部改正の件〔総長制〕
- 三二四 寄附行為改正要点
- 三二五 財団法人立命館寄附行為〔総長、理事会、評議員会事項等改正〕
- 三二六 〔認可書（学校法人へ組織変更）〕
- 三二七 学校法人立命館寄附行為
- 三二八 学校法人立命館寄附行為中一部を変更するの件〔学部長理事の選出方法〕
- 三二九 学校法人立命館寄附行為〔役員・評議員定数、理事選任

改正〕

- 三三〇 寄附行為変更の条項及び事由〔常務理事制〕
- 三三一 学校法人立命館寄附行為〔理事・評議員定数改正〕
- 三三二 学校法人立命館寄附行為一部改正に関する件〔理事代表権、理事長職務代理・代行〕
- 三三三 学校法人立命館寄附行為〔理事代表権等改正〕

(二) 総長、学長、理事会、評議員会（協議員会）関係

- 三三四 〔学園改革着手（学則改正）〕
- 三三五 〔学園改革、立命館内規一部改正（最高協議会廃止）〕
- 三三六 〔学園改革基本方針提示、役員総辞職決議〕
- 三三七 〔学園改革基本方針決議、理事長・専務理事選任、学長推挙等〕
- 三三八 〔副理事長選任〕
- 三三九 〔常任監事選任〕
- 三四〇 理事会申合事項〔部長の出席〕
- 三四一 顧問推薦の件
- 三四二 常務理事（会）設置の件
- 三四三 理事会の運営について〔担当委員選任〕
- 三四四 末川総長辞表提出につきこれが受理に関する件
- 三四五 末川総長辞表提出につきこれが処理に関する件 其他
- 三四六 末川総長辞表提出につきこれが受理に関する件〔継続〕
- 三四七 総長辞任 辞任のことは、学生諸君に望む
- 三四八 責任は理事会に 教組総会で決議文
- 三四九 末川問題と学生 学園民主化への回結〔解説〕
- 三五〇 理事会並評議員会の運営に関する規程
- 三五一 正副理事長互選の件
- 三五二 立命館総長選挙規程
- 三五三 総長選挙の結果について
- 三五四 立命館総長就任開申について
- 三五五 われらが末川総長帰任の弁
- 三五六 評議員中より専務理事一名推薦の件
- 三五七 〔専務〕理事解任並理事選任の件
- 三五八 新寄附行為第二十一条第一項第一号に依る評議員の互選に関する件
- 三五九 学校法人立命館寄附行為施行細則〔総長・専務理事職務権限〕
- 三六〇 学校法人立命館学實規程
- 三六一 学校法人立命館相談役規程
- 三六二 学校法人立命館名誉役員規定
- 三六三 学校法人立命館寄附行為施行細則改正〔常務理事職務〕
- 三六四 学園振興に関する臨時調査委員会答申書〔学内〕理事会に付して
- 三六五 〔「理事会」と「学内理事」の関係〕
- 三六六 〔「学内」理事会「標示文書（その一）」（その二）および「学内」理事会と「一口メモ」〕

- 三六七 理事長・専務理事・常務理事互選の件
- 三六八 寄附行為第八条第一項第二号並びに同第五号による理事選任に関する件
- 三六九 (常務理事事務取扱選任)
- 三七〇 常務理事制発足す その機構と役割
- 三七一 学校法人立命館寄附行為施行細則改正の件(常務理事制)
- 三七二 総長の任期満了に伴う方策の件(総長事務取扱)
- 三七三 総長事務取扱に武藤経済学部長
- 三七四 (総長就任届(武藤総長))
- 三七五 責任体制に関する件(総長代行の取扱、教学部長補佐)
- 三七六 当面の責任体制に関する件(総長事務取扱等)
- 三七七 公示(細野総長就任)
- 三七八 理事長選任の件(木村理事長)
- 三七九 公示(上西理事長他選任)
- 三八〇 (資産運用委員会設置)
- 三八一 公示(天野総長就任)
- 三八二 学校法人立命館寄附行為施行細則の一部改正に関する件(常務理事会構成員)
- 三八三 公示(西村理事長選任)
- 三八四 副学長制に伴う規程改正の件
- 三八五 公示(谷岡総長就任)
- 付 日本私立大学連盟等関係
- 三八六 私立大学協会に関する件(私大協会脱退、私大連盟加盟)
- 三八七 社団法人日本私立大学連盟定款
- 三八八 日本私立大学連盟関西支部部則
- 三八九 (全関西私立大学図書館補助促進同盟結成)
- 三九〇 全関西私立大学図書館補助促進同盟規約
- 三九一 京都地区私立大学学長懇談会の結成
- 三三 機構・職務関係
- 三九二 財団法人立命館館則(内規を館則に改正)
- 三九三 立命館大学人文科学研究所規程
- 三九四 (拡充部設置)
- 三九五 財団法人立命館館則(機構、職員を整備等全面改正)
- 三九六 (大学協議会設置)
- 三九七 立命館大学協議会運営要項
- 三九八 大学協議会規定
- 三九九 (立命館館則改正(事務機構大幅改正))
- 四〇〇 立命館創立五十周年記念事業事務局規定
- 四〇一 立命館創立五十周年記念事業事務局参与規程
- 四〇二 (部長制について)
- 四〇三 学生輔導の件(補導会議、補導主事会議等)
- 四〇四 立命館大学輔導会議規程
- 四〇五 立命館大学学生部規程

- 四〇六 各学部に主事一名を置く件
- 四〇七 立命館大学寄宿舎規程
- 四〇八 立命館大学学寮史(舎監制度等)
- 四〇九 立命館大学図書館規程(大学図書館に改組)
- 四一〇 大学院委員会の構成に関する件
- 四一一 学生部規程改正の件(次長二名制)
- 四一二 学校法人立命館館則(事務機構、法人・大学に大幅改正)
- 四一三 単一健康保険組合設立に関する件
- 四一四 立命館健康保険組合規約
- 四一五 立命館診療所規程制定の件
- 四一六 学校法人立命館館則中改正の件(就職課)
- 四一七 立命館大学理工学研究所規定制定の件
- 四一八 学校法人立命館々則中一部改正の件(管理課)
- 四一九 立命館大学名誉教授規定案
- 四二〇 「教学部長」に関する件
- 四二一 学校法人立命館々則一部改正(教学部)
- 四二二 学校法人立命館々則中一部改正の件(体育課所属)
- 四二三 入学願書受付事務の統一取扱について
- 四二四 昭和三十八年度入学試験事務室編成要項
- 四二五 (立命館々則改正理由)
- 四二六 学校法人立命館々則改正(三部制)
- 四二七 経営学部設置準備事務室設置規定
- 四二八 二部協議会準備委員会発足する
- 四二九 二部協議会準備委員会運営要綱
- 四三〇 一部協議会規定
- 四三一 二部事務室編成要領
- 四三二 立命館創立七十周年記念事業委員会事務局規定制定の件
- 四三三 学校法人立命館館則改正(衣笠庶務課)
- 四三四 学校法人立命館々則改正(課長補佐制)
- 四三五 課長補佐制度の改正要項
- 四三六 部落問題研究室の設置に関する件
- 四三七 助手制度に関する件
- 四三八 教授会の民主化に関する件(人事教授会廃止、教授会構成員、教員職名改正)
- 四三九 二部教学の責任体制強化について
- 四四〇 課長制度の改正について
- 四四一 課長制度の改正(第二次)
- 四四二 課長制度の要項改正について(第三次)
- 四四三 現業職員の勤務体制改正について
- 四四四 教室助手制度の廃止について
- 四四五 清掃婦の職員化について
- 四四六 学校法人立命館館則の改正(厚生課、教学部等)
- 四四七 学校法人立命館館則の改正(管理課)
- 四四八 立命館大学電子計算機室規程
- 四四九 立命館保健センター規程制定の件
- 四五〇 専任医師の職種変更について
- 四五一 文学部などの移転に伴う新しい事務体制

- 四五二 人文科学研究所専任研究員制(案) について
 - 四五三 理工学研究所の体制と専任研究員制案について
 - 四五四 特別任用教授制度に関する件
 - 四五五 次長制について(教学部 財務部)
 - 四五六 立命館大学計算機センター規程
 - 四五七 学校法人立命館館則及び立命館大学図書館規程の一部改正に関する件
 - 四五八 立命館大学調査室発足
 - 四五九 学校法人立命館館則の一部改正に関する件 就職部設置について
 - 四六〇 大学協議会の構成に関する件
- 四 委員会関係**
- (一) 恒常的委員会関係
 - 四六一 輔導委員選出の件
 - 四六二 一般教育、教職科目及び体育に関する件(一般教育委員会設置)
 - 四六三 一般教育連絡協議会規定
 - 四六四 体育に関する件(暫定体育委員会設置)
 - 四六五 体育委員会運営要項に関する件
 - 四六六 立命館大学保健体育委員会規定
 - 四六七 入学試験連絡協議会組織の件
 - 四六八 (入学試験委員会編成)
 - 四六九 教職課程委員会編成の件
 - 四七〇 立命館大学教職課程委員会運営要項
 - 四七一 立命館大学教職課程委員会規定
 - 四七二 就職対策に関する件報告(就職委員会設置)
 - 四七三 立命館大学就職委員会規程
 - 四七四 外国語科連絡協議会運営要項
 - 四七五 立命館大学外国語科連絡協議会規定
 - 四七六 立命館大学体育館及び広小路分館運営規程案(体育館運営委員会設置)
 - 四七七 教務会議規定
 - 四七八 広小路学舎教員研究室管理委員会規定
 - 四七九 入学試験委員会の改組について
 - 四八〇 入学試験委員会規定
 - 四八一 国庫負担に関する委員会発足
 - 四八二 立命館大学国庫負担に関する委員会規程の制定に関する件
 - 四八三 国庫助成関西協議会要綱および国庫助成に関する全国私立大学教授会連合要綱
 - 四八四 (学寮委員会等設置)
 - 四八五 (教学対策会議設置)
 - 四八六 一般教育研究センター規定
 - 四八七 「一般教育研究センター規定」改正
 - 四八八 立命館大学一般教育会議規定

- 四八九 (広報委員会設置)
 - 四九〇 広報委員会の発足
 - 四九一 国際学術交流委員会の設置について
 - 四九二 立命館大学国際学術交流委員会規程
 - 四九三 立命館大学視聴覚室管理運営委員会規程
 - 四九四 立命館大学基礎文献資料室・学部共同書庫等管理運営委員会規程
- (二) 年代毎の課題別委員会関係
- 四九五 (学制改革委員会設置)
 - 四九六 学園拡充の問題に関する意見交換会開催御通知
 - 四九七 新校舎建設に関する件(調査委員会設置)
 - 四九八 (新校舎建設に関する調査委員会の性格)
 - 四九九 一部の運営方針に関する件(二部運営対策委員会設置)
 - 五〇〇 (学園振興に関する臨時調査委員会(改組前の委員会))
 - 五〇一 (学園振興に関する臨時調査委員会改組)
 - 五〇二 (六十周年記念行事委員会設置)
 - 五〇三 全学協議会確認事項(企画委員会、学園振興懇談会設置)
 - 五〇四 企画委員会規定
 - 五〇五 企画委員会の性格と構成について
 - 五〇六 新学部に関する件(新学部設置委員会設置)
 - 五〇七 (部落問題対策会議設置)
 - 五〇八 (新学部設置に関する調査員委員会設置)
 - 五〇九 立命館創立七十周年記念事業委員会の設置並びに同委員委嘱について
 - 五一〇 部落問題小冊子編集に関する件(同編集委員会設置)
 - 五一一 「総長選挙規定改正準備委員会」の設置について
 - 五一二 総長選挙規程改正案起草委員会発足
 - 五一三 同和教育に関する件(同小委員会設置)
 - 五一四 大学自治に関する小委員会設置の件
 - 五一五 大学改革調査委員会等の設置に関する件
 - 五一六 大学改革調査委員会、十日に初会合
 - 五一七 大学改革調査委員会 第二期の活動を開始
 - 五一八 第三期大学改革調査委員会発足
 - 五一九 第四期大学改革調査委員会発足
 - 五二〇 第五期大学改革調査委員会委員の委嘱と諮問について(長期計画委員会設置)
 - 五二一 (長期計画委員会設置)
 - 五二二 入試制度改革小委員会の設置に関する件
 - 五二三 長期計画委員会の設置(一九七二年度)
 - 五二四 (入試制度改革小委員会の発足)
 - 五二五 文学部棟・修学館増築建設委員会設置について
 - 五二六 (建設委員会設置について)
 - 五二七 安全委員会の発足
 - 五二八 末川博記念館設立準備委員会の発足
 - 五二九 末川会館建設実行委員会の発足
 - 五三〇 (末川記念会館建設委員会設置)

- 五三一 「O・D問題特別小委員会」の設置に関する件
 - 五三二 八〇周年記念事業基本計画委員会を設置
 - 五三三 立命館学園創立八〇周年・大学衣笠移転完成記念事業計画案について〔全学実行委員会編成〕
 - 五四一 一部入試制度検討委員会の設置に関する件
 - 五四二 入試制度検討委員会が発足
 - 五四三 推薦入学試験制度に関する件
 - 五四四 創立八〇周年・大学衣笠移転完成記念式典
 - 五四五 視聴覚室特別委員会を設置
 - 五四六 図書業務機械化計画委員会の設置について
 - 五四七 学部共同書庫等に関する特別委員会を設置
 - 五四八 立命館八〇年史編纂委員会の発足
 - 五四九 総長選挙規程等一部改正に関する検討委員会の発足
 - 五〇〇 事務体制整備検討委員会を設置
 - 五〇一 部会議 課長制度等の検討委員会設置について
 - 五〇二 事務体制検討委員会を設置
 - 五〇三 〔事務電算化推進委員会設置〕
 - 五〇四 広報・文化活動に関する委員会を設置
 - 五〇五 三つの特別委員会を設置〔二部改革 高中問題 学生数問題〕
 - 五〇六 新学部・新学科問題特別委員会設置の件
 - 五〇七 学園課題推進プログラム委員会が発足
 - 五〇八 新学部・新学科委員会の編成
 - 五〇九 本年度（一九八三年度 最終）長期計画委員会活動を開始
 - 五一〇 募金・募債検討委員会を設置
 - 五一〇 研究政策委員会の設置について
 - 五一〇 理工学部新学科に関する件〔同設置準備委員会設置〕
 - 五一〇 理工学部新学科に関する件〔同設置準備委員会設置〕
- 五 全学協議会 其他全学的協議機関関係**
- 五五五 拡充後援会結成
 - 五五六 拡充委員会々則
 - 五五七 〔拡充委員会解散〕
 - 五五八 立命館大学全学協議会々則
 - 五五九 〔全学協議会設置〕
 - 五六〇 〔授業料、グラウンド問題に関する一部学費交渉委員会の要求および理事会の回答〕
 - 五六一 〔全学協議会について〕
 - 五六二 立命館大学復興委員会規約
 - 五六三 食堂開設の件〔運営委員会〕
 - 五六四 〔立命館食堂管理委員会設置〕
 - 五六五 学園振興の問題につき経過報告並びに今後の方針に關し協議の件〔各学部五者会談について〕
 - 五六六 立命館大学学園振興懇談会規定（案）審議の件
 - 五六七 学園振興懇談会の組織・構成について
 - 五六八 公費助成推進のための立命館大学連絡協議会

五七〇 〔一拠点委員会設置〕

〔六〕 学園構成団体関係

（一）立命館大学校友会関係

- 五七一 〔校友会再建委員委嘱〕
- 五七二 立命館大学校友会再建全国大会決議録
- 五七三 立命館大学校友会々則〔昭和二四年再建〕
- 五七四 立命館大学校友会京都支部会則

（二）立命館教職員組合関係

- 五七五 立命館教職員組合の結成
- 五七六 立命館教職員組合の歩み
- 五七七 立命館教職員組合規約
- 五七八 立命館教職員組合連合規約
- 五七九 〔立命館教職員組合連合解散の件〕（単一組合結成）
- 五八〇 京都私教連への加盟決定〔立命館教職員組合〕

（三）立命館大学学友会関係

- 五八一 学友会の新発足に当つて
- 五八二 学友会の運営について
- 五八三 学友会自治の展開急速調
- 五八四 立命館学友会会則
- 五八五 立命館大学一部学友会会則
- 五八六 立命館大学二部学友会会則
- 五八七 立命館大学学友会中央委員会規約
- 五八八 学友会各部所属団体
- 五八九 「立命館大学大学院協議会」の結成に関する件

（四）立命館大学生生活協同組合関係

- 五九〇 生協組結成全学的に取り組む〔生活協同組合調査会結成〕
- 五九一 生協、正式に発足
- 五九二 立命館大学生生活協同組合定款
- （五）その他

- 五九三 立命館学園後援会規約
- 五九四 立命館学園後援会趣意書

第三 立命館組織に関する資料 中学校・高等学校編

- ・立命館組織に関する資料一覧 中学校・高等学校編
- ・立命館組織に関する資料 中学校・高等学校編
- 五九五 清和普通中学校の創立
- 五九六 立命館中学沿革略
- 五九七 校長交代、学監就職、職員選任、教員異動
- 五九八 清和会
- 五九九 立命館清和会々則
- 六〇〇 P T A
- 六〇一 立命館中学校高等学校 P・T・A 規約
- 六〇二 北大路学舎処務規定上程
- 六〇三 (生徒数、卒業者数(昭和二十五年一〇月))
- 六〇四 履歴書〔副校長に改称〕
- 六〇五 卒業生父母の会
- 六〇六 立命館高等学校・中学校卒業生父母の会規約
- 六〇七 第九回並に第十回人事に関する件
- 六〇八 生徒数の推移、学校別卒業生数
- 六〇九 「教職員数」
- 六一〇 高中教学の振興策
- 六一一 立命館高等学校・中学校教学審議会規定
- 六一二 総合学園教育振興研究会要項
- 六一三 高校・中学の機構案
- 六一四 学部長理事更迭の件(高中校長一人制による新校長就任)
- 六一五 諸制度の検討
- 六一六 高中のあり方についての企画委員会答申
- 六一七 細野校長の実現
- 六一八 立命館中学校・高等学校運営規程
- 六一九 高中長期計画の進展
- 六二〇 公費助成推進四者連絡協議会誕生
- 六二一 高中生徒の学習・生活実態について〔実態調査委員会設置〕
- 六二二 立命館中学校・高等学校運営規程の一部改正の件
- 六二三 一九八二年度長期計画委員会が発足
- 六二四 高中教学推進委員会を設置
- 六二五 高中特別委員会を設置

学園課題・施策に関する資料 その1

目次

六二六	学園改革基本方針 (一九四五(昭二〇)・一一・六 理事 会)
六二七	昭和三十一年度学費値上げに関する諒解事項 (一九五六 (昭三二)・一・一四 全学協議会)
六二八	新校舎建設に関する調査委員会報告書 (一九五六(昭三 二)・三・八 新校舎建設に関する調査委員会)
六二九	学園振興に関する調査委員会報告書 (一九五七(昭三三) 一・一・三一 学園振興に関する臨時調査委員会)
六三〇	全学協議会確認事項 (昭和三三年度「十一月原則」(一 九五七(昭三三)・一一・一四 全学協議会)
六三一	学園振興に関する臨時調査委員会(改組後) 答申書 (一九 六〇(昭三五)・三 学園振興に関する臨時調査委員会)
	(一) 学園振興に関する臨時調査委員会経過報告
	(二) 答申書
	(1) 大学院の課程・専攻の増設等に関する基本方針 大 学院の研究科・課程・専攻等新設増設に関する手続 要項
	(2) 二部対策
	(3) 法人の名称並びに機構等に関する事項
	(4) 大学授業のあり方についての方針と施策
	(5) 〔定年制について〕
	(6) 高校中学対策
	(7) 給与体系(二について)
	(8) 立命館大学教員任用規定 立命館大学教員選考基準
	(9) 財政に関する報告書
	(10) 理工学部を整備拡充につい て
六三二	〔新五ヶ年計画について〕 (一九六〇(昭三五)・一一・ 一六 理事会)
六三三	全学協議会確認事項(昭和三三年度「新十一月原則」(一 九六一(昭三六)・一・一六 全学協議会)
六三四	新学部(経営学部)設置問題についてのまとめ (一九六一 (昭三六)・七・四 全学協議会)
六三五	二部対策要綱 (一九六一(昭三七)・三・三二 大学協 議会)
六三六	学園振興基本要綱 (一九六三(昭二八)・六・一五 大 学協議会)
六三七	部活問題の正しい認識のために (一九六三(昭二八)・八・ 一〇 教学部長 学生部長)
六三八	大学院充実についての基本的考え方 (一九六三(昭三八)・ 一〇・一六 大学院委員会)
六三九	新学部(産業社会学部 経営管理学部)の構想にかんする答

六四〇	申(一九六三(昭三八)・一一・六 企画委員会) 全学協議会における確認事項(昭和三三年度 (一九六四 (昭三九)・一・一八 全学協議会)
六四一	寮問題についての確認事項 (一九六四(昭三九)・二・一 四 学園振興懇談会)
六四二	学部(経済・経営学部)移転に関するまとめ (一九六四(昭 三九)・六・二〇 学園振興懇談会)
六四三	新学部(産業社会学部)増設問題についてのまとめ (一九 六四(昭三九)・七・一八 大学協議会)
六四四	助手制度の改善策について (一九六五(昭四〇)・一・三 〇 学内理事)
六四五	本学の研究体制に関する答申 (一九六五(昭四〇)・三・ 三一 企画委員会)
六四六	本学における請機関のあり方とその改善整備についての答 申 (一九六六(昭四一)・一・八 企画委員会)
六四七	立命館高等学校・中学校のあり方についての答申 (一九六 六(昭四一)・三・一七 企画委員会)
六四八	企画委員会の答申(高中学校のあり方について)に対する見解 (案) (一九六六(昭四一)・二・二三 立命館高等学校 中学校)
六四九	告示 同和教育推進のために(一九六七(昭四二)・七・七 各学部長 一部協委員長)
六五〇	「同和教育の総括と今後の方向」について (一九六七(昭 四二)・七・二六 教学担当常務理事)
六五一	立命館大学における大学自治(案) 総長選挙規程改正案討 議資料 (一九六七(昭四二)・二・二四 (理事会)
六五二	『立命館大学教学白書(抜粋) 一九六八(昭四三)・三 画 庫負担にかんする委員会 大学白書作成小委員会
六五三	最近の学生運動についての大学の基本的な姿勢 (一九六八 (昭四二)・五・二五 大学協議会)
六五四	大学自治に関する討議資料 (一九六八(昭四三)・九・二二 大学協議会)
六五五	教学内容点検の基本的視角 (一九六八(昭四三)・九・二 五 (学内) 理事会 教学小委員会)
六五六	大学改革のための討議資料 その一 (大学 立命館民主体 制改革の方向) 一九六九(昭四四)・四・三〇 立命館 大学(学内) 理事会
六五七	大学院研究科の改善の方向 (一九六九(昭四四)・六・二 八 大学協議会)
六五八	「寮問題の解決のために」 その経過と問題点 討議資料 〔抜粋〕 一九六九(昭四四)・六 立命館大学(学内) 理 事会
六五九	一拠点をめざして 産業社会学部移転の提起 (一九六九 (昭四四)・七・二六(学内) 理事会)
六六〇	職員的位置付けと課長の身分制廃止について 討議資料 (一九六九(昭四四)・八・二(学内) 理事会)
六六一	大学改革のための討議資料 その二(教学の歴史的総括 教

- 学台論 一九六九(昭四四)・八・六 立命館大学(学内)理事会
- 六六二 大学改革のための討議資料 その三(未定稿)〔研究・教育と組織運営 意思決定と執行組織 その他〕一九六九(昭四四)・一〇・一八 立命館大学(学内)理事会
- 六六三 本学における一連の事態について 経過と問題点 〔一九六九(昭四四)・一〇・五 立命館大学〕
- 六六四 教員の任用・昇任基準の再検討について 一九六九(昭四四)・二・二三 第四四九回大学協議会
- 六六五 〔学部長選挙規程の制定にあたって〕 〔一九六九(昭四四)・二・二三 (学内)理事会〕
- 六六六 大学改革のための討議資料 その四(未定稿)〔学生処分制度〕 一九七〇(昭四五)・三・二三 立命館大学(学内)理事会
- 六六七 立命館大学の改革についての答申(一)拠点・教学・学生規模・管理運営 財政 一九七〇(昭四五)・九・一九 長期計画委員会
- 六六八 立命館大学の現状と課題について 一九七〇(昭四五)・一〇・二四 (学内)理事会
- 六六九 ふたたび学園の現状と課題について 一九七〇(昭四五)・二・二七 立命館大学(学内)理事会
- 六七〇 一九七〇年度全学協議会確認事項 七〇年学費問題のまとめ 〔一九七一(昭四六)・一・一八 全学協議会〕
- 六七一 立命館大学教学の現状と課題 一九七一(昭四六)・三・二七 大学協議会
- 六七二 入試制度の基本と当面の対策 一九七一(昭四六)・四・二四 大学協議会
- 六七三 一拠点建設財政計画を立案するに当って 〔一九七一(昭四六)・二・二一 (学内)理事会〕
- 六七四 大学院の将来計画にかかわる基本的視点 〔一九七二(昭四七)・七・七八 大学協議会〕
- 六七五 衣笠を中心とする一拠点実現の長期計画について 一九七二(昭四八)・六・二三 立命館(学内)理事会
- 六七六 立命館大学の現状と課題 一九七二(昭四八)・一〇・二〇 立命館(学内)理事会
- 六七七 ふたたび立命館大学の現状と課題(その一) 中間的まとめ 一九七三(昭四八)・二・二五 立命館(学内)理事会
- 六七八 ふたたび立命館大学の現状と課題(その二) 中間的まとめ 一九七三(昭四八)・二・二〇 立命館(学内)理事会
- 六七九 衣笠一拠点実現へむけての討議のために 一九七四(昭四九)・一・一一 立命館(学内)理事会
- 六八〇 一九七三年度全学協議会確認事項 〔一九七四(昭四九)・一・一八 全学協議会〕
- 六八一 衣笠一拠点実現のための当面する課題 理工新館問題の提起にあたって 一九七四(昭四九)・七・一 立命館(学内)理事会
- 六八二 民主教育 同和教育の充実発展について 〔一九七四(昭四

- 九・八・四 学園振興懇談会
- 六八三 「衣笠一拠点」実現へむけての討議資料 一九七三年度長期計画委員会第二次答申 一九七四(昭四九)・八・三一 立命館(学内)理事会
- 第一 教学本論分科会
- 第二 二部分科会「一拠点実現」と二部教学の諸課題について
- 第三 「研究体制分科会」研究体制の整備・充実の方向について
- 第四 「事務体制分科会」事務体制の整備について
- 第五 「施設分科会」
- 第六 「財政分科会」本学財政のあゆみと今後の長期計画建設勘定を中心として
- 付 理工新館問題に関する答申
- 六八四 『大学教育と部落問題』 〔討議資料〕〔抜粋〕 〔一九七五(昭五〇)・五・一 立命館大学〕
- 六八五 衣笠一拠点実現のための討議資料 一九七五(昭五〇)・七・一六 立命館(学内)理事会

学園課題・施策に関する資料 その1

目次

- 六八六 立命館大学の現状と課題 一九七五(昭五〇)・一〇・二二 立命館(学内) 理事会
- 六八七 立命館大学の現状と課題(その二) 立命館大学発展のための当面の重点施策 一九七六(昭五一)・一・二二 立命館(学内) 理事会
- 六八八 一九七五年度全学協議会確認 一九七六(昭五一)・一・二四 全学協議会
- 六八九 「衣笠」拠点 実現の長期計画について 討議資料・一九七五年度長期計画委員会答申 一九七六(昭五一)・四・一四 立命館(学内) 理事会
- 六九〇 一部教学の新しい展望 七五年度全学協議会確認にもとづく一部教学の抜本的改善にむけて 一九七六(昭五一)・一〇・一八 立命館大学
- 六九一 長期計画委員会の答申をうけて「衣笠」拠点の早期実現をめざす全体計画について 一九七六(昭五一)・二・一〇 立命館(学内) 理事会
- 六九二 立命館高等学校・中学校長期計画について 一九七七(昭五二)・二・二二 高中長期計画特別委員会
- 六九三 新しい一部教学の実現のために「一部」講時制・一拠点の具體的方策 一九七七(昭五二)・一〇・一 立命館大学
- 六九四 第五次長期計画委員会の中問答申をうけて「新三宮」建設の提唱と全体計画の見直し 一九七七(昭五二)・一〇・三 立命館(学内) 理事会
- 六九五 学園から暴力をなくすための確認 一九七七(昭五二)・二・一九 学園振興懇談会
- 六九六 人文科学研究所の現状と課題 一九七八(昭五三)・一・一四 大学協議会
- 六九七 「未川会館」の建設について 一九七八(昭五三)・八・二五 立命館大学(学内) 理事会
- 六九八 「立命館高等学校・中学校長期計画について」(答申)に対する(学内) 理事会の見解 一九七八(昭五三)・九・二〇 立命館(学内) 理事会
- 六九九 『学問の自由と大学の自治』 討議資料 一九七九(昭五四)・五・一四 立命館大学
- 七〇〇 立命館大学大学院改善要綱 一九七九(昭五四)・六 大学院委員会
- 七一 修字館の研究施設の整備・改善について 一九七九(昭五四)・九・七 (学内) 理事会
- 七〇二 八〇年代の学園政策確立のために 立命館大学の現状と課題 一九七九(昭五四)・一〇・三二 (学内) 理事会
- 七三 ふたたび学園政策と課題について 一九七九(昭五四)・

- 一一・三二) 立命館(学内) 理事会
- 七〇四 学費問題をめぐる全学討議の到達点と今後の課題 八〇年代学園政策の確立のために 一九八〇(昭五五)・一・一六 立命館(学内) 理事会
- 七五 一九七九年度全学協議会確認 一九八〇(昭五五)・一・二二 全学協議会
- 七〇六 修字館の研究施設の整備・改善および学部共通書庫の在り方について 一九八〇(昭五五)・三・五 (学内) 理事会
- 七七 『公費助成推進のための白書』 私学危機を解決し国民のための教育・研究を進展させるために「抜粋」 一九八〇(昭五五)・七 公費助成推進のための立命館大学全学連絡協議会
- 七〇八 職員定数の検討について 一九八〇(昭五五)・一〇・三三 (学内) 理事会
- 七九 今日的情勢とわが学園の課題 一九八〇(昭五五)・一・二七 立命館(学内) 理事会
- 七二〇 学園(学舎)管理政策の確立のために 一九八〇(昭五五)・二・三三 (学内) 理事会
- 七二一 O.D問題と大学院教学 一九八二(昭五七)・六・六 大学協議会
- 七二二 事務体制の整備について 一九八二(昭五七)・一・八 (学内) 理事会
- 七二三 本学における図書業務機械化計画委員会の答申について 一九八二(昭五七)・一・八 (学内) 理事会
- 七二四 推薦入試制度について 一九八二(昭五七)・一・二七 理事会(学内)
- 七二五 「学園規模(学部 学生数 教職員数)について」第三次長期計画に関する答申(一) 一九八二(昭五七)・三・三三 一八〇・八一年度長期計画委員会
- 七二六 一部教学の抜本的改革について 第三次長期計画に関する答申(二) 一九八二(昭五七)・三・三三 一八〇・八一年度長期計画委員会
- 七二七 研究体制・条件・施設・設備、研究事務機構等研究活動の保障について 第三次長期計画に関する答申(三) 一九八二(昭五七)・三・三三 一八〇・八一年度長期計画委員会
- 七二八 学部教学の改善・充実について 第三次長期計画に関する答申(追一) 一九八二(昭五七)・三・三三 一八〇・八一年度長期計画委員会
- 七二九 学生の国際交流の制度化について 第三次長期計画に関する答申(追二) 一九八二(昭五七)・三・三三 一八〇・八一年度長期計画委員会
- 七三〇 大学院教学の改善・充実について 第三次長期計画に関する答申(追二) 一九八二(昭五七)・三・三三 一八〇・八一年度長期計画委員会
- 七三二 高中教学の改善・充実について 第三次長期計画に関する答申(追三) 一九八二(昭五七)・三・三三 一八〇・八一年度長期計画委員会

- 七二 図書館のあり方について 第二次長期計画に関する答申(追
四) 一九八二(昭五七)・三・三一 八〇・八一年度長期
計画委員会
- 七三 厚生政策(生協の位置づけと役割を含む)について 第三次
長期計画に関する答申(追五) 一九八二(昭五七)・三・
三一 八〇・八一年度長期計画委員会
- 七四 スポーツ政策について 第三次長期計画に関する答申(追
六) 一九八二(昭五七)・三・三一 八〇・八一年度長期
計画委員会
- 七五 学園の民主的な体制・組織の整備について 第三次長期計画
に関する答申(追七) 一九八二(昭五七)・三・三一 八
〇・八一年度長期計画委員会

目次

一、学園課題・施策に関する資料 その三

- 七二六 事務電算化の全学的推進について 一九八二(昭五七)・五・二二 (学内) 理事会
- 七二七 推薦入学制度に関する検討のまとめ 一九八二(昭五七)・六・二六 大学協議会
- 七二八 学部学生予算定員の削減計画について(再説明) 一九八二(昭五七)・一〇・二三 (学内) 理事会
- 七二九 一部改革新要綱(案) 一九八二(昭五七)・一一・二〇 (学内) 理事会
- 七三〇 学園事務体制の整備強化について 一九八三(昭五八)・三・九 (学内) 理事会
- 七三一 学園財政の確立について 学園の長期計画に関する答申 第一部 一九八三(昭五八)・三・三一 八二年度長期計画委員会
- 七三二 高等学校・中学校教学の改善・充実について(移転問題を含む) 学園の長期計画に関する答申 第二部 一九八三(昭五八)・三・三一 八二年度長期計画委員会
- 七三三 理工学部の教学基本施設ならびに社会科学・文系教員研究施設(新研究室棟)の整備について 学園の長期計画に関する答申 第三部 一九八三(昭五八)・三・三一 八二年度長期計画委員会
- 七三四 第三次 部改革をすすめるために(討議資料) 一九八三(昭五八)・四・二〇 立命館(学内) 理事会
- 七三五 業務電算化基本綱領 一九八三(昭五八)・四・二二 理事会
- 七三六 第三次長期計画基本要綱 現代的・社会的要請に応える教学の発展をめざして 一九八三(昭五八)・八・三二 (学内) 理事会
- 七三七 新学部新学科の実現のために 第三次長期計画基本要綱付属文書 一九八三(昭五八)・九・二八 (学内) 理事会
- 七三八 二二世紀を展望する今後の学園創造のために 立命館大学の現状と課題 一九八三(昭五八)・一〇・二五 (学内) 理事会
- 七三九 新学部・新学科を軸とする今後の学園政策と学園財政 これまでの全学協議の到達点をふまえて 一九八三(昭五八)・一一・一〇 (学内) 理事会
- 七四〇 二二世紀を展望する学園創造と大学院 一九八四(昭五九)・三・一七 大学院委員会
- 七四一 八〇年代およびそれ以降の学園の発展にふさわしい体制・組織の整備・改編について 第一部 中間報告 一九八四(昭五九)・三・三一 八三年度長期計画委員会
- 七四二 学生を対象とする厚生政策および本学生協の今後の課題に

ついて 第二部 答申 一九八四(昭五九)・三・三一 八三年度長期計画委員会

七四二 学生・生徒の課外活動の振興、とくに本学におけるスポーツ活動の役割とあり方について 第三部 答申 一九八四(昭五九)・三・三一 八三年度長期計画委員会

七四四 学園事務体制の改善について 事務体制検討委員会の中間報告を受けて 一九八四(昭五九)・四・一一 (学内) 理事会

七四五 二二世紀を展望する今後の学園創造のために 一九八三年度全学協議会確認 一九八四(昭五九)・四・二三 全学協議会

七四六 「情報関連学科」の基本構想確立にむけて 一九八四(昭五九)・五・一六 (学内) 理事会

七四七 一九八三年度大学院懇談会確認(八三年度全学協議会確認付属文書) 一九八四(昭五九)・五・二六 (全学協議会)

七四八 新学部(国際関係学部)の基本構想を提示するに当って 一九八四(昭五九)・一一・一九 (学内) 理事会

二、学園課題・施策に関する資料 追録

七四九 二部教学の総括 改革以来のまとめ 一九六八(昭四三)・一一・二八 立命館大学 二部協議会

七五〇 理工学研究所のあり方について 一九七一(昭四六)・一一・二〇 理工学研究所委員会

七五一 教学総括メモ 一九七三(昭四八)・一一 立命館大学 教学部

七五二 立命館大学大学院の現状と課題 一九七六(昭五一)・五・八 大学院委員会

七五三 「二部入試改革について」 一九八〇(昭五五)・七・五 大学協議会

三、大学等の声明 訴えに関する資料

七五四 声明(米英ソ三国政府の原水爆実験即時中止要請) 一九五七(昭三二)・八・六 法・経・文・理工教授会

七五五 声明「警察官職務執行法の二部を改正する法律案」反対(一九五八(昭三三)・一〇・二五 法・経教授会、理工・文教

授団)

七五六 声明要旨(安保改定反対) 一九五九(昭三四)・一一・一五 各学部教授団

七五七 声明(大学管理制度の法制化反対) 一九六二(昭三七)・六・二七 各学部教授会

七五八 声明(米国原子力潜水艦寄港問題についての日本学術会議声明支持) 一九六三(昭三八)・六・一三 各学部教授団

授団)

- 七五九 声明(国庫負担大幅増額について) (一九六三(昭三八)・二二・二〇 各学部教授会)
- 七六〇 声明(アメリカ軍のベトナムからの撤退要求、日本政府の軍事行動加担に抗議) (一九六五(昭四〇)・六・一 全学教授団)
- 七六一 声明「明治百年祭」反対 (一九六八(昭四三)・一〇・三二 立命館大学、学校法人立命館)
- 七六二 全学生諸君に訴える、二月三日の実力行使による混乱事態について (一九六八(昭四三)・二二・二四 総長)
- 七六三 全学生諸君に告ぐ「寮連合の大家団交、中川会館封鎖について」(一九六九(昭四四)・一・一七 各学部長)
- 七六四 立命館大学の全学生教職員に訴える(学部長声明、封鎖と解除の方法、教授の辞意表明等について) (一九六九(昭四四)・一・二七 立命館大学)
- 七六五 全立命館人諸君への訴えと願い (一九六九(昭四四)・二・七 総長)
- 七六六 存心館ならびに中川会館を占拠する学生諸君に訴える (一九六九(昭四四)・二・一九 理事長 総長)
- 七六七 本日の学内(中川会館、存心館)捜査について (一九六九(昭四四)・二・二〇 総長)
- 七六八 訴え(京都大学生協からの申入れについて) (一九六九(昭四四)・三・八 立命館大学)
- 七六九 全教職員・学生諸君に訴える「全共闘」の存心館占拠、恒心館封鎖について (一九六九(昭四四)・四・八 立命館大学)
- 七七〇 声明(入学式における暴力行為について) (一九六九(昭四四)・四・二二 立命館大学)
- 七七一 声明(中央教育審議会、学園における学生の地位について「中間報告反対」) (一九六九(昭四四)・四・三一 各学部教授会)
- 七七二 告訴問題にあたってすべての教職員・学生に訴える (一九六九(昭四四)・四・二五 立命館大学)
- 七七三 四月二十二日付文部次官通達「大学内における正常な秩序の維持について」に対する反対声明 (一九六九(昭四四)・五・二 立命館大学)
- 七七四 中央教育審議会の答申に「反対する声明」 (一九六九(昭四四)・五・二 立命館大学)
- 七七五 理工学部四号館の封鎖についての訴え (一九六九(昭四四)・五・一四 立命館大学)
- 七七六 すべての教職員・学生諸君に訴える(創立記念日に向けて) (一九六九(昭四四)・五・一六 立命館大学)
- 七七七 五月二十日の強制捜査(恒心館)について (一九六九(昭四四)・五・二〇 立命館大学)
- 七七八 府警機動隊の学内侵入について (一九六九(昭四四)・五・二〇 立命館大学)
- 七七九 訴え「全共闘」の「わたつみ像」破壊について (一九六九(昭四四)・五・二四 各学部長、一部協賛員)
- 七八〇 「大学の運営に関する臨時措置法案」に反対する声明 (一九六九(昭四四)・六・四 各学部教授会)
- 七八一 寮内における一連の暴力行為に関してすべての学生、教職員に訴える (一九六九(昭四四)・六・九 立命館大学)
- 七八二 寮連合の「第二次入寮選挙」について (一九六九(昭四四)・六・一一 立命館大学)
- 七八三 大学法案の強行採決(衆議院)に対する抗議声明 (一九六九(昭四四)・七・二五 全学教授団)
- 七八四 抗議声明「大学運営に関する臨時措置法案」強行採決に対して」(一九六九(昭四四)・八・四 大学立法に反対する全学教授団)
- 七八五 「大学の運営に関する臨時措置法」の「施行」にたいする声明 (一九六九(昭四四)・八・一七 大学立法に反対する全学教授団)
- 七八六 出町寮への強制捜査について (一九六九(昭四四)・一〇・二 (学内)理事会)
- 七八七 十月十一日の事態について「わたつみ像再建全学実行委員会」結成集会に対する「全共闘」の妨害行為 (一九六九(昭四四)・一〇・二三 (学内)理事会)
- 七八八 十月十七日の全共闘学生の暴力行為について (一九六九(昭四四)・一〇・一八 (学内)理事会)
- 七八九 寮問題の積極的な打開をはかるために「水光熱費立替払いの停止と新寮建設の推進」(一九六九(昭四四)・一一・一〇 (学内)理事会)
- 七九〇 寮連合の大家団交要請の行動について (一九六九(昭四四)・一一・二六 (学内)理事会)
- 七九一 十二月十六日の「寮連合」の暴力行為について (一九六九(昭四四)・一一・二七 (学内)理事会)
- 七九二 寮職員を寮から一時引きあげることにについて (一九六九(昭四四)・一一・二八 (学内)理事会)
- 七九三 十二月三日の事態についての声明「寮連合」「全共闘」の衣笠キャンパスでの暴力行為 (一九六九(昭四四)・一二・二四 (学内)理事会)
- 七九四 「寮連合」の大家団交要求になせぬないか (一九六九(昭四四)・一二・二五 (学内)理事会)
- 七九五 寮問題解決のための当面の措置について (一九六九(昭四四)・一二・二二 総長事務取扱)
- 七九六 告示(寮の一時閉鎖について) (一九六九(昭四四)・一二・二三 総長事務取扱、理事長)
- 七九七 最近の「寮連合」の行動について (一九七〇(昭四五)・一・三三 (学内)理事会)
- 七九八 「寮連合」の不法な入寮者募集について (一九七〇(昭四五)・二・二二 (学内)理事会)
- 七九九 声明(五月二十五日の「寮連合」その他集団の以学館前における破壊・暴力行為について) (一九七〇(昭四五)・五・一八 (学内)理事会)
- 八〇〇 声明(六月三日の武装集団の不法行為と「経営学生大会」

- 八〇一 最近の事態に関して学生、教職員に訴える (一九七〇(昭四五)・六・五 総長)
- 八〇二 六月五日の事態について「経営学生大会」に関して (一九七〇(昭四五)・六・六 総長)
- 八〇三 六月六日の事態について「経営学部学生大会」と暴力行為 (一九七〇(昭四五)・六・六 総長)
- 八〇四 全学の教職員・学生に訴える 六月一〇日の事態について「武装集団の暴力行為」 (一九七〇(昭四五)・六・一一 総長)
- 八〇五 声明「六月二日の「全共闘」の破壊・暴力行為について」 (一九七〇(昭四五)・六・一三 総長)
- 八〇六 再び寮問題の解決について全学生・教職員に訴える「寮不法占拠者に対する退去通告に関して」 (一九七〇(昭四五)・七・一一 総長)
- 八〇七 公示(旧寮・残留者目について) (一九七〇(昭四五)・七・九 総長)
- 八〇八 旧寮・明渡し仮処分の断行にあたって (一九七〇(昭四五)・七・一三 総長)
- 八〇九 公示「暴力行為者に対する処分・措置について」 (一九七〇(昭四五)・七・二七 総長)
- 八一〇 告示「旧寮・不退去者に対する措置について」 (一九七〇(昭四五)・七・二七 総長)
- 八一 学寮の再開にあたって 寮問題の経過と大学の態度 (一九七〇(昭四五)・八 総長)
- 八二 公示「暴力行為者に対する処分・措置について」 (一九七〇(昭四五)・八・二〇 総長)
- 八三 声明「民主的な大幅公費助成の実現要求」 (一九七〇(昭四五)・一一・一九 各学部教授会、一部協議会)
- 八四 民主的で大幅な公費助成の実現のためにすべての立命人に訴えます (一九七一(昭四六)・四・一九 公費助成全学連絡協議会)
- 八五 筑波大学の創設に関連する一連の法改正に反対する声明 (一九七三(昭四八)・三・一〇 各学部教授会)
- 八六 声明「大学の運営に関する臨時措置法」の失効にあたって (一九七四(昭四九)・五・二八 各学部教授会)
- 八七 「私立学校振興助成法案」にたいする反対声明 (一九七五(昭五〇)・七・一一 各学部教授会)
- 八八 学生諸君に訴える「二月一四日の総長に対する暴行・脅迫行為に関して」 (一九七六(昭五一)・一・一七 各学部教授会、一部協委員長、教学部長、学生部長)
- 八九 四月十日(入学式)の事態について (一九七六(昭五一)・四・一一 立命館大学)
- 八〇 最近の事態について「二〇月二〇日以降の「立命狭山共闘」等の暴力・破壊行為」 (一九七六(昭五一)・二・五 立命館大学)
- 八二 いくつかの事実について「F君事件」に関して (一九

- 七六(昭五一)・一一・二〇 立命館大学)
- 八三 「二月二日F君事件」の事実調査報告の公表にあたって (一九七七(昭五二)・一・一〇 (学内) 理事会)
- 八三 一連の業務妨害行為について (一九七七(昭五二)・一・一九 立命館大学)
- 八四 全学生教職員への訴え「二月二六日の「三里塚闘争実行委員会」の暴力・破壊行為について」 (一九七七(昭五二)・一一・二九 各学部教授会、一部協委員長、教学部長、学生部長)
- 八五 入学式以降の一連の暴力行為について (一九七八(昭五三)・四・二四 立命館大学)
- 八六 「自動車による通学禁止」の措置について (一九七八(昭五三)・五・八 (学内) 理事会)
- 八七 十月二十一日の事態について「六者共闘」・「十二立命全学統一集会」に対する「10・21全学集会案」の妨害・暴力行為 (一九七八(昭五三)・一一・一一 立命館大学)
- 八八 私立大学に対する助成金の削減に反対し、その増額を求める声明 (一九八二(昭五七)・六・九 各学部教授会、一部協議会)
- 八九 私学助成削減・高等教育制度改善の臨調部会報告に反対し私学助成の大幅拡充を要求する私たちの国会請願署名を高々と積みあげよう (一九八二(昭五七)・六・一 公費助成全学連絡協議会)
- 八三〇 パイク通学登録の開始にあたってくり返し学生諸君に訴えます (一九八三(昭五八)・一 立命館大学)

目次

一 財政に関する資料

(一) 決算書関係

- 八三二 (大正十二年) 年度財団法人立命館収支決算表
- 八三一 昭和一年度収支決算書 (財団法人立命館)
- 八三三 昭和六年度収支決算書 (財団法人立命館)
- 八三四 昭和拾年度収支決算書 (財団法人立命館)
- 八三五 財団ノ財政整理ニ関スル件 (昭和十三年)
- 八三六 昭和拾四年度財団法人立命館収支決算書
- 八三七 昭和十七年度財団法人立命館収支決算書
- 八三八 昭和貳拾年度財団法人立命館決算諸表
- 八三九 昭和貳拾貳年度財団法人立命館決算書
- 八四〇 昭和二十五年年度学校法人立命館収支決算書
- 八四一 昭和三十年度学校法人立命館決算書
- 八四二 昭和三十五年度学校法人立命館決算書
- 八四三 昭和四〇年度学校法人立命館決算書
- 八四四 昭和四五年度学校法人立命館決算書 (長期計画進行状況含む)
- 八四五 (昭和四十八年 (一九七三)) 度決算報告
- 八四六 (昭和五十年 (一九七五)) 度決算報告
- 八四七 (一九七九年度決算報告)
- 八四八 (一九八三年度決算報告)

(二) 長期計画・学費引上げ時における財政関係

- 八四九 (財政五ヶ年計画 (昭和三十三～三十七年度))
- 八五〇 (新五ヶ年計画 (昭和三五～三九年度)) について 「別紙」
- 八五一 (昭和三十八年度長期財政計画 (第一次長計))
- 八五二 ふたたび学園の現状と課題について (一九七二年二月) 「付および付表」
- 八五三 立命館大学の現状と課題 (一九七三年一〇月) 「グラフ」
- 八五四 立命館大学の現状と課題 (一九七五年一〇月) 「グラフおよび付表」
- 八五五 二一世紀を展望する今後の学園創造のために 立命館大学の現状と課題 (一九八三年一〇月) 「別表」
- 関係資料 資料七〇二 立命館大学の現状と課題 (一九七九年一〇月)

八五六 八二年度長計答申 学園財政の確立について (七〇年代の財政分析) 「巻末付表」

(三) 募金・募債関係と記念事業 長期計画編纂等の概要

- 八五七 寄附 (京都法政学校新築事業 (明治三四年))
- 八五八 財団法人立命館基本財産募集趣意書および基金寄附申込報告 (大正四年)
- 八五九 昇格 (大学令による大学) 基金寄附金申込報告等 (大正二〇年)
- 八六〇 立命館中学基本財産募集趣意書および中学基金寄附申込報告 (大正一年)
- 八六一 財団法人立命館基金募集部規程および大学基金寄附収納報告等 (大正一年)
- 八六二 (御大典記念事業 (昭和三年) 資金寄附 学債等)
- 八六三 (創立三十五周年記念事業資金寄附 学債)
- 八六四 (創立四十周年記念事業資金寄附 その他)
- 八六五 立命館 (創立五十周年) 記念事業基金並募集、事業計画
- 八六六 立命館創立七十周年記念事業資金募集趣意書 施設拡充計画
- 八六七 立命館創立七十周年記念事業実施概要
- 八六八 立命館学園施設備充実 (第二次長計 (一九七〇) 八〇年度) 資金募集趣意書
- 八六九 立命館第一次長期計画 (衣笠一拠点) 事業実施概要
- 八七〇 末川記念会館建設資金募集趣意書、会館概略 (一九七八年)

(四) 補助金関係

- 八七一 請願書 (私立大学に対する国庫補助金下付について (大正一四年)、私立大学協議会)
- 八七二 (府補助金交付 (大正一五年))
- 八七三 (政府補助金交付 (昭和六、一五年))
- 八七四 一九七〇年度以降の補助金の推移について
- 八七五 私立大学経常費補助金推移表 (一九七〇～八三年)

(五) 学費関係

- 八七六 (戦前の大学・学校学費 (創立時～昭和一九年度))
- 八七七 (立命館大学学費一欄 (一九四五～八四年度))

二 施設に関する資料

(一) 土地関係

- 八七八 (戦前の土地取得状況 (財団設立時～昭和一八年))
- 八七九 (保有土地面積 (一九五五年、一九六九年、一九八一年))

(二) 建物関係

- 八八〇 (戦前の建物取得状況 (明治三九年～昭和一八年))
- 八八一 中学校校舎の完成 (大正二一～三三年)

- 八八二 立命館大学建築の竣工（創立時）昭和三年
 - 八八三 （建物延面積）一九五五年、一九六九年、一九八一年
 - 八八四 一九五七（昭三三）年四月学舎配置図
 - 八八五 一九六三（昭三八）年四月学舎配置図（第一次長計発足時）
 - 八八六 （一九六三（昭三八）年四月）広小路学舎教室及部室配置図
 - 八八七 一九八一（昭五六）年四月学舎配置図（衣笠一揆完成時）
 - 八八八 （一九五六（昭三二）年一月）一九六三（昭三八）年四月の所築建物）
 - 八八九 （第一次長期計画事業の新築建物等）
 - 八九〇 （第一次長期計画事業の新築建物等）
 - 八九一 （一九八）丁八四年の新築建物等）
- 三 学生厚生に関する資料**
- (一) 奨学金関係
- 八九二 立命館授業料貸与規程（昭和四年）
 - 八九三 立命館大学学費貸与規程（昭和二年）
 - 八九四 学生生活援助基金規定（昭和三四年）、学生生活援助金に関する内規（昭和四四年）
 - 八九五 立命館大学大学院奨学金貸与規程（昭和四五年）
 - 八九六 立命館大学新入生学費貸与規定（昭和五五年）
 - 八九七 立命館大学之種学費貸与規程（一九八四年）
 - 八九八 「立命館大学奨学金白書」（一九八四年）
 - 八九九 日本育英会奨学金資金の推移、大学生数に対する奨学生数比率（一九五九）八年度）
- (二) 学生寮関係
- 九〇〇 （寄宿舎取得（出町南・吉田寮）（明治三九年、昭和一六年）
 - 九〇一 （学生寮建物買収（衣笠・春菜・出町北寮・百万辺・下鴨寮）（昭和三五）二九年）
 - 九〇二 立命館大学寄宿舎規程（昭和二六年）
 - 九〇三 （学思寮新築（昭和三九年）
 - 九〇四 入寮応募者数にたいする入寮決定者の割合（昭和三四）四二年度）
 - 九〇五 （学生寮竣工（双ヶ丘・衣笠・朱雀寮）（一九七丁七八年）
- (三) 食堂関係
- 九〇六 学内食堂経営二関スル件（昭和三年）
 - 九〇七 （大学校舎（学生食堂）建築（昭和七年）
 - 九〇八 （清心館大食堂、理工学部食堂開設（昭和三年）
 - 九〇九 （以学館・学而館・存心館食堂設置（一九六五）八一年）
- 関係資料 資料五六五（食堂管理委員会、五九一（生協発足、

- 五九二（生協定款）
- (四) アルバイト・下宿関係
- 九一〇 アルバイトまとめ（年度別推移表・一九七八）八年度
 - 九一一 新入生下宿斡旋まとめ（年度別推移表・昭和五丁五七年度）
- (五) 健康管理関係
- 九一二 大学部二医務局設置（昭和五年）
 - 九一三 定期健康診断受診率、疾病管理対象者等の推移（一九七五、八四年度）
- 関係資料 資料二〇六（診療所開設）、四一五（診療所規程、四四九（保健センタ 規程）
- 四 教職員に関する資料**
- 九一四 立命館大学教員採用内規、教員報酬内規（昭和二年）
 - 九一五 財団法人立命館恩義金規則（昭和二年）
 - 九一六 財団法人立命館停年例（昭和二年）
 - 九一七 立命館隣保共済会規定（昭和一六年）
 - 九一八 立命館隣保互助会規定（昭和一六年）
 - 九一九 立命館教職員必召入営者取扱規定（昭和一六年）
 - 九二〇 立命館職員慶弔内規（昭和二年）
 - 九二一 財団法人立命館職員就業規則（昭和三年）
 - 九二二 労働協約書、業務協議会（昭和三年）
 - 九二三 立命館教職員共済会（互助会）定款（昭和四年）
 - 九二四 教職員停年制施行細則（昭和四年）
 - 九二五 職員夏期勤務特例に関する件（昭和三年）
 - 九二六 退職手当改正の件（昭和五年）
 - 九二七 学校法人立命館職員給与規程（昭和二六）
 - 九二八 立命館職員にして同時に学生々徒となる者の取扱に関する規程（昭和二六年）
 - 九二九 給与規程第三十一条による臨時職員又は特殊な業務に従事する職員の給与に関する規程（昭和七年）
 - 九三〇 学校法人立命館専任教員責任時間規程（昭和一八年）
 - 九三一 学校法人立命館教職員年金規程（昭和一九年）
 - 九三二 立命館職員健康診断規程（昭和一九年）
 - 九三三 職員任用試験要綱（昭和一九年）
 - 九三四 職員の配属替に関する基準（昭和二一年）
 - 九三五 大学教員定年規則（昭和三四年）
 - 九三六 立命館教職員給与体系実施に関する件（昭和三五年）
 - 九三七 立命館住宅資金貸付規定（昭和四〇年）
 - 九三八 （第一回事務研究集会実施）（一九六五年）
 - 九三九 特別任用教員に関する規定（昭和四年）
 - 九四〇 在籍専従書記次長制に関する協定書（昭和四六年）

九四一 「本学教員に対する文部省科学研究費補助(人員数)等」(一九六三、八四年度)

関係資料 資料「二六三(館内規)、二九二(館則)、二九五(館則)、四一九(名誉教授)、四三二(二部事務室)、四三七(助手)、四三八(専任講師廃止)、四四四(教室助手廃止)、四四五(清掃婦職員化)、六六四(教員任用・昇任、選考)」

五 国際学術交流 国外留学に関する資料

九四二 「教授候補者の外国留学派遣」(大正二年)

九四三 立命館大学学外研究員規定・同施行細則(昭和十九年)

九四四 外国語版論文と交換教授制度に関する件(一九六二年)

九四五 モスクワ大学との交換教授に関する件(一九六二年)

九四六 「ソ連邦科学アカデミー」アジア諸民族研究所との研究者相互招聘に関する件(一九六二年)

九四七 立命館大学・ソ連連邦科学アカデミー東洋学研究所間の学術交流に関する協定について(一九七三年)

九四八 国際学術交流に関する当面的方針について(一九七七年)

九四九 ポーランド科学アカデミーとの研究協力について(協定)一九七七年

九五〇 学外研究員規程等改正に関する件(一九七九年)

九五二 フンボルト大学と本学との間の語学教員の交換派遣について(一九八〇年)

九五二 「フンボルト大学と立命館大学との間の学術・文化協力に関する協定」の締結について(一九八〇年)

九五三 ベルリン・フンボルト大学への日本語教員派遣に関する件(一九八〇年)

九五四 トワールーズ第一社会科学大学との交流協定に関する件(一九八二年)

九五五 立命館大学と南開大学との学術交流に関する協定(案)に関する件(一九八四年)

九五六 「立命館大学学外研究員規程による国外留学生数(一九五五～八四年度)」

九五七 「学外資金による国外留学生数(一九五六～八四年度)」

九五八 「交流協定による交換研究員の受入・派遣状況(一九六三～八四年)」

九五九 「国際学術交流研究会等の開催状況(一九七六～八四年)」

目次

- 注1 資料名の 印は立命館関係 印は西園寺・中川および学長等関係 無印はその他教育事情関係
 注2 出典は『京都日出新聞』の記事・広告（「」内は新聞日付）
- 一八九七年（明治三十年）

- 九六〇 中川小十郎（文部大臣秘書官）、文部省参事官に就任（一・一四）
- 九六一 広告 京都府 簡易農学校・尋常中学校・高等女学校生徒募集（二・一〇／一四）
- 九六二 広告 京都市 染織学校・商業学校・美術工芸学校 生徒募集（二・二八／三・三／四）
- 九六三 広告 平安文学院・同志社尋常中学校 生徒募集（三・三／四・八）
- 九六四 広告 仏和法律学校 講義録・生徒募集（四・一八）
- 九六五 第三高等学校 大学予科生徒募集および学校規則（五・一八／二二）
- 九六六 京都大学と第三高等学校（六・一〇）
- 九六七 士官候補生と私立中学校（六・一〇）
- 九六八 京都帝国大学設立、勅令公布（六・二三／二四）
- 九六九 中川小十郎、正七位に叙せらる（七・一五）
- 九七〇 京都帝国大学、事務開始および大学職員赴任 木下総長中沢理工科大学長、中川書記官（七・二二／二三）
- 九七一 法相、私立六法律学校長等と懇談（七・二七）
- 九七二 西園寺侯、欧洲巡遊 伊藤侯に同行（八・三三）
- 九七三 学生・生徒の増加（八・一一）
- 九七四 東京専門学校の拡張および 広告 講義録（八・一八／九・三二）
- 九七五 広告 明治法律学校・慶応義塾・東京法学院・日本法律学校 学生生徒募集（八・二二／九・二／八／二二・二八）
- 九七六 広告 京都・同志社 学生募集および同志社女学校（八・二八／九・一五）
- 九七七 京都の文運振興策（九・一五）
- 一八九八年（明治三十一年）
- 九七八 西園寺公望 文部大臣就任 伊藤内閣（一・二三）
- 九七九 西園寺文相の談話（一・一六）
- 九八〇 西園寺公望 法典調査会副総裁就任（一・二三）
- 九八一 広告 東京専門学校 学生募集（二・一五）
- 九八二 中川小十郎 文部書記官兼文部省参事官・文部大臣秘書官（二・一六）

- 九八三 宗教学校と徴兵猶予 同志社 大谷派尋常中学校（二・二五／三・一一）
- 九八四 西園寺文相の意見 小学校教育の国庫負担（三・二二）
- 九八五 広告 京都府立農学校 生徒募集（四・二二）
- 九八六 西園寺公望、文相辞任および辞任の理由（五・一／五）
- 九八七 京都市・龍池小学校 創立三十周年記念式（五・八）
- 九八八 富井政章博士の欧州談 教育事情（八・九／一〇）
- 九八九 高等師範学校の拡張（八・一六）
- 九九〇 小学校教育費国庫補助について（八・二六）
- 九九一 同志社 綱領変更問題（二〇・六）

一八九九年（明治三十二年）

- 九九一 広告 和仏法律学校 校外生募集（一・二三）
- 九九三 私立中学校に対する文部省の方針（一・一四）
- 九九四 中学校令改正公布（二・九）
- 九九五 実業学校令公布（二・九）
- 九九六 高等女学校令公布（二・一〇）
- 九九七 文部省 大学・高等学校増設計画（四・八）
- 九九八 京都府・小学校の美態 学齡児童・教員集・生徒数等（五・一一）
- 九九九 東北大学設置の確定および北海道大学について（六・一八／七・七）
- 一〇〇〇 広告 中川小十郎 朝日生命保険株式会社副社長（七・二）
- 一〇〇一 文部省と宗教学校および文部大臣訓令（七・七八／五）
- 一〇〇二 広告 中川小十郎 加島貯蓄銀行監査役・加島銀行理事（七・二二／三三）
- 一〇〇三 京都府教育の方針（七・二四）
- 一〇〇四 私立学校令公布（八・三／五）
- 一〇〇五 同志社問題 綱領と徴兵猶予（九・二四）
- 一〇〇六 法律学校 設置計画（一〇・二六）
- 一〇〇七 京都法政学校 設置計画進展（二二・五）
- 一九〇〇年（明治三十三年）
- 一〇〇八 京都府 教育新施設（一・一〇）
- 一〇〇九 文部省 四専門学校設置計画（一・二五）
- 一〇一〇 文部省 小学校授業料全廃案（二・一六）
- 一〇一一 京都法政学校 概要（三・五）
- 一〇一二 仏教大学・中学開始 本派本願寺（三・二二）
- 一〇一三 同志社普通学校の組織（三・二九）
- 一〇一四 京都法政学校 六月五日開校（五・二七／六・七）
- 一〇一五 広告 私立京都法政学校 学生募集（五・二八／六・五）
- 一〇一六 日本女子大学 設立計画（七・一〇）

- 一〇一七 京都法政学校 近況(生徒数、名譽員)(八・一〇)
- 一〇一八 小学校令改正案 尋常科四年 授業料徴収せず(八・一二)
- 一〇一九 広告 私立京都法政学校 学生補欠募集(八・二二)
- 一〇二〇 京都法政学校 整備計画(八・三〇)
- 一〇二二 京都法政学校 講師擲(一〇・四)
- 一〇二三 西園寺公望 内閣総理大臣臨時代理に就任(一〇・二八)
- 一〇三三 四学校令(中学・師範・高校・専門学校)改正の要項(一一・九)
- 一〇三四 西園寺候の教育談(一一・二〇)

一九〇二年(明治三十四年)

- 一〇二五 広告 私立京都法政学校 補欠生募集(二・九)
- 一〇二六 京都市・高等小学校生徒の増加(二・二六)
- 一〇二七 全国公学費と基本財産(二・二二)
- 一〇二八 広告 中川小十郎 朝目生命保険株式会社取締役(二・一)
- 一〇二九 京都法学校校友会編成 元法学校出身者(二・二六)
- 一〇三〇 広告 京都府立第一・二・三中学校 生徒募集(三・二)
- 一〇三一 富井政章博士談話 司法制度(上・下)(四・一七／一八)
- 一〇三二 広告 私立京都法政学校 講演会・学生募集(四・二)
- 一〇三三 西園寺公望 臨時内閣総理大臣兼任および大蔵大臣兼任(五・一一／一五)
- 一〇三四 西園寺候談 内閣組織論(五・一六)
- 一〇三五 京都法政学校 討論会(五・一四)
- 一〇三六 医学専門学校令と医学校(五・一七)
- 一〇三七 織田萬法科大学長談 大学・高校増設について(六・二四)
- 一〇三八 京都法政学校 判検事登用試験規則による指定(七・二六)
- 一〇三九 広告 司法官指定京都法政学校 生徒・校外生募集(八・一一)
- 一〇四〇 大日本実業学会、講義録(農商工科)(八・二〇)
- 一〇四一 早稲田大学、基金募集(一〇・一一)
- 一〇四二 田島錦治博士の談片 国会財政(一〇・一七)
- 一〇四三 京都市、京都商業学校(府立から市立に変更)校費国庫補助請願(一〇・一九)
- 一〇四四 広告 京都法政学校 講義録(一一・二二)
- 一〇四五 田島錦治博士の談片 社会主義について(一一・二九)
- 一〇四六 織田萬博士の京都経営談(一一・三〇)

一九〇三年(明治三十五年)

- 一〇四七 広告 京都法政学校 校外生募集(二・三三)
- 一〇四八 京都法政学校 討論会(二・一八)
- 一〇四九 京都法政学校 徴兵令による認定(三・二〇／四・三)
- 一〇五〇 高等女学校(京都府)増設の議 論説(四・二四)
- 一〇五一 高等学校入学資格と私立学校(五・九)
- 一〇五二 京都法政学校 演説会(五・一〇／一四)
- 一〇五三 広告 文部省認定・司法官指定京都法政学校 学生募集(六・二六)

- 一〇五四 富井政章博士、東京帝大法科大学教授を辞職(七・二二)
- 一〇五五 広告 京都法政学校 夏季大演説会(七・二二)
- 一〇五六 京都法政学校 演説会(七・二三)
- 一〇五七 東京専門学校、早稲田大学に改称(八・一一)
- 一〇五八 広告 専修学校 生徒募集(八・二七)
- 一〇五九 京都高等工業学校 開設(九・一〇)
- 一〇六〇 京都法政学校・校外生「法政会」設立(一〇・三)
- 一〇六一 私立京都医学校 設置認可(一〇・二二)
- 一〇六二 織田萬京都大学法科大学長の談 京大のこと(一一・一一)

- 一〇六三 広告 京都法政学校 校外生募集および「経済時報」(一一・二五)
- 一〇六四 学制改革案 閣議決定(一〇・三三)
- 一〇六五 広告 京都法政学校 校外生募集(一一・五)
- 一〇六六 広告 私立巡查看守養成所・法律短期講習所 河原町小路(一二・五)
- 一〇六七 判検事・弁護士・文官試験 合格者数(一二・一七)

一九〇三年(明治三十六年)

- 一〇六八 京都府・郡部における実業教育(二・三〇)
- 一〇六九 教科書国定問題(二・九／三・二八／四・一四)
- 一〇七〇 京都法政学校「法政会」、第二回學術講演会(二・二二)
- 一〇七一 学制改革に関する勅令 専門学校令・実業学校令・小学校令(三・二八／二九)
- 一〇七二 全国学事の状況 文部省調査(四・三三)
- 一〇七三 京都府立学校、入学志願者・許可者数(四・二五)
- 一〇七四 中川小十郎 京都大学書記官決定(五・六)
- 一〇七五 京都法政学校 専門学校令による学校へ改組計画(五・二九)

- 一〇七六 京都法政学校 出張講演(五・三三)
- 一〇七七 京都府立医学校 専門学校令により京都府立医学専門学校に改称(六・二)
- 一〇七八 京都法政学校講師月旦 井上密講師その他(六・二〇)
- 一〇七九 京都市学事状況(六・二四)
- 一〇八〇 専門学校令と各学校(京都法政学校・同志社等)(六・三〇)

- 一〇八一 京都法政学校と専門学校令(七・三三)
- 一〇八二 京都法政学校、第一回卒業式(七・一〇/一三)
- 一〇八三 京都大学雜組、中川書記官の開放主義、卒業式等(七・一一)
- 一〇八四 京都法政学校第一回卒業生、謝恩会(七・一四)
- 一〇八五 私立京都法政学校、「私立京都法政専門学校」に改組(八・九/九・一九/一〇・七)
- 一〇八六 広告、京都法政学校、学生募集(八・一〇)
- 一〇八七 東京法学院大学、専門学校令により認可、司法省指定校中の嚆矢(八・三三)
- 一〇八八 文部省、私立大学の監督(八・三三)
- 一〇八九 同志社各学校の昨今(九・一八)
- 一〇九〇 明治法律学校、和仏法律学校、それぞれ私立明治大学・私立法政大学に改称認可(九・二〇)
- 一〇九一 広告、私立東方語学校、生徒募集(九・二八)
- 一〇九二 西園寺侯と政党論(一一・二二)
- 一〇九三 東西同京の私立学校、学校数・教員数・生徒数、京都法政学校その他(一二・二二)

一九〇四年(明治三十七年)

- 一〇九四 東方語学校、清語科等(一一・一五)
- 一〇九五 京都法政専門学校・東方語学校の提灯行列唱歌(一一・一五)
- 一〇九六 文相、教育制度および教育行政の方針発表(一二・二八)
- 一〇九七 京都府立第一高等女学校、設置認可(一二・二九)
- 一〇九八 東方語学校生徒、従軍願(一二・三三)
- 一〇九九 文部省、専門学校令施行の中止通牒(一二・三五)
- 一一〇〇 京都法政専門学校、時局演説会(一二・二二)
- 一一〇一 私立同志社専門学校、専門学校令により認可および広告(一二・二二/一二・一九)
- 一一〇二 広告、私立日本大学、学生募集(一二・三三)
- 一一〇三 私立天白宗大学・私立日蓮宗大学林、専門学校令により認可(四・一/五)
- 一一〇四 京都府、内令により学校へ注意、ハリストス教信者に関し(四・一六)
- 一一〇五 京都府立中学校卒業生の志望(四・一九)
- 一一〇六 田島錦治博士、時事談(上・下)(六・三/四)
- 一一〇七 京都法政専門学校、第二回卒業式(七・一六)
- 一一〇八 広告、京都法政大学、学生募集(九・七)
- 一一〇九 私立京都法政専門学校、「私立京都法政大学」に改称、改組(九・一三)
- 一一一〇 京都法政大学雄弁会企画、講演会(一〇・二二)
- 一一一一 東京・私立大学卒業生連合会、弁護士法改正運動、京都法政大学にも賛同求める(一〇・四)
- 一一一二 京都法政大学校友大会(一一・二/一西)

- 一一一三 田島錦治博士の増税談(一一・一四)
- 一一一四 学監中川小十郎等、「無名会」設立(一一・一九)
- 一一一五 東方語学校、第一回卒業式(一一・一九/二二)
- 一一一六 京都法政大学雄弁会、第二回演説会(一二・二三)
- 一一一七 明治大学出身者、判検事試験合格者数、私立学校第一位(一二・四)

一九〇五年(明治三十八年)

- 一一一八 京都・精華女学校、設立、国家主義の女子養成(一二・二六)
- 一一一九 京都法政大学、校舍増築(一二・二七/三・二二/二八)
- 一一二〇 京都法政大学、授業開始(三・二二)
- 一一二一 西園寺政友会総裁演説、議員総会(三・二二)
- 一一二二 日本体育会体操学校、生徒募集(三・三三)
- 一一二三 広告、東方語学校、清語科学生募集(三・二九)
- 一一二四 京都法政大学、授業料未納者の答案抹消(六・二)
- 一一二五 京都法政大学専門学校部、第三回卒業式(七・二四/二七)
- 一一二六 広告、京都法政大学、学生募集(八・二)
- 一一二七 早稲田大学・清国留学生部および東洋商業専門学校、清語科設置計画(八・四/九)
- 一一二八 田島錦治博士談、戦後の経営(上・下)(八・二四/二五)
- 一一二九 東京法学院大学、中央大学に名称変更(八・二七)
- 一一三〇 西園寺侯の講和評(九・四)
- 一一三一 広告、東方語学校清語科、生徒募集(九・六)
- 一一三二 広告、清和普通学校、生徒募集(九・一〇)
- 一一三三 清和普通学校、設立(一〇・二)
- 一一三四 広告、京都法政大学、学生募集(一〇・四)
- 一一三五 「戸水東大教授休職事件」に関する京都法科大学教授等の意見書(一〇・五/一二・八)
- 一一三六 京都法政大学、校舎・図書館等増築(一〇・三三)
- 一一三七 私立仏教大学、専門学校令により認可(一〇・三三)
- 一一三八 田島錦治博士演説、戦後の国民経済(一一・一五)
- 一一三九 京都府、私立学校補助問題(一二・八)

一九〇六年(明治三十九年)

- 一一四〇 京都法政大学無名会、講演会(一一・六)
- 一一四一 西園寺内閣成立、西園寺公望、内閣総理大臣兼文部大臣(一一・八)
- 一一四二 広告、東方語学校、清語科学生募集(一二・九)
- 一一四三 文部省と実業教育(一二・二六)
- 一一四四 西園寺首相、議演説(一二・二六)
- 一一四五 西園寺総裁、政友会議員会演説(四・二)

- 二四六 清和中学校 設置認可(四・七)
 - 二四七 広告 清和中学校 生徒募集(四・七)
 - 二四八 京都法政大学「京都経済会」開催(四・二二/三三)
 - 二四九 中川小十郎 総理大臣秘書官に就任(四・二二)
 - 二五〇 京都法政大学「京都法政学会」開催(四・二三)
 - 二五一 田島錦治博士演説 児童の経済思想(上・中・下)(五・八/九/一〇)
 - 二五二 京都法政大学経済会 開催(五・一〇)
 - 二五三 京都法政大学 卒業試験実施(六・七)
 - 二五四 京都法政大学専門学部 第四回卒業式(七・二二/二五)
 - 二五五 福岡大学独立問題および札幌大学の計画(八・九/一五)
 - 二五六 在学生と徴集猶予 陸軍次官より府へ通牒(八・一〇)
 - 二五七 私立学校瞥見(十四) 京都法政大学、清和中学校(八・二五)
 - 二五八 京都・私立吉田中学校、文部省より閉鎖を命じられる(二〇・一九)
 - 二五九 慶応義塾の消費組合および京都第一高女・同志社の消費組合(二〇・二〇/二一・一八)
 - 二六〇 清和中学校と吉田中学校、平安中学校新設との関係(二一・七/九)
 - 二六一 吉田中学生的の転学 清和中学校へ出願多数(二一・九/二二/二四)
- 一九〇七年(明治四十一年)**
- 二六二 私立京都高等女学校 開校(一一・一九)
 - 二六三 西園寺首相、議會演説(一一・二四)
 - 二六四 広告 清和中学校 生徒募集(一二・二二)
 - 二六五 京都法政大学主催 三大学連合討論会お流れ(三・四)
 - 二六六 清和中学校、第一回卒業式(四・一)
 - 二六七 私立東洋尚武学校(京都)、開校(四・一八)
 - 二六八 清和中学校、教員充実(五・四)
 - 二六九 京都法政大学経済会、開催(五・一六)
 - 二七〇 西園寺首相の声音 政友会幹部に(六・六)
 - 二七一 中川小十郎、内閣書記官兼総理大臣秘書官に就任(六・一一)
 - 二七二 東北帝国大学、設置 札幌農学校を東北大学農科大学に改称(六・二三)
 - 二七三 京都法政大学専門学部 第五回卒業式(七・二五)
 - 二七四 京都法政大学、学則改正(七・二六/八・一八)
 - 二七五 広告 清和中学校 補欠募集(八・二六/二二・二)
 - 二七六 京都大学に対する世評(九・七)
 - 二七七 京都法政大学近況 大学予科の成績 司法官試験合格者等(九・二二)
 - 二七八 清和中学校 寄宿舎開設(九・二二)
 - 二七九 京都市、高等小学校改制決定(一一・二三)

- 二八〇 京都府立女子師範学校、設置認可(一一・三〇)
- 二八一 広告 京都法政大学予科・専門学部 学生募集(二・九)
- 二八二 清和中学校、徴兵令による認定(二・一一)
- 二八三 広告 清和中学校 生徒募集(二・二二/四・一一)
- 二八四 京都法政大学校友会、発会式(二・二五)
- 二八五 京都法政大学経済学会 開催(三・一七)
- 二八六 清和中学校、第二回卒業式(三・三〇)
- 二八七 京都法政大学校友会、経済学第一回例会 討論会(四・九)
- 二八八 第二回冒険教育大会 於京都(四・九)
- 二八九 清和中学校、学級増加(四・二二)
- 二九〇 早稲田大学に三万円下賜(五・六)
- 二九一 小学教育の現状 文部省調査(五・二五)
- 二九二 文部省 中学教育調査(六・一三)
- 二九三 京都市立高等女学校 開校(六・一六)
- 二九四 京都法政大学、講演会(七・四/一〇)
- 二九五 西園寺内閣 総辞職およびその顛末(七・四/五)
- 二九六 京都法政大学、第六回(大学部第一回)卒業式(七・二三)
- 二九七 中川小十郎 樺太事務官就任(七・二四)
- 二九八 広告 清和中学校、生徒募集(七・二六)
- 二九九 学校設立者(京都法政大学・清和中学校) 変更願(七・二八)
- 三〇〇 陸軍省 徴兵忌避取締方針(八・一七)
- 三〇一 京都法政大学 授業充実・組織強化(八・二三)
- 三〇二 広告 京都法政大学、学生募集 法律科・経済科・受験科・予科・英語科(八・二九)
- 三〇三 文部省 学校騒動取締方針(九・二六)
- 三〇四 文部省 学制改革調査(一〇・六)
- 三〇五 関西野球大会 清和中、彦根仏中に勝つ(一一・三三)
- 三〇六 京都法政大学・清和中学校 陸上大運動会(於岡崎公園)(一一・五/九)
- 三〇七 私立七大学学生団の運動 判検事・弁護士試験科目(一二・七)
- 三〇八 京都法政大学、出火(一二・一七)
- 三〇九 広告 京都法政大学・清和中学校 出火見舞奉謝(一二・一七)
- 三二〇 京都法政大学・清和中学校 火災後の対策(一二・一九/二三)
- 三二一 私立大学設立制限 帝国女子大の申請に關し(一二・二三)
- 三二二 文部省 宗教中学取締施行(一二・二五)

一九〇九年(明治四十一年)

- 二二三 京都法政大学、授業開始(一・一三)
 - 二二四 京都法政大学、英語科の発展(一・一五)
 - 二二五 織田萬博士の意見 学区廃止説に就いて(二・二〇)
 - 二二六 広告 東洋大学、学生募集(二・九)
 - 二二七 広告 清和中学校、生徒募集(三・七)
 - 二二八 京都法政大学経済学会、開催(三・一三)
 - 二二九 京都法政大学法律学会、討論会(三・一八)
 - 二三〇 清和中学校、第二回卒業式(三・二九)
 - 二三一 田島錦治博士講演 社会経済と社会道德(上・中・下)
(四・三/五/六)
 - 二三二 京都市立絵画専門学校、設置(四・二七)
 - 二三三 清和中学校、新築(六・一)
 - 二三四 文部省、私製教科書禁止を通牒(六・一〇/九・三)
 - 二三五 京都法政大学、英語科刷新(六・一六)
 - 二三六 京都大学特選給費生制 大学院学生(七・一三)
 - 二三七 京都法政大学、第七回卒業式(七・二六)
 - 二三八 京都法政大学、卒業式雜観(七・二六)
 - 二二九 田島錦治博士談片(上・下)(八・二四/二五)
 - 二三三 広告 京都法政大学、学生募集(九・一)
 - 二三三 京都法政大学、始業(九・一三)
 - 二三三 直轄学校と修身教育 文部省訓令(九・一四)
 - 二三三 京都法政大学・清和中学校、新築記念大運動会
(一〇・三三)
 - 二三四 関西野球大会 清和中、関西学院に勝つ(一一・二)
 - 二三五 全国中学卒業生、志望傾向 文部省調査(一一・二二)
- 一九一〇年(明治四十三年)
- 二二六 広告 清和中学校、生徒募集(二・一九)
 - 二二七 文科の新運動 帝国文学・早稲田文学・三田文学
(二・一八/二二)
 - 二三八 京都市立第二商業学校、設置(二・二四)
 - 二二九 広告 京都法政大学予科、学生募集(三・一七)
 - 二四〇 清和中学校、第四回卒業式(三・二四/二八)
 - 二四一 文部省、学制案を領および学制案と私立商中・私大高等科
(四・一九/五・四/二七)
 - 二四二 私立大学合併難(六・二八)
 - 二四三 京都法政大学卒業生の高文・判検事・弁護士合格者数
(七・七)
 - 二四四 京都法政大学卒業式演説 湯浅吉郎府図書館長(七・一〇/一一/一三)
 - 二四五 京都法政大学、第八回卒業式(七・一一)
 - 二四六 織田萬博士談 視学制度論(七・一八)

- 二四七 私立農科大学認可 東京高等農学校を私立農科大学に
(八・四)

- 二四八 広告 京都法政大学、学生募集(八・二六)
- 二四九 織田萬博士談 朝鮮今後の統治(八・二九)
- 二五〇 京都法政大学近況(新任講師、学友会討論会、運動会等)
(九・八)
- 二五一 高等女学校令改正 実科高等女学校設置
(九・一五/一〇・二七)
- 二五二 樺太庁事務官中川小十郎談 樺太統治の方針(九・二五)
- 二五三 清和中学校、新校長(九・二二)
- 二五四 単科大学と文部省(一〇・七/一一・二)
- 二五五 京都法政大学学生有志、英語学会設立(一〇・一一)
- 二五六 京都法政大学、清和中学校、第三回運動会(一〇・三三)
- 二五七 京都府教育会、全国学生連合演説会 京都法政大学等参加(一一・二/五)
- 二五八 大日本武徳会武術学校(京都)、設置認可(一一・二五)
- 二五九 学制改革案と大学(一一・三三)
- 二六〇 全国私立中学校、文官任用令改正の請願書提出
(一一・二八)
- 二六一 西園寺侯の心事 予算委員長人事(一二・二七)
- 二六二 京都府下学事統計(七) 授業科・経費一覽等
(一二・二九)

一九一二年(明治四十四年)

- 二六三 全国の学校数・教員数 文部省調査(一一・二)
- 二六四 広告 京都法政大学、学生募集 予科・専門学部(三・一八)
- 二六五 京都・各学校入学案内(中) 京都法政大学その他(三・一八)
- 二六六 広告 清和中学校、生徒募集(三・三三)
- 二六七 京都法政大学学友会、模範裁判(三・二七)
- 二六八 清和中学校、第五回卒業式(三・二八)
- 二六九 大学増設 九州・東北帝国大学(四・三)
- 二七〇 清和中学校五年生、回盟休校(六・二二)
- 二七一 文部省、学者の言論取締 京大教授連の憤激(七・八)
- 二七二 広告 京都法政大学、学生募集 法・経 予科
(八・三三)
- 二七三 広告 清和中学校、補欠募集(八・三三)
- 二七四 西園寺侯、内閣組織の大命受く 第二次西園寺内閣
(八・二九)
- 二七五 新内閣と教育(九・一)
- 二七六 真宗大谷大学・臨濟宗大学、開校(一〇・八/一二)
- 二七七 京都法政大学近況(冬季休暇、明年度計画)
(一一・一三)

一九二二年(明徳十五年 大正元年)

- 二七八 実科高女の激増(一・一三)
- 二七九 官公私立専門学校の学年始期問題(二・三三)
- 二八〇 同志社女学校専門学部、設置(二・五)
- 二八一 同志社大学、設置認可(二・一六)
- 二八二 清和中学校、第六回卒業式(三・二八)
- 二八三 広告 神戸関西学院高等部 生徒募集(四・一)
- 二八四 広告 清和中学校 生徒募集(四・一〇)
- 二八五 高校・専門学校無試験入学制の成績(四・一三)
- 二八六 京都市立商工補習夜学校 近況(七・五)
- 二八七 明治大学組織変更説 西園寺侯を総裁に推挙(七・八)
- 二八八 京都法政大学、第十回卒業式(七・二二)
- 二八九 京都法政大学、卒業式名物演説(一、二、三)(七・一
二/三/一五)
- 二九〇 京都大学現況 教員、学生、就職状況(七・一八)
- 二九一 広告 京都法政大学、学生募集(八・二六)
- 二九二 中川小十郎台湾銀行副頭取 叙勲(二〇・一〇)
- 二九三 中川小十郎樺太庁事務官談話 新開地の社会的事業(一
一・四)
- 二九四 小学校年限延長の効果(二・二八)
- 二九五 西園寺内閣 総辞職(二二・四)
- 二九六 西園寺内閣総辞職の理由および首相の辞表(二二/四/
五)
- 二九七 田島錦治博士談 独逸の実業の盛なる所以(上・中・下)
(二二・五/六/七)
- 二九八 西園寺侯へ賜勅(二二・三三)
- 一九二三年(大正二年)
- 二九九 帝大教授連 美濃部博士ら罷免の報により内閣に反抗
(一・一四)
- 三〇〇 京都法政大学、法政講話会第四回講演会(二・一三)
- 三〇一 伊村清和中学校校長 訓示(二・二〇)
- 三〇二 京都大学教授井上密(京都法政大学教頭) 京都市長候
補者となる 教授 教頭辞任(三・九)
- 三〇三 私立大学生、判検事弁護士試験制度改正運動(三・九)
- 三〇四 井上密博士、京都市長候補者選挙に当選および略歴
(三・一一)
- 三〇五 清和中学校、第七回卒業式(三・二八)
- 三〇六 西園寺政友会総裁 違勅問題(三・三〇)
- 三〇七 私立専門学校奨励 官立学校不足(四・七)
- 三〇八 京都府下各中等学校卒業生の志望(五・二二)
- 三〇九 織田萬博士述 国体と民政(上・中・下)
(五・二七/二八/二九)
- 三二〇 文部省 単科大学制度を教育調査会に付議内定(五・二九)

- 三三一 文部省の宗教教育(六・九)
- 三三二 京都法政大学、第十一回卒業式(七・一六)
- 三三三 広告 清和中学校、生徒募集(八・三)
- 三三四 広告 京都法政大学、学生募集(八・二五)
- 三三五 試験制度(外交官・高等文官・判検事弁護士) 改正方針お
よび要点(九・二/二・一八)
- 三三六 田島錦治博士談 教育縦断(九・七)
- 三三七 西園寺侯の政友会総裁問題(一〇・二六/二・一〇)
- 三三八 第二高等学校主催 関西野球大会 清和中、大阪商業に
大勝(一一・一)
- 三三九 法政大学・清和中学校 大運動会(於岡崎校馬場)(一
一・三)
- 三四〇 中川小十郎台湾銀行副頭取談 台湾縦断(一一・三三)
- 三四一 京都法政大学・清和中学校 財団法人設立へ(一一・二
九)
- 三四二 京都法政大学・清和中学校 校名を「立命館」に改称(一
二・七)
- 三四三 「財団法人立命館」設定・校名変更披露式(一二・二四)
- 三四四 立命館組織(一二・一五)
- 三四五 立命館 紹介(一二・一八)
- 三四六 京都法科大学教員、意見書発表および京大の確執(上・下)
(一二・二五/二六)
- 一九二四年(大正三年)
- 三三七 広告 立命館大学、学生補欠募集(一・一八)
- 三三八 京都大学自治問題 解決(一・一四)
- 三三九 私立大学生・卒業生、試験制度の帝大特権廃止運動 於
立命館大学(一・二五)
- 三三〇 立命館報(中学字監 中学登山、学生・卒業生の運動)
(二・二)
- 三三一 農科大学と京都(二・六)
- 三三二 立命館大学、模擬国会(二・九)
- 三三三 立命館校友、中川館長に記念品贈呈の醸金(三・一四)
- 三三四 立命館中学、寄宿舎新築・運動場計画(三・一五)
- 三三五 立命館大学、講演会・講習会(三・二七)
- 三三六 京都府教育界の回顧(四・一八)
- 三三七 佐々木惣二京大法科教授談 憲法政治の勘違い(四・一
八/二〇)
- 三三八 織田萬法科教授談 大学の諸問題(五・六)
- 三三九 立命館大学、模擬国会(五・二九/六・一/二)
- 三四〇 立命館大学報(大学予科 卒業試験、教育講演会)
(六・二)
- 三四一 立命館大学、講演録上(六・一一)
- 三四二 西園寺侯 政友会総裁再任絶望(六・一一)
- 三四三 新大学令の名称および大学令・学位令案

- (六・一七/七・二)
- 三四四 新大学令と私立大学(七・一四)
- 三四五 立命館大学、第十二回卒業式(七・一六)
- 三四六 織田萬京大法科教授談 新大学令案に就いて(上・下)
(七・一八/一九)
- 三四七 徴兵勸予と私立学校(七・二二)
- 三四八 田島錦治京大法科教授談 大陸戦争と我財政(八・七)
- 三四九 広告 立命館大学(大学部・専門学部・予科)・立命館中学、学生生徒募集(八・四)
- 三五〇 立命館大学校友有志 立命館長頌徳式(九・四/一九)
- 三五一 京都府 私立学校施行細則公布と調査(九・二二)
- 三五二 立命館大学・中学 運動会(於岡崎桜馬場)(一一・二)
- 三五三 佐々木惣一京大法科教授談 青島陥落と日中親和の必要(一一・一六)
- 三五四 立命館大学弁論部 第二回弁論大会(一二・二七)
- 三五五 立命館大学弁論部 歳末弁論大会(一二・一九)
- 一九二五年(大正四年)
- 三五六 改正徴兵令と各学校適齢者数(一・四)
- 三三七 台湾教育令制定 中学校設置案(一・一一)
- 三五八 立命館大学弁論部 模範国会(一・二五)
- 三三九 文官任用令上学校認定に関する件公布および認定学校数(二・一〇/二六)
- 三六〇 広告 立命館大学・中学、学生生徒募集(三・一二)
- 三六一 試験制度改正同志会 全国学生大会開催(三・一六)
- 三六二 新大学令と私立大学 名称 大学組織(三・三〇/六・一三)
- 三六三 帝大法科大学生の特権撤廃 弁護士法案(四・一〇)
- 三六四 佐々木惣一京大法科教授 憲法の将来(上・下)(五・一一/二二)
- 三六五 立命館大学、第十三回卒業式(七・二二)
- 三六六 立命館大学卒業式講演 田島錦治博士(七・二二)
- 三六七 同志社に下賜金(七・二二)
- 三六八 織田萬博士談 学制改正根本問題と余の持論(上・下)
(七・二七/二九)
- 三六九 新大学令と女子大学および京都と女子大学(八・三/一〇・九)
- 三七〇 佐々木惣一博士談 学会大学案論と学問の真義(上・下)
(一〇・一タ/二タ)
- 三七一 各学校卒業生数 文部省調査(一〇・一六)
- 三七二 立命館の賀表 大学・中学を代表し中川館長(一一・一七)
- 一九二六年(大正五年)

- 三七三 京都の各学校運動部 同大・三高・その他(一一・二タ)
- 三七四 立命館大学誌 発行(一一・一タ)
- 三七五 京都市内小学校卒業者の中等教育志望者調査(一二・一七)
- 三七六 私立学校の榮 立命館大学・中学その他(三・一九)
- 三七七 立命館中学、第十回卒業式(三・二八タ)
- 三七八 立命館中学卒業式訓示 小西重直博士(三・二八)
- 三七九 帝国教育会 教育制度改革案(六・二〇)
- 三八〇 立命館大学、第十四回卒業式(七・六タ/二タ)
- 三八一 政友会 西園寺侯擁立決定および西園寺内閣か
(七・二五/九・一九)
- 三八二 京津野球大会 立命館中、府二中に大敗(八・三タ)
- 三八三 中川小十郎 京都市長候補に当選および略歴
(八・二三/九・一七タ)
- 三八四 佐々木惣一博士談 憲法学者としての井上博士
(九・二四)
- 三八五 立命館大学校友大会(京都校友倶楽部)
(九・二五タ/二六タ)
- 三八六 中川小十郎 市長候補辞退および氏の苦衷
(九・二九/一〇・一三タ)
- 三八七 立命館中学、退学問題(一〇・二七タ)
- 三八八 立命館大学校友会 秋季大会(一一・一一)
- 三八九 広告 立命館大学特別研究科 学生募集 判検事
弁護士試験受験のため(一二・二四)
- 三三九 立命館大学、特別研究科設置(一二・二七)
- 一九二七年(大正六年)
- 三三九 京都市立学校 生徒数と授業料(一・八)
- 三三九 文部省 直轄学校(大学・高校)増設案(一・九タ)
- 三三九 現代人物印象記 西園寺公望侯(一・一一)
- 三三四 学士の就職好転 京大(一・二〇)
- 三三五 立命館大学、特別研究科(一・三タ/四・一八タ)
- 三三六 各私立大学 予科一ヶ年に延長を協議および早大予科延長
(二・二二/二五)
- 三三七 田島錦治博士講演 真正なる大国民的生活の覚悟(上・下)
(四・一五/一六)
- 三三八 佐々木・雉本博士の講演 市政革新講演会(五・一六)
- 三三九 立命館大学、講演会(六・一三)
- 三四〇 立命館大学、第十五回卒業式および神戸博士・中川館長訓示
(七・二タ/一五/一六タ/一七タ)
- 四〇一 立命館大学予科と高校入学(八・二四タ)
- 四〇二 立命館大学大阪校友大会(八・二四タ)
- 四〇三 広告 立命館大学・中学 学生・生徒(補欠)募集(八・二六)
- 四〇四 早稲田大学 紛争拡大(九・一三)

- 一四〇五 同志社組織敗筆 社長・学長の権限分離(九・二〇)
- 一四〇六 丹波・中川家と人見家 中川小十郎・人見次郎
(二〇・一八/一九)
- 一四〇七 立命館大学・中学 連合運動会(於岡崎運動場)
(一一・二)

一九二八年(大正七年)

- 一四〇八 中川小十郎台湾銀行副頭取談 信託預金(二・二)
- 一四〇九 問題(紛争)解決後の同志社(一・三三)
- 一四一〇 高等試験令・普通試験令および新制度の特色
(二・一八/一九)
- 一四一一 京都府立桃山高等女学校 設置(二・二〇)
- 一四一二 広告 立命館大学・中学 学生生徒募集(三・二)
- 一四一三 立命館中学、第十二回卒業式 (三・二六)
- 一四一四 北海道帝国大学、設置(三・三〇)
- 一四一五 東京・京都帝国大学、総長公選問題(四・二二タ/四タ)
- 一四一六 立命館大学校友大会、開催(五・四)
- 一四一七 京都の中国留学生帰国問題(五・一八タ)
- 一四一八 織田萬博士、京都市長候補となること辞退(六・六タ)
- 一四一九 織田萬博士講演 自治本義(六・一〇)
- 一四二〇 織田萬帝国学十院会員談 学十院の事業(六・一四)
- 一四二一 織田萬博士談 京都市と大学(六・一五タ)
- 一四二二 臨時教育会議 大学及び専門教育改善答申案可決
(六・二五)
- 一四二三 立命館大学、第十六回卒業式(七・三/七タ)
- 一四二四 京都府下小学校、教員・児童数(七・一八)
- 一四二五 京津野球大会 立命館、選学校に勝ち、府一中に敗る
(七・三〇/八・二)
- 一四二六 広古 立命館大学・中学 学生・生徒(補欠)募集(八・八)
- 一四二七 佐々木惣一博士講演 自治の本義(九・一三三)
- 一四二八 立命館大学予科生 高校生入試合格者数(九・二六)
- 一四二九 在学者の徴兵猶予改正(九・二〇)
- 一四三〇 西園寺公望、内閣組織の本命を受く 寺内内閣総辞職
(九・二二タ)
- 一四三一 田島錦治博士、京都市会議員当選の弁(九・二二タ)
- 一四三二 西園寺侯、組閣大命拝辞(九・二四/二六タ)
- 一四三三 立命館主催、第二回庭球大会 立命館、善戦(二・六)
- 一四三四 立命館中学、懸賞文(二〇・七タ)
- 一四三五 立命館大学雄弁会・校友会主催 雄弁大会(二一・二四)
- 一四三六 (新)大学令・高等学校令、公布(二二・七タ/八)
- 一四三七 西園寺侯、大勲位に叙さる(二二・二三タ)
- 一四三八 高等教育機関拡張計画大要(二二・二七タ)
- 一四三九 新大学令と宗教学校(二二・二七)

一九一九年(大正八年)

- 一四四〇 立命館大学校友会、開催(一・一〇)
 - 一四四一 立命館大学、昇格準備(一・一三)
 - 一四四二 西園寺公望、講和全権委員に任命される(二・二五タ)
 - 一四四三 大阪市立高等商業学校、設立認可(二・二三)
 - 一四四四 仏教大学、昇格問題(二・三三)
 - 一四四五 同志社大学生、普通選挙運動(二・二四)
 - 一四四六 佐々木惣一博士 普通選挙に就いて(二・二)
(二・二五タ/二二タ)
 - 一四四七 立命館大学予科生 募集・進路(二・一六タ)
 - 一四四八 広告 「入学案内」立命館大学・中学 沿革・現状
(二・二三)
 - 一四四九 立命館大学、大学令によるべく学年四月に改正
(三・一一)
 - 一四五〇 立命館中学、第十三回卒業式(三・二八)
 - 一四五一 教育諸法令公布 大学規程等(三・三〇)
 - 一四五二 京都市立工業学校 設置認可(四・二)
 - 一四五三 私立大学設立に関する供託金 決定(四・三)
 - 一四五四 私立大学内規決定 基本財産・教員数(四・一〇)
 - 一四五五 京都選字専門学校 開校(四・一六タ)
 - 一四五六 大阪府立医科大学昇格問題 新大学令による初めての申
請(五・二七)
 - 一四五七 京都大学、経済学部設置(五・三〇)
 - 一四五八 立命館大学、第十七回卒業式(七・七タ)
 - 一四九九 私立学校建物免税に関する件 京都府(七・一六)
 - 一四六〇 慶応義塾大学、大学令による初の私立大学たらん(八・九)
 - 一四六一 西園寺全権委員、帰朝(八・二四タ)
 - 一四六二 物価騰貴、学生生活困難 京都(九・一〇)
 - 一四六三 同志社、大学令による大学設置を決定(九・二五)
 - 一四六四 京都府下実業補習学校、現況(一一・一一タ)
 - 一四六五 立命館大学、創立二十周年記念祝賀式・祝賀会
(一一・二三)
 - 一四六六 大学専門学校、二十六校雄弁会 雄弁連盟結成(二一・二四)
 - 一四六七 大学入学期線上問題(二二・七タ)
 - 一四六八 大谷大学生、宗門改革運動(二二・一一)
- 一九二〇年(大正九年)
- 一四六九 織田萬博士 都市計画に就いて(一・二)(一・一/二)
 - 一四七〇 佐々木惣一博士 陪審員制度の論点(一・二三)(一・四/五/六)
 - 一四七一 立命館大学校友会京都支部 総会(二・一九タ)
 - 一四七二 慶応・早稲田大学、女子の入学を計画(二・一タ)
 - 一四七三 慶応・早稲田大学、大学令により認可(二・二七)
 - 一四七四 佐々木惣一博士談 「森戸事件」(二・二三)

- 一四七五 広告「入学案内」立命館大学・中学 現況
〔三・七〕
- 一四七六 中川小十郎 衆議院議員候補説についての談および
同氏の鷲野氏推薦〔三・七夕／五・七夕〕
- 一四七七 佐々木惣一博士 学問の自由研究（一〇九）
〔三・七〕一／二／三／一六〕
- 一四七八 新学期と学校（六） 立命館中学〔三・一〇〕
- 一四七九 京都女子高等専門学校 設立〔三・二夕／四・三〕
- 一四八〇 全国学生連盟会、普選運動に関し政府糾弾決議および
全国遊説〔三・二〇夕／四・八〕
- 一四八一 広告 立命館大学・中学 学生生徒募集〔三・二二〕
- 一四八二 立命館中学、第十四回卒業式〔三・二八〕
- 一四八三 文部省、義務教育延長八年制決定〔四・五夕／九・三三〕
- 一四八四 同志社大学昇格問題 定款と新大学令〔四・七〕
- 一四八五 高等学校入学期、明年度より四月に繰上 高校長会議
〔四・一六夕〕
- 一四八六 大学令による六私立大学認可 明治、法政・中央・日本・
同志社・国学院〔四・一七〕
- 一四八七 労使協調会、労働大学設置〔四・二四夕〕
- 一四八八 立命館大校友会京都支部会、開催〔四・二七〕
- 一四八九 京都大学、入学期を明年度より四月に変更〔五・一九〕
- 一四九〇 私立中学（教員有志）、国庫補助請願〔五・二夕〕
- 一四九一 京大農学部、京都設置問題〔六・二七〕
- 一四九二 立命館大学、第十八回卒業式〔七・二夕〕
- 一四九三 昇格の私立大学、志願者急増〔八・三三〕
- 一四九四 千葉・岡山医専、医科大学昇格決定 文部省〔九・六〕
- 一四九五 西園寺公望、公爵を授与さる 講和論功行賞〔九・八夕〕
- 一四九六 一日一人（一八） 中川小十郎翁〔九・一九〕
- 一四九七 日本最古の中学校・京都府立一中、創立五十周年
〔一〇・三三〕
- 一四九八 私立大学の学位 早稲田・慶応、審査規程準備中
〔一〇・二五〕
- 一四九九 私立大学（立命館大学等）補助金、来議会提出
〔一一・三夕〕
- 一五〇〇 立命館大学、特別講演会〔一一・四夕〕
- 一五〇一 慶応大学医学部開校、最初の私大医学部〔一一・七〕
- 一五〇二 官立五専門学校（高師・高工・高商）、大学昇格協定
〔一一・二九夕／一二・三三〕
- 一五〇三 立命館大学、講演会〔一二・一五〕
- 一五〇四 三大学（立大・京大・同大）連合模擬国会
〔一二・二〇夕／一〇〕
- 一九二二年（大正十一年）
- 一五〇五 新学十、就職難 京大等〔一・一七〕
- 一五六 京都府立第一高等女学校、高等科開設

- 〔二・二七／四・二六夕〕
- 一五〇七 出産前後の女子教員優遇案 京都市小学校長会建議
〔二・一八〕
- 一五〇八 広告「入学案内」立命館大学（大学・専門・予科）
・中学、学生生徒募集その他京都の学校〔三・一七〕
- 一五〇九 都下の中学校（六） 立命館中学〔三・二九〕
- 一五二〇 全国私立中学校教員団、待遇改善要求〔四・一夕〕
- 一五二一 八十余名の学者、科学知識普及会組織〔四・二〕
- 一五二二 広告 立命館大学高等研究科、学生募集〔四・二九夕〕
- 一五二三 最初の七年制高等学校、東京に明年度開設〔五・二〕
- 一五二四 早稲田大学商科の大学民主化 教授、学生の協議制度
〔五・六〕
- 一五二五 立命館大学弁論部主催、全国大学専門学校学生雄弁大会
〔六・一七／七・三〕
- 一五二六 教育四団体、教育費国庫負担金増額期成同盟結成
〔六・二二／二七〕
- 一五二七 立命館、永年勤続者表彰式〔七・七夕〕
- 一五二八 高等教育機関拡張計画にもとづく高校（四校）、専門学校
増設（六校）および台湾高校〔七・二夕〕
- 一五二九 大学昇格（立命館大学等）案、教育評議会付議
〔七・二二〕
- 一五三〇 私立大学認可問題 教育評議会の意向〔七・二〇夕〕
- 一五三一 慶応大学、私大初の学位規程認可〔七・二五夕〕
- 一五三二 広告 立命館大学（学部・専門部・予科）・中学、
学生生徒募集〔八・二〇〕
- 一五三三 織田萬博士談、常設国際司法裁判所裁判官に就任して
〔九・四〕
- 一五四 初の法文学部、九州帝大に明年度開設〔九・一八〕
- 一五五 学生三千の立命館の発展〔九・二夕〕
- 一五六 京都府立医専、医科大学に昇格〔九・二二〕
- 一五三七 立命館大学生二回、「私学擁護」の路傍演説
〔九・三三夕〕
- 一五三八 官立五大学（高師・高上・高商）昇格案、教育評議会
に諮問〔一〇・六／九夕〕
- 一五三九 府下中等学校連合運動会、立命中、優勝〔一・一八〕
- 一五三〇 帝大陸上運動大会、義勇旗、立命中学へ〔一〇・三四〕
- 一五三一 立命館校友「鴨苑会」誕生〔一一・二二〕
- 一五三二 同志社大学生、軍備縮小会議議長に電文、各大学に写し送
付〔一一・二三夕〕
- 一五三三 西園寺元老等、後継内閣首相に高橋是清子爵を推薦
〔一一・三三夕〕
- 一五三四 佐々木惣一博士談、摂政の法的意義〔一二・二六〕
- 一五三五 七年制私立高等学校設立、武威高等学校〔一二・二九〕
- 一五三六 京都市立第一高等女学校、設置認可〔一二・二九〕
- 一九二二年（大正十一年）

- 一五三七 関東庁 満洲に旅順工科大学 南滿医科大学設置決定
〔一・二二夕〕
- 一五三八 広告 立命館大学(大学・専門・予科)・中学 学生
生徒募集(一・二九)
- 一五三九 山縣公逝去と松方・西園寺元老 今後は元老會議開かず
〔二・二三〕
- 一五四〇 義務教育費国庫負担 政党 政府の方針(三・二夕)
- 一五四一 同志社大学 専門部付設と男女共学制(三・九/四・八夕)
- 一五四二 立命館大学付属日本法律研究所長雄本朗造博士 明石沖
で投身(三・一五/二六)
- 一五四三 立命館大学第二十回 中学第十六回卒業式(三・二七)
- 一五四四 広告 同志社専門学校高等商業部(夜間) 生徒募集
新設(四・二)
- 一五四五 義務教育年限八年に延長 閣議決定(四・六)
- 一五四六 立命館彙報(入学者数 中学部移転 校友会)
〔四・二三夕〕
- 一五四七 高橋首相 西園寺公訪問 内閣改造問題等(四・二三)
- 一五四八 立命館大学校友会 設立(四・二四)
- 一五四九 西園寺公 中川小十郎を使者として西相に勧告および西
園寺公の憂慮(五・五夕/六・一夕)
- 一五五〇 教育評議会 立命館大学昇格を協議(五・二三)
- 一五五一 昇格する立命館大学 図書館 中学部新校舎
〔五・二五夕〕
- 一五五二 創立より昇格までの立命館大学(五・二五)
- 一五五三 昇格決まる立命館大学 沿革(五・二六/二七/三三)
- 一五五四 大学令による五天学認可 龍谷・大谷・熊本医科・専修・
立教(五・二八夕)
- 一五五五 昇格後の立命館大学 予科定員 卒業生寄附(六・二)
- 一五五六 大学令による「立命館大学」、設置認可(六・七/八夕)
- 一五五七 立命館大学、昇格祝賀会(六・一/二六)
- 一五五八 立命館大学校友会 昇格披露 新聞記者招待(六・二)
- 一五五九 立命館大学、昇格供託金(六・二四)
- 一五六〇 立命館中学主事柳引友三郎談 師範教育について
〔六・二四〕
- 一五六一 立命館大学法科学学生竹原明治 店員制度の研究(一、
七)(六・二四/二八/三〇/七・二)
- 一五六二 立命館大学学監 後任に田島博士(六・二七)
- 一五六三 立命館大学、昇格披露会(六・二八夕)
- 一五六四 京都各私立大学の特色 立命館大その他(六・二八)
- 一五六五 立命館大学、昇格基金寄附(六・二九)
- 一五六六 日仏協会 京都に学校設立計画 東亜同文会 日露協会
独逸協会の学校(六・二九)
- 一五六七 大学(立命大・京大・同大等) 高専弁論部 関西講演連
盟結成(七・二)
- 一五六八 文部省 実業補習教育の義務制実施方針(七・二八夕)
- 一五六九 昇格後の立命館大学 図書館新築 中学校舎工事

- 一五七〇 学者(佐々本惣一博士) 革新派参加(九・七夕)
 - 一五七一 立命館 寄附行為改正 役員定数増および中学新校舎
成(一・二二年生移転)(九・七)
 - 一五七二 義務教育国庫負担問題 市町村義務教育負担金増額期成
同盟の宣言および文部省増額案(九・三/一〇・三)
 - 一五七三 立命館大学、蔵書・図書館設立計画(一・一七)
 - 一五七四 私立大学国庫補助金 延期が 立命大その他
〔一〇・一七〕
 - 一五七五 織田萬博士談 国際裁判所から帰つて(上・中・下)
〔一・二二/三三/三三〕
 - 一五七六 女子高等教育、全国の状況(一・二三)
 - 一五七七 立命館 経営刷新 校友役員 大学事務および大学学則
改正(専門学部その他)(一〇・一五)
 - 一五七八 盲啞学校令 近く公布(一一・二六夕)
 - 一五七九 京都綾部町に公民大学開設 大学の民衆化(一一・二六)
- 一九三三年(大正十年)
- 一五八〇 立命館大学・中学相撲部主催 関西学生相撲(二・二五)
 - 一五八一 立命館 役員・協議員決定(二・二六)
 - 一五八二 東北大学新規程 男女の入学資格差別撤廃
〔二・二七/四・二八〕
 - 一五八三 西園寺公 法主庁使節派遣費成せよと政友会に注文
〔二・二六〕
 - 一五八四 広告 立命館大学(予科・専門学部・高等予備校)、
学生募集(二・二三)
 - 一五八五 広告 立命館中学、生徒募集(二・二四)
 - 一五八六 立命館中学柳引主事談 入学準備教育の弊害(二・二〇)
 - 一五八七 立命館大学出身小田美奇嬢 弁護士試験合格の前夜
〔二・二〇〕
 - 一五八八 官立十六専門学校 研究科新設 昇格外の学校(三・七)
 - 一五八九 官立大学(京都・東北・九州)、私大予科出身者も入学
認める(三・一五夕)
 - 一五九〇 京都大学、教官定年制(四・二三)
 - 一五九一 京都市教員養成所 教育実習開始(四・二三)
 - 一五九二 船井文化大学開校 京都府園部町(四・二三夕)
 - 一五九三 警視庁 早大四教授が学生を赤化する内偵(五・一八夕)
 - 一五九四 京都弁護士会、会長池田繁太郎・副会長中江源就任
立命館出身者(六・二)
 - 一五九五 立命館大学講演部主催 全国大学専門学校学生雄弁大会
〔六・二〕
 - 一五九六 中川小十郎 新大学令による予科生に訓示および
西園寺公訪問(六・四)
 - 一五九七 文部省 東洋大学長取消命令(六・三〇)
 - 一五九八 義務教育延長(八年制)案 教育評議会に諮問(七・一九)

- 一五九九 京津野球大会 立命中、平安中に勝つ(八・二夕)
- 一六〇〇 全国中等学校優勝野球大会 立命館中学の活躍
〔八・二七／一九／二〇〕
- 一六〇一 中川小十郎台湾銀行頭取談 岡野内閣説について
〔八・二八〕
- 一六〇二 西園寺元老らの意中 後継内閣首相について(八・二九)
- 一六〇三 同志社大学、東京大震災被災学生連盟組織(九・二〇)
- 一六〇四 京大学生、震災救済全国学生連盟組織(九・二〇)
- 一六〇五 私立大学供託金 復興のため半額返還 文部省
〔一〇・四夕〕
- 一六〇六 文部省 被災私学救済方針(一〇・一九)
- 一六〇七 私立電気工学講習所 卒業式(一〇・一九)
- 一六〇八 文部省、義務年限延長案撤回の意向 大震災により
〔一〇・三三夕〕
- 一六〇九 大東文化学院設立 政府 補助金支出(一一・五)
- 一六一〇 立命館中学文芸部主催 関西中等学校学生雄弁大会
〔一一・一〇〕
- 一六一一 京都府 私立中等学校教員給補助 十三年度・立命館中
学その他(一一・一〇)
- 一六二二 全国(私大)専門部学生連盟結成 昇格で取残される
専門部(一二・四)
- 一九四年(大正十三年)
- 一六二三 京都府下・公立中等学校 大正十一年度志願者・受験者・
合格者調査(一一・一一)
- 一六二四 義務教育延長案 内容 三省了解(一二・二六夕)
- 一六二五 高等試験令予備試験 受験資格改正(一二・三三)
- 一六二六 中等実業学校生の上級学校入学規程改正 機会均等
〔一二・六夕〕
- 一六二七 西園寺公、憲政の本義と政党内閣出現を語る(一二・二四)
- 一六二八 京都労働学校、創立 顧問・賀川豊彦(三・一一夕)
- 一六二九 広告 早稲田専門学校(夜間)、生徒募集 新設
〔三・一八夕〕
- 一六三〇 広告「入学案内」立命館大学(予科・専門学部・
高等予備校)・中学(三・二二)
- 一六三二 立命館大学第十二回卒業式、立命館中学第十八回卒業
式(三・二四)
- 一六三三 京都府立城丹蚕業学校開設 農事講習所昇格(三・二八)
- 一六三三 第七臨時教員養成所(京大内)、生徒募集 中等教員養成
〔三・二九〕
- 一六三四 私立大学専門部 官立同様の資格認定(四・二三)
- 一六三五 立命館大学新設備 図書館建設 基金募集(四・二四)
- 一六三六 私立大学認可、今後の方針・条件(四・二九夕)
- 一六三七 京城帝国大学官制公布(五・三)
- 一六三八 立正大学 大学令により認可(五・二二夕)

- 一六六 西園寺元老に後継内閣組織を下問および元老
加藤憲政会総裁を奏薦(六・八／九)
- 一六三〇 広告 官立神戸高等商船学校、生徒募集(六・二六)
- 一六三一 立命館大学、寄附募集進展および竹越氏感書(八・二夕)
- 一六三二 学生に軍事教練 陸軍省・文部省、方法決定(九・二五)
- 一六三三 立命館中学主催 関西中等学校学生雄弁大会
〔一〇・一一〕
- 一六三四 文部省 私立十大学(立命大等)に補助金支出決定
蔵相は反対(一〇・一九)
- 一六三五 国際連盟協会学生支部全国連合主催 平和記念学生大講演
会(一一・四夕)
- 一六三六 各種学生団体、学生軍事教育反対運動(一一・五)
- 一六三七 校風漫画 立命館大学(一一・六夕)
- 一六三八 女子学生連盟、教育の男女機会均等を叫ぶ(一二・二四)
- 一六三九 文部省 私立大学の認可は厳格に(一二・二八夕)
- 一九五年(大正十四年)
- 一六四〇 専門学校令による立命館大学、廃止(一一・九)
- 一六四一 中川小十郎 文相訪問 内大臣問題(一一・一五夕)
- 一六四二 文部省 高等女学校五年制案立案(一二・一六夕)
- 一六四三 立命館大学、学部開設(一二・二六)
- 一六四四 広告 立命館大学(予科・学部・専門学部・高等予備
校)・中学、学生生徒募集(三・一五)
- 一六四五 立命館大学第二十三回卒業式、立命館中学第十九回卒業
式(三・三三)
- 一六四六 中川小十郎 台湾銀行頭取辞退の意(三・二七)
- 一六四七 三高合格者、出身校別人員 立命館中等(四・一)
- 一六四八 現役将校学校配属令公布 中等学校以上(四・二三)
- 一六四九 汎太平洋学術会議 準備(四・二八)
- 一六五〇 板木郁郎立命館大学教授、欧州留学より帰朝(四・三〇)
- 一六五一 佐々木惣一博士談 誰を市会議員に出すか(八
〔五・一〇〕)
- 一六五二 国際連盟協会学生支部 関西連合会結成(五・二八夕)
- 一六五三 立命館大学講演部主催 全国大学専門学校学生雄弁大会
〔六・一〇〕
- 一六五四 京都帝国大学の現状 学部・教官・学生数(六・一一)
- 一六五五 西園寺公の憂慮 政局と中国の排外(六・一八夕)
- 一六五六 立命館大学海外留学生磯崎辰五郎、英独へ二ヶ月
〔六・二〇〕
- 一六五七 自然科学研究補助費 文部省(六・二四／八・二六)
- 一六五八 立命館大学講演部 大学部と専門部の軋轢(六・二八)
- 一六五九 実業補習学校を公民学校へ 文部省の方針(七・一一)
- 一六六〇 学生社会科学研究会 全国大会を京大で開催および京大社
研 秋季懇親会場の押着(七・一七夕／九・二三)
- 一六六一 西園寺元老に後継内閣を下問および元老の意図

- (八・二ノ二夕)
- 一六六一 末川博京大教授述 世態に映れる我民法(一ノ四)
- (八・八ノ九ノ一〇ノ二)
- 一六六三 中川小十郎 台湾銀行頭取退任(八・二三)
- 一六六四 立命館大学、文庫開館(九・一一)
- 一六六五 西園寺公、貴族院の政党化を重大視(九・一五夕)
- 一六六六 各私立大学、国庫補助問題で結束 立命館大学その他(一〇・一夕)
- 一六六七 立命館高等予備校 予備教育の徹底(一〇・九)
- 一六六八 公立中学校職員待遇官等々級令改正案(一〇・一七)
- 一六六九 関西学生講演連盟 講演会 立命大 府医大当番校(一〇・一〇)
- 一六七〇 立命館大学校友会 大学国庫補助決議(一〇・二八夕)
- 一六七二 早稲田大学・青山学院の軍事教育反対運動(一一・九ノ一三)
- (一一・二九)
- 一六七二 仏教三派(天台・真言・浄土)連合の大正大学 開校準備(一一・二九)
- 一六七三 同志社大学校友会 国庫補助下附請願決議(一一・三〇)
- 一六七四 勅選の貴族院議員 中川小十郎・内藤石油王(一一・三)
- 一六七五 京都大学学生大会 学生検束に関して(一二・一五)
- 一九〇六年(大正十五年・昭和元年)
- 一六七六 西園寺公の奏答 若槻臨時首相に大命降下か(一・三〇夕)
- (一・三〇夕)
- 一六七七 義務教育費国庫負担金増額(六千円)へ 閣議決定(二・二二夕)
- 一六七八 広告「大学案内」立命館大学(予科・学部・専門学部・高等予備校)・中学(二・二二)
- 一六七九 立命館大学、第二十四回卒業式(三・二八)
- 一六八〇 京都府立園部中学校 設置認可(四・二二夕)
- 一六八一 文部省 大学高等学生・教授の過激思想取締り強化(四・八)
- 一六八二 広告 立命館大学弁論部主催 全国学生講演大会(五・二八夕)
- 一六八三 立命館大学講演部主催 全国大学専門学校学生講演会(五・三〇夕ノ三〇)
- 一六八四 立命館高等予備校 夏期入学許可(六・一六)
- 一六八五 同志社大学学生、文相内訓反対集会不許可に憤る(六・一八)
- 一六八六 関西学生講演連盟 立命館大学講演部を除名(六・一八)
- 一六八七 立命館大学学生大会、関西学生講演連盟に復帰決議(六・二三夕)
- 一六八八 関西学生自由擁護同盟結成 文相内訓反対決議(六・二八)
- 一六八九 広告 立命館高等予備校 夏期生徒募集(七・七)
- 一六九〇 文部省 私立大学(立命館大学等六校) 国庫補助金

- 百五十万円を要求(八・三三)
- 一六九一 京大等社会科学学研究会 全国一斉検挙 一月十四日から四月十三日に亘る(九・一六ノ二〇夕ノ二〇ノ二)
- 一六九二 全国大学高等学生大講演会(於同志社) 学生検挙(一一・一四)
- 一六九三 立命館音楽部 演奏会(一一・一八)
- 一六九四 日本女子大学の認可促進運動(一二・一六)
- 一六九五 天皇 西園寺公に元老として輔弼せよの勅語(一二・二九夕)
- 一九〇七年(昭和二年)
- 一六九六 立命館大学第三回留学生・田島順、英独仏へ(一・二二)
- (一・二二)
- 一六九七 同志社高女 試験撤廃 内申(一・二七)
- 一六九八 立命館大学、専門学部文学科新設(二・一〇夕)
- 一六九九 京都府立女子専門学校 設立認可(二・一六ノ三・三〇夕)
- 一七〇〇 広告「入学案内」立命館大学(学部・予科・専門学部・高等予備校)・中学(二・三三)
- 一七〇一 丹後大震災の学校被害(三・一四)
- 一七〇二 広告 立命館大学専門学部文学科 学生募集(三・二二)
- 一七〇三 西山高等女学校(京都) 開校(四・四)
- 一七〇四 西園寺公の奏答にもつぎ 組閣の大命田中義一男に降る(四・二〇夕)
- 一七〇五 日本女子大学、専門学校令で綜合大学組織(四・二〇)
- 一七〇六 新党樹立運動が進捗した理由 西園寺公の意向(四・二四)
- 一七〇七 大学・専門学校 就職状況 中央職業紹介所調(五・二)
- 一七〇八 立命館だより 校舎増改築 講堂、学生数(五・一六)
- 一七〇九 立命館攻学会 設立 學術論叢刊(五・二〇)
- 一七一〇 文部省 図書館の普及発展計画 国庫補助(六・一)
- 一七一 十四私立大学 国庫補助金下附陳情 立命大その他(七・二)
- 一七二 広告 立命館高等予備校 夏期生徒募集(七・六)
- 一七二三 立命館大学磯崎辰五郎教授 留学より帰朝(八・四)
- 一七二四 立命館理事末広威麿、死去 校葬(八・八夕ノ九ノ二三)
- 一七二五 後任京都市長に中川小十郎の呼び声(八・二〇夕)
- 一七二六 中川小十郎の政見 政友会京都支部長推薦辞退(八・二六夕ノ一八)
- 一七二七 立命館大学、新聞学講座開設(九・八夕ノ一・八夕)
- 一七二八 文部省 中等学校・高校入試制度改正を決定(九・九)
- 一七二九 田島錦治博士 立命館大学長就任(九・二〇)
- 一七三〇 立命館大学、予科三年制設置(一〇・七)
- 一七三一 京都大学高専野球連盟 秋季リーグ戦 立命大優勝(一〇・七)

- 一七三 私立中等学校 教育費補助金増額を陳情
〔二〇・二二／二一・一タ〕
- 一七三 立命館大学、学術講演会 於市公益堂〔二一・一五〕
- 一七四 文部省 同志社・慈恵医大に私学国库補助を決定
〔二一・一四〕
- 一七五 龍谷大学、男女共学制を決定 共学の嚆矢〔二一・一五〕
- 一七六 内務省 初めて私立大学卒業生を採用〔二一・一六タ〕
- 一七七 文部省 帝国大学に学生監設置および京大の学生課設置
〔二一・二二タ／二二・四タ〕
- 一七八 田中首相 中川小十郎に十五銀行整理案を求む
〔二二・三〕
- 一七九 立命館大学野球部、台湾遠征〔二二・一四／一九〕

目次

- 注1 資料名の 印は立命館関係 印は西園寺・中川・学長等関
係 無印はその他教育事情関係
- 注2 出典は『京都日出新聞』(一九四二年三月まで)および『京
都新聞』(一九四二年四月以降)の記事・広告()内は
新聞日付

一九二八年(昭和三年)

- 一七三〇 立命館大学法学部を法経学部へ改組、大学・専門学部
に
商学科設置、大学予科三年制併設(一・一一)
- 一七三二 同志社大学、観閲式を学生・教授の反対により無期延期
(二・一七)
- 一七三二 広告、立命館大学(予科・学部・専門学部・高等予備校)
・中学、学生生徒募集(三・一三)
- 一七三三 立命館大学、第二十六回卒業式、法経学部第一回
(三・二六夕/二六)
- 一七三四 文部省、体育局設置、体育行政確立の方針
(三・二六夕/四・五)
- 一七三五 広告、立命館大学専門学部文学科、学生募集(四・四)
- 一七三六 政府、赤化教授・学生・団体に対する処分急ぐ
(四・一一/一八夕)
- 一七三七 京大・河上肇教授、ついに辞表提出(四・一八夕)
- 一七三八 京都大学および九州大学、社会科学研究会に解散を命じる
(四・一九夕/二〇)
- 一七三九 京都大学、在学生数(六・二八)
- 一七四〇 広告、立命館大学・中学、学生生徒補欠募集(七・一一)
- 一七四一 田中首相、西園寺公幹閣、対中外交、不戦条約の諒解
(七・一五夕)
- 一七四二 立命館、小火(八・四夕)
- 一七四三 京都五大学野球リーグ戦、立命大対京大(九・二八)
- 一七四四 京都公民学校、開設、東本願寺(一〇・一四夕)
- 一七四五 新築された立命館大学(一〇・二五/二六/二七)
夜間授業設備、禁衛隊組織(一〇・二五/二六/二七)
- 一七四六 立命館大学Y・M・C・A、結成(一〇・二七)
- 一七四七 文部省、学生課設置および直轄学校に学生主事任命
(一〇・三三)
- 一七四八 学生の立命館禁衛隊組織(一一・一四)
- 一七四九 北海道大学学生、盟休、学生処分問題(一二・一六)
- 一九二九年(昭和四年)
- 一七五〇 興津の農民二千名、西園寺公邸に押しかく、灌漑水問題

の訴え(二・一七夕)

- 一七五一 労働法律相談所、京都労働学校開設(二・一九)
- 一七五二 立命館大学法文学部、夜間部設置(二・二二)
- 一七五三 広告、立命館中学校、生徒募集(二・二九)
- 一七五四 立命館中学校・商業学校、無試験収容(二・二九)
- 一七五五 広告、「入学案内」立命館大学(法経学部・予科・
専門学部)、中学校・商業学校(三・一一)
- 一七五六 広告、立命館大学専門学部文学科・商学科(夜間)、
学生募集(三・二二)
- 一七五七 中川立命館館長談、入学問題に就いて(二・三三)
(三・八/一〇/一一)
- 一七五八 立命館中学、第二十三回卒業式(三・一一夕)
- 一七五九 立命館大学、第二十七回卒業式(三・一六)
- 一七六〇 立命館グラウンド、工兵隊地均し(四・三三)
- 一七六一 西園寺公に後継内閣に閣下顧問、田中内閣総辞職
(七・三夕)
- 一七六一 文部省、大学・高校生(直轄学校)の読書傾向調査を通牒
(七・一七)
- 一七六三 四校連盟競泳大会、立命大優勝(九・二五)
- 一七六四 立命館禁衛隊、記念式(二・一九)
- 一七六五 立命館大学文学会、第一回講演会(二・一六)
- 一九三〇年(昭和五年)
- 一七六六 広告、立命館大学出版部、置正(二・三三)
- 一七六七 立命館禁衛隊(中学・商業)、桃山西御陵参拜
(二・三三)
- 一七六八 全国高等学校校長会議、マルキシズム研究禁止問題等
(二・三〇)
- 一七六九 立命館専門学部文学科卒業生に中等教員免許状認可
(二・二〇)
- 一七七〇 広告、「入学案内」立命館大学(予科・法経学部・
専門学部)、中学校・商業学校(二・二四)
- 一七七二 立命館中学校、第二十四回卒業式(三・一〇夕)
- 一七七二 文部省、国民の政治教育大綱立案(三・一〇)
- 一七七三 洛北立命会、設立準備会(三・一八)
- 一七七四 就職難、中等教員免許状下付も問題となる、立命大
文学科等(三・一八)
- 一七七五 西園寺公、重態に陥る(四・一夕)
- 一七七六 元老は西園寺公限りか、諮問機関設置か(四・一夕)
- 一七七七 広告、立命館大学予科二部乙班(夜間、年制)
(四・七)
- 一七七八 京都府教育会の事業、学術研究所・外国語学校廃止、
講座制(四・一〇)
- 一七七九 文部省、官立高専に生徒主事設置、思想取締り
(四・一一夕)

- 一七八〇 立命館大学 弓道場開き(五・一一)
 - 一七八一 大谷大学の紛争 教授総辞職・学生総退学決意
(六・一七夕/一三)
 - 一七八二 京都府 中等学校生徒に融和問題の理解を(六・二三)
 - 一七八三 立命館大学水泳部主催 水泳大会(六・二六)
 - 一七八四 立命館大学 夏期独・英語講習会(六・二八)
 - 一七八五 文部省 学校騒動に対する方針具体化(七・九)
 - 一七八六 三高の盟休問題(寮関係) 退停学等処分(七・一六夕)
 - 一七八七 学卒者 就職難 職業紹介事務局調(七・二九)
 - 一七八八 文部省 中等学校生徒も左翼思想調査(八・二五夕)
 - 一七八九 立命館中学・商業 弓道射場設置(九・二六)
 - 一七九〇 立命館連合運動会 模擬戦など
(二〇・一六夕/一八夕/一八)
 - 一七九一 内閣府 学資・留学等の援助(二〇・三夕)
 - 一七九二 早稲田大学向器休校問題 学生要求(二〇・三五夕/二八)
 - 一七九三 立命館 教育勅語下賜四十周年記念式 禁衛隊行進
(二〇・三二夕)
 - 一七九四 明治大学学生騒動問題 授業料等学生要求
(二一・一九/二二・一九)
 - 一七九五 立命大対法政大ラグビー戦 立命大敗る(二二・二)
 - 一七九六 私立大学総長・学長会議 学生騒動の対策協議
(二二・二二夕)
 - 一七九七 同志社高等商業学校 設立認可(二二・二〇夕)
- 一九三二年(昭和六年)**
- 一七九八 文部省 師範・中学校規則改正の訓令 公民科新設等
(二二・一七)
 - 一七九九 私立大学総長・学長会議 学校騒動対策(二二・二〇)
 - 一八〇〇 不景気のなかの生徒・学生 実業学校志望傾向および京大授
業料未納者(二二・六夕/一〇)
 - 一八〇一 広告「入学案内」立命館大学(予科・学部・専門学部)・
中学校・商業学校および同志社(二二・二六夕)
 - 一八〇二 立命館の大発展 大学夜間開校その他(二三・八)
 - 一八〇三 立命館中学校 第五十五回卒業式(二三・九夕)
 - 一八〇四 広告 立命館中学校・商業学校 生徒募集(二三・二三)
 - 一八〇五 広告 立命館大学専門学部(夜間) 生徒募集(二三・一五)
 - 一八〇六 広告 立命館(夜間) 大学 学生募集(二三・二八)
 - 一八〇七 関西四大学野球春季リーグ戦 立命大対同大(四・二六)
 - 一八〇八 大阪帝国大学 開学式(五・二夕)
 - 一八〇九 私立十四大学連盟 例会(於京都)(五・一五)
 - 一八一〇 立命館大学体育会 入魂式・選手推薦式(五・二〇)
 - 一八一一 大谷大学生 ストライキ 自由な学園返せ・教授復職
(六・三/二七夕)
 - 一八二二 広告 立命館大学 商業経営暑期講習会(七・一二)
 - 一八二三 全国高専野球大会関西予選 立命大予科優勝

- (七・一九夕/二〇夕/三/二四)
 - 一八二四 第八回全国高専野球大会 立命大予科 優勝戦で惜敗
(七・二八/二九夕/二九)
 - 一八二五 織田萬博士 京城市大総長内諾(七・二九夕)
 - 一八二六 文部省 学制大改革案決定および師範大学設置に改正
(八・六/一四)
 - 一八二七 織田萬博士 貴族院議員に勸選(八・八夕)
 - 一八二八 関西六大学野球連盟 結成 立・同・京・関・神
(九・一六)
 - 一八二九 関西六大学野球リーグ戦 立命大・京大勝つ(九・二二)
 - 一八三〇 立命館中・商業学校主催 府下学童陸上競技大会
(九・二六)
 - 一八二 立命館中・商業学校主催 京都専常・高等小学校野球大会
(九・二八)
 - 一八三三 京都大学 学生消費組合解散を勧告(二〇・四)
 - 一八三三 東京商大教授会 予科専門部存置運動 臨時休校し
(二〇・五)
 - 一八四 全国私立大学連合会 結成 教員資格限定反対(二〇・七)
 - 一八五 立命館大学 講演会(二〇・一六)
 - 一八六 広告 立命館大学体育会 大運動会(二〇・一七夕)
 - 一八七 立命館大学 大運動会(二〇・一九)
 - 一八八 立命館大学弓道部 全日本弓道大会に出場(二〇・二四)
 - 一八九 立命館大学主催 全国中等学校柔道大会(二〇・二六)
 - 一八三〇 西園寺公 時局の下問に奏答(二一・三夕)
 - 一八三二 立命館大学主催 中等学校野球(二一・四)
 - 一八三三 愛国学生連盟 組織 東京(二一・四)
 - 一八三三 立命館禁衛隊 記念式(二一・一〇/一一夕)
 - 一八三四 立命大対京大ラグビー戦 立命大敗る(二一・二二)
 - 一八三五 立命館大学国語漢文学会 講演会(二一・一五)
 - 一八三六 立命館大学主催 全国中等学校陸上競技選手権大会
(二一・一五)
 - 一八三七 京都府立女専廃止問題 紛糾および女専復活
(二一・二五夕/二二・一〇)
 - 一八三八 立命館禁衛隊 市中行進 愛国運動の激文配付
(二一・一九/二〇)
 - 一八三九 立命館大学航空研究部 航空実習(二二・一一)
 - 一八四〇 西園寺公に後継内閣の下問 若槻 犬養の協力内閣奏請か
(二二・一一)
- 一九三三年(昭和七年)**
- 一八四一 広告「入学案内」立命館大学(予科・学部・専門学部)・
中学・商業学校 学生生徒募集(二二・二五夕)
 - 一八四二 吉澤外相 西園寺公訪問 上海事件対処方針の諒解
(二二・四)
 - 一八四三 京都大学 左傾学生処分(停学・訓戒) (二二・二二)

- 一八七六 立命館大学、松岡主席全権に激励電報(一一・二四)
- 一八七七 立命大対法政大ラグビー戦 立命大惜敗(一一・二六)
- 一八七八 立命大対慶応大野球戦 立命大敗る(一一・二九)

- 一八七〇 兵役法改正 研究科・別科も徴兵延期を認定(二〇・八)
- 一八七一 関西六大学野球リーグ戦で立命大・関大紛糾(二〇・一一ノ二五)
- 一八七二 立命館大学航空研究会 発会式(一一・四)
- 一八七三 立命館・同志社大学 北海道凶作・水害罹災学生の
実情調査(一一・九)
- 一八七四 立命大対立教大野球戦 立命大惜敗(一一・二二)
- 一八七五 京都学生馬術連盟主催 第一回トーナメント 立命大優勝(一一・二三ノ二四)

- 一八六九 立命大体育部主催 第二回全国中等学校優勝射撃競技大会(二〇・三夕)
- 一八七〇 兵役法改正 研究科・別科も徴兵延期を認定(二〇・八)
- 一八七一 関西六大学野球リーグ戦で立命大・関大紛糾(二〇・一一ノ二五)
- 一八七二 立命館大学航空研究会 発会式(一一・四)
- 一八七三 立命館・同志社大学 北海道凶作・水害罹災学生の
実情調査(一一・九)
- 一八七四 立命大対立教大野球戦 立命大惜敗(一一・二二)
- 一八七五 京都学生馬術連盟主催 第一回トーナメント 立命大優勝(一一・二三ノ二四)
- 一八六八 関西六大学野球リーグ戦 立命大・関西大優勝(九・二五ノ一〇・二七ノ三ノ八ノ二〇ノ二二)
- 一八六六 内祭金五万円、私学教員恩給財団へ下賜(九・一八夕)
- 一八六五 博十号の取上げ 旧学位令最初の適用(八・三三)
- 一八六四 文部省、医大・歯・薬専に補助金交付(八・一八)
- 一八六三 立命館、明治天皇 干年式年祭挙行(七・三二夕)
- 一八六二 立命館、明治天皇 干年式年祭挙行(七・三二夕)
- 一八六一 第九回全国高専野球大会 立命大予科、全国優勝(七・二五ノ二六)

- 一八五〇 全国高専野球大会 立命大予科、関西地区優勝(七・一八ノ三ノ二四)
- 一八五九 第九回全国高専野球大会前記(一) 立命館(七・三三)
- 一八五八 立命大予科・専門学部 対高専陸上競技大勝(六・二二)
- 一八五七 立命館大学、大木一ノ建設(六・五)
- 一八五六 西園寺公、後継内閣員班に斎藤美子を奏薦(五・二三夕)
- 一八五五 農民総同盟委員長、西園寺公に意見書提出(五・二〇夕)
- 一八五四 荒木陸相、西園寺公に政党内閣絶対反対を進言(五・一八夕)

- 一八五三 文部省、夜間中学の専門学校入学資格認定と修業年限決定(五・六)
- 一八五二 文部省学生思想調査会、学生思想左傾化の原因調査・対(五・三ノ四)
- 一八五〇 京都市内・私立中等学校 生徒募集難(四・三二夕)
- 一八四九 関西私立大学学生監会議 立命大その他(四・二二夕)
- 一八四八 立命館大学専門学部文理科、中等教員無試験検定
近く指定か(四・一一)
- 一八四七 東大、貧困学生に授業料免除(四・一〇夕)
- 一八四六 立命館大学専門学部 文理科・商業科(夜間)
学生募集(三・二五)

- 一八四四 関西学院大学、大学令により設置認可(三・九夕)
- 一八四五 立命館大学、第三十回卒業式(三・二二夕)
- 一八四六 立命館大学専門学部 文理科・商業科(夜間)
学生募集(三・二五)
- 一八四七 東大、貧困学生に授業料免除(四・一〇夕)
- 一八四八 立命館大学専門学部文理科、中等教員無試験検定
近く指定か(四・一一)
- 一八四九 関西私立大学学生監会議 立命大その他(四・二二夕)
- 一八五〇 京都市内・私立中等学校 生徒募集難(四・三二夕)
- 一八五一 立命大対全京都野球戦 立命大勝つ(五・一一)
- 一八五二 文部省学生思想調査会、学生思想左傾化の原因調査・対(五・三ノ四)
- 一八五三 文部省、夜間中学の専門学校入学資格認定と修業年限決定(五・六)
- 一八五四 荒木陸相、西園寺公に政党内閣絶対反対を進言(五・一八夕)
- 一八五五 農民総同盟委員長、西園寺公に意見書提出(五・二〇夕)
- 一八五六 西園寺公、後継内閣員班に斎藤美子を奏薦(五・二三夕)
- 一八五七 立命館大学、大木一ノ建設(六・五)
- 一八五八 立命大予科・専門学部 対高専陸上競技大勝(六・二二)
- 一八五九 第九回全国高専野球大会前記(一) 立命館(七・三三)
- 一八六〇 全国高専野球大会 立命大予科、関西地区優勝(七・一八ノ三ノ二四)
- 一八六一 第九回全国高専野球大会 立命大予科、全国優勝(七・二五ノ二六)
- 一八六二 立命館、明治天皇 干年式年祭挙行(七・三二夕)
- 一八六三 立命大予科野球部 上海遠征(八・四ノ二〇)
- 一八六四 文部省、医大・歯・薬専に補助金交付(八・一八)
- 一八六五 博十号の取上げ 旧学位令最初の適用(八・三三)
- 一八六六 広告 立命館出版部 著書二冊(八・三三)
- 一八六七 内祭金五万円、私学教員恩給財団へ下賜(九・一八夕)
- 一八六八 関西六大学野球リーグ戦 立命大・関西大優勝(九・二五ノ一〇・二七ノ三ノ八ノ二〇ノ二二)
- 一八六九 立命大体育部主催 第二回全国中等学校優勝射撃競技大会(二〇・三夕)
- 一八七〇 兵役法改正 研究科・別科も徴兵延期を認定(二〇・八)
- 一八七一 関西六大学野球リーグ戦で立命大・関大紛糾(二〇・一一ノ二五)
- 一八七二 立命館大学航空研究会 発会式(一一・四)
- 一八七三 立命館・同志社大学 北海道凶作・水害罹災学生の
実情調査(一一・九)
- 一八七四 立命大対立教大野球戦 立命大惜敗(一一・二二)
- 一八七五 京都学生馬術連盟主催 第一回トーナメント 立命大優勝(一一・二三ノ二四)
- 一八七六 立命館大学、松岡主席全権に激励電報(一一・二四)
- 一八七七 立命大対法政大ラグビー戦 立命大惜敗(一一・二六)
- 一八七八 立命大対慶応大野球戦 立命大敗る(一一・二九)

- 一八八二 佐々木惣一博士談 斎藤内閣無力は当然(二・一五)
- 一八八三 第一回近畿高専断郊競技 立命大・高木選手優勝(二・三〇)
- 一八八四 広告「入学案内」立命館大学(高商・学部・予科・専門
学部)、中学校・商業学校(二・二)
- 一八八五 京都府、私立中等学校へ補助金交付 専任教員俸給に充当(二・一四夕)
- 一八八六 京大学生生計調査 学資金関係(二・一六)
- 一八八七 西園寺公、国際連盟問題(政府方針)に關し首相を激励(二・二〇夕)
- 一八八八 文部省、医・薬・歯科各学校の学力試験実施(二・二七)
- 一八八九 佐々木惣一博士談 脱退(国際連盟)・その後に来るもの(六・二二八)
- 一八九〇 広告 立命館中学校・商業学校、追加生徒募集(三・二九)
- 一八九一 立命大対慶応大野球戦 立命大勝つ(四・一一)
- 一八九二 「瀧川教授問題」紛糾 京大法学部教授会声明(四・二三ノ五・二四)
- 一八九三 私立京都女子音楽学校、設立認可(四・二五夕)
- 一八九四 文部省、官立大学から赤色教授一掃の態度強化(五・一夕)
- 一八九五 京都大学、神道講義実施(五・一七)
- 一八九六 京大法学部有信会学生会員大会 「瀧川教授問題」尖鋭化(五・二〇夕)
- 一八九七 瀧川教授、休職処分および学部教官・学生等の京大全機関
動く(五・二六夕)
- 一八九八 瀧川教授休職発令および法学部教官四十一名辞表提出、
小西総長辞意表明(五・二七夕)
- 一八九九 立命大対慶大・明大・立教大・法政大野球戦 成績(六・一一ノ二ノ二六ノ七・九)
- 一九〇〇 第八回全国学生射撃大会、立命大優勝(六・二二)
- 一九〇一 京大法学部佐々木惣一教授談 解決案の意味について(瀧川問題)(六・一六)
- 一九〇二 全国大学自由擁護連盟、結成 文相問責決議(七・二)
- 一九〇三 京都府、私立全中等学校を調査(七・五夕)
- 一九〇四 京大非常時総長に松井元興博士当選(七・七夕)
- 一九〇五 青年学校(実業補習学校・青年訓練所併合)、明年度より
実施(七・九)
- 一九〇六 第十回全国高専野球大会京都大会 立命大予科 優勝(七・二〇夕ノ二ノ三)

- 一八七九 立命大対同志社高商ラグビー戦 立命大勝つ(二・二九)
- 一八八〇 一九三三年を顧みて(二) (スボ ツ)立命大予科野球
部の活躍(二・二五)
- 一八八一 立命大対九州帝大ラグビー戦 立命大勝つ(二・二八)

- 一九三三年(昭和八年)
- 一八八二 佐々木惣一博士談 斎藤内閣無力は当然(二・一五)
- 一八八三 第一回近畿高専断郊競技 立命大・高木選手優勝(二・三〇)
- 一八八四 広告「入学案内」立命館大学(高商・学部・予科・専門
学部)、中学校・商業学校(二・二)
- 一八八五 京都府、私立中等学校へ補助金交付 専任教員俸給に充当(二・一四夕)
- 一八八六 京大学生生計調査 学資金関係(二・一六)
- 一八八七 西園寺公、国際連盟問題(政府方針)に關し首相を激励(二・二〇夕)
- 一八八八 文部省、医・薬・歯科各学校の学力試験実施(二・二七)
- 一八八九 佐々木惣一博士談 脱退(国際連盟)・その後に来るもの(六・二二八)
- 一八九〇 広告 立命館中学校・商業学校、追加生徒募集(三・二九)
- 一八九一 立命大対慶応大野球戦 立命大勝つ(四・一一)
- 一八九二 「瀧川教授問題」紛糾 京大法学部教授会声明(四・二三ノ五・二四)
- 一八九三 私立京都女子音楽学校、設立認可(四・二五夕)
- 一八九四 文部省、官立大学から赤色教授一掃の態度強化(五・一夕)
- 一八九五 京都大学、神道講義実施(五・一七)
- 一八九六 京大法学部有信会学生会員大会 「瀧川教授問題」尖鋭化(五・二〇夕)
- 一八九七 瀧川教授、休職処分および学部教官・学生等の京大全機関
動く(五・二六夕)
- 一八九八 瀧川教授休職発令および法学部教官四十一名辞表提出、
小西総長辞意表明(五・二七夕)
- 一八九九 立命大対慶大・明大・立教大・法政大野球戦 成績(六・一一ノ二ノ二六ノ七・九)
- 一九〇〇 第八回全国学生射撃大会、立命大優勝(六・二二)
- 一九〇一 京大法学部佐々木惣一教授談 解決案の意味について(瀧川問題)(六・一六)
- 一九〇二 全国大学自由擁護連盟、結成 文相問責決議(七・二)
- 一九〇三 京都府、私立全中等学校を調査(七・五夕)
- 一九〇四 京大非常時総長に松井元興博士当選(七・七夕)
- 一九〇五 青年学校(実業補習学校・青年訓練所併合)、明年度より
実施(七・九)
- 一九〇六 第十回全国高専野球大会京都大会 立命大予科 優勝(七・二〇夕ノ二ノ三)

- 一八八二 佐々木惣一博士談 斎藤内閣無力は当然(二・一五)
- 一八八三 第一回近畿高専断郊競技 立命大・高木選手優勝(二・三〇)
- 一八八四 広告「入学案内」立命館大学(高商・学部・予科・専門
学部)、中学校・商業学校(二・二)
- 一八八五 京都府、私立中等学校へ補助金交付 専任教員俸給に充当(二・一四夕)
- 一八八六 京大学生生計調査 学資金関係(二・一六)
- 一八八七 西園寺公、国際連盟問題(政府方針)に關し首相を激励(二・二〇夕)
- 一八八八 文部省、医・薬・歯科各学校の学力試験実施(二・二七)
- 一八八九 佐々木惣一博士談 脱退(国際連盟)・その後に来るもの(六・二二八)
- 一八九〇 広告 立命館中学校・商業学校、追加生徒募集(三・二九)
- 一八九一 立命大対慶応大野球戦 立命大勝つ(四・一一)
- 一八九二 「瀧川教授問題」紛糾 京大法学部教授会声明(四・二三ノ五・二四)
- 一八九三 私立京都女子音楽学校、設立認可(四・二五夕)
- 一八九四 文部省、官立大学から赤色教授一掃の態度強化(五・一夕)
- 一八九五 京都大学、神道講義実施(五・一七)
- 一八九六 京大法学部有信会学生会員大会 「瀧川教授問題」尖鋭化(五・二〇夕)
- 一八九七 瀧川教授、休職処分および学部教官・学生等の京大全機関
動く(五・二六夕)
- 一八九八 瀧川教授休職発令および法学部教官四十一名辞表提出、
小西総長辞意表明(五・二七夕)
- 一八九九 立命大対慶大・明大・立教大・法政大野球戦 成績(六・一一ノ二ノ二六ノ七・九)
- 一九〇〇 第八回全国学生射撃大会、立命大優勝(六・二二)
- 一九〇一 京大法学部佐々木惣一教授談 解決案の意味について(瀧川問題)(六・一六)
- 一九〇二 全国大学自由擁護連盟、結成 文相問責決議(七・二)
- 一九〇三 京都府、私立全中等学校を調査(七・五夕)
- 一九〇四 京大非常時総長に松井元興博士当選(七・七夕)
- 一九〇五 青年学校(実業補習学校・青年訓練所併合)、明年度より
実施(七・九)
- 一九〇六 第十回全国高専野球大会京都大会 立命大予科 優勝(七・二〇夕ノ二ノ三)

- 一八八二 佐々木惣一博士談 斎藤内閣無力は当然(二・一五)
- 一八八三 第一回近畿高専断郊競技 立命大・高木選手優勝(二・三〇)
- 一八八四 広告「入学案内」立命館大学(高商・学部・予科・専門
学部)、中学校・商業学校(二・二)
- 一八八五 京都府、私立中等学校へ補助金交付 専任教員俸給に充当(二・一四夕)
- 一八八六 京大学生生計調査 学資金関係(二・一六)
- 一八八七 西園寺公、国際連盟問題(政府方針)に關し首相を激励(二・二〇夕)
- 一八八八 文部省、医・薬・歯科各学校の学力試験実施(二・二七)
- 一八八九 佐々木惣一博士談 脱退(国際連盟)・その後に来るもの(六・二二八)
- 一八九〇 広告 立命館中学校・商業学校、追加生徒募集(三・二九)
- 一八九一 立命大対慶応大野球戦 立命大勝つ(四・一一)
- 一八九二 「瀧川教授問題」紛糾 京大法学部教授会声明(四・二三ノ五・二四)
- 一八九三 私立京都女子音楽学校、設立認可(四・二五夕)
- 一八九四 文部省、官立大学から赤色教授一掃の態度強化(五・一夕)
- 一八九五 京都大学、神道講義実施(五・一七)
- 一八九六 京大法学部有信会学生会員大会 「瀧川教授問題」尖鋭化(五・二〇夕)
- 一八九七 瀧川教授、休職処分および学部教官・学生等の京大全機関
動く(五・二六夕)
- 一八九八 瀧川教授休職発令および法学部教官四十一名辞表提出、
小西総長辞意表明(五・二七夕)
- 一八九九 立命大対慶大・明大・立教大・法政大野球戦 成績(六・一一ノ二ノ二六ノ七・九)
- 一九〇〇 第八回全国学生射撃大会、立命大優勝(六・二二)
- 一九〇一 京大法学部佐々木惣一教授談 解決案の意味について(瀧川問題)(六・一六)
- 一九〇二 全国大学自由擁護連盟、結成 文相問責決議(七・二)
- 一九〇三 京都府、私立全中等学校を調査(七・五夕)
- 一九〇四 京大非常時総長に松井元興博士当選(七・七夕)
- 一九〇五 青年学校(実業補習学校・青年訓練所併合)、明年度より
実施(七・九)
- 一九〇六 第十回全国高専野球大会京都大会 立命大予科 優勝(七・二〇夕ノ二ノ三)

- 一八八二 佐々木惣一博士談 斎藤内閣無力は当然(二・一五)
- 一八八三 第一回近畿高専断郊競技 立命大・高木選手優勝(二・三〇)
- 一八八四 広告「入学案内」立命館大学(高商・学部・予科・専門
学部)、中学校・商業学校(二・二)
- 一八八五 京都府、私立中等学校へ補助金交付 専任教員俸給に充当(二・一四夕)
- 一八八六 京大学生生計調査 学資金関係(二・一六)
- 一八八七 西園寺公、国際連盟問題(政府方針)に關し首相を激励(二・二〇夕)
- 一八八八 文部省、医・薬・歯科各学校の学力試験実施(二・二七)
- 一八八九 佐々木惣一博士談 脱退(国際連盟)・その後に来るもの(六・二二八)
- 一八九〇 広告 立命館中学校・商業学校、追加生徒募集(三・二九)
- 一八九一 立命大対慶応大野球戦 立命大勝つ(四・一一)
- 一八九二 「瀧川教授問題」紛糾 京大法学部教授会声明(四・二三ノ五・二四)
- 一八九三 私立京都女子音楽学校、設立認可(四・二五夕)
- 一八九四 文部省、官立大学から赤色教授一掃の態度強化(五・一夕)
- 一八九五 京都大学、神道講義実施(五・一七)
- 一八九六 京大法学部有信会学生会員大会 「瀧川教授問題」尖鋭化(五・二〇夕)
- 一八九七 瀧川教授、休職処分および学部教官・学生等の京大全機関
動く(五・二六夕)
- 一八九八 瀧川教授休職発令および法学部教官四十一名辞表提出、
小西総長辞意表明(五・二七夕)
- 一八九九 立命大対慶大・明大・立教大・法政大野球戦 成績(六・一一ノ二ノ二六ノ七・九)
- 一九〇〇 第八回全国学生射撃大会、立命大優勝(六・二二)
- 一九〇一 京大法学部佐々木惣一教授談 解決案の意味について(瀧川問題)(六・一六)
- 一九〇二 全国大学自由擁護連盟、結成 文相問責決議(七・二)
- 一九〇三 京都府、私立全中等学校を調査(七・五夕)
- 一九〇四 京大非常時総長に松井元興博士当選(七・七夕)
- 一九〇五 青年学校(実業補習学校・青年訓練所併合)、明年度より
実施(七・九)
- 一九〇六 第十回全国高専野球大会京都大会 立命大予科 優勝(七・二〇夕ノ二ノ三)

- 一九〇七 ラグビー・シーズン幕開く 同大・京大に迫る立命大
〔九・四〕
- 一九〇八 第五回京都四校学生連盟水上競技大会、立命大優勝
〔九・一一〕
- 一九〇九 立命館大学、「京大事件」による免官教授ら招聘（九・一五）
京大法学部免官教授ら十七名、立命館大学招聘受諾
大学、時間割発表（九・一七）
- 一九一一 立命禁衛隊、御所警衛予行演習（九・二九）
- 一九二二 立命館大学・中学校、連合運動会（於上賀茂グラウンド）
〔二〇・一五ノ一八夕〕
- 一九二三 末川博教授、「出版契約の理論と実際」 （一〇〇完）
〔一一・一ノ二ノ四ノ五〕
- 一九二四 京都五大学野球、立命大優勝（一一・二二）
- 一九二五 立命館学叢 小川寿一『異本徒然草』 （一一・一五）
- 一九二六 京都市教育関係物故者慰霊葬賛助芳名 抄 立命館
総長中川小十郎（一一・一五）
- 一九二七 立命館大学国語漢文学会、文学講演会（一一・一五）
- 一九二八 立命館大学、学長・各学部長異動（一二・二三夕）

一九二四年（昭和九年）

- 一九一九 京都の大学、就職戦線 立命館大学その他（一一・三三）
- 一九二〇 第七回関西スキー選手権大会、立命大優勝（一一・一五）
- 一九二二 関西の私立大学初の文学博士 大谷大学（一二・三三）
- 一九二二 広告、「入学案内」立命館大学、東京の大学（一二・一九夕）
- 一九二三 巣立つあの人々（三） 立命館の巻（三三・一七夕）
- 一九二四 立命館大学学長、佐々木惣一博士就任（三三・一一夕）
- 一九二五 立命館大学教授ら六名、京大法学部復帰および
その内幕（一〇四、跋章上・下）（三三・一七ノ一八夕ノ
一九夕ノ二〇夕ノ二二夕ノ四夕ノ二五夕）
- 一九二六 有信会員、立命館大学『法と経済』誌購読の概（三三・一八夕）
- 一九二七 立命館大学、卒業式（三三・一九）
- 一九二八 「京大復帰」仲介人、中川立命館総長に諒解求む
（三三・二二）
- 一九二九 立命館校友会、六教授ら京大復帰問題で緊急校友大会開催
（三三・二三夕ノ二ノ三三）
- 一九三〇 京都球界のヒカク、青柴立命大予科投手、突如実社会へ
〔四・二〇夕〕
- 一九三二 立命館中学校・商業学校、天長節祝賀式 鯉嶋掲揚式
〔四・三〇夕〕
- 一九三二 枢密院議長突如更迭 西園寺元老の腹芸（憲政の常道へ）
〔五・四〕
- 一九三三 立命館中学校出身若松静三の戦死について（五・二〇）
- 一九三四 立命館大学、夏季講座内容充実（六・三三）
- 一九三五 関西五大学野球春季リーグ戦、立命大優勝（六・一五）
- 一九三六 立命館大学『法と経済』と京都大学『法学論叢』（上・下）

〔六・二二夕ノ一五〕

- 一九三七 立命館名誉大学長田島錦治法学博士、死去（六・二九夕）
- 一九三八 立命館大学、禅学提唱講座（六・三〇）
- 一九三九 国技振興武道大会、柔道大学高専団体、立命大優勝
〔七・四ノ九〕
- 一九四〇 西園寺公、重臣会議の結果にもとつき後継内閣組織者
を奏答（七・五夕）
- 一九四一 立命大対中央大定期水上競技大会、立命大敗る
〔七・一八ノ二二〕
- 一九四二 立命館大学全学生による防護分団、編成式・演習
〔七・二二夕〕
- 一九四三 京都府、育英資金制度・夜間中学設置決定（七・二六夕）
- 一九四四 西園寺公、農村窮乏につき岡田首相に要望（七・二九）
- 一九四五 京都大学、学生の人格陶冶に指導機関設立（八・一四）
- 一九四六 文部省、全国的に体育館設立計画決定（八・一六）
- 一九四七 立命大映研主催、映画鑑賞会（一〇・一六）
- 一九四八 京都府下小学校、蚕糸暴落により就学支障児童一万余名余
（一〇・一一）
- 一九四九 大同学院、京大へ学生募集 満洲国官費養成（一〇・二六）
- 一九五〇 同志社大学、生計調査結果（一〇・三〇）
- 一九五一 京都七校連頭第七回陸上競技大会、立命大優勝
（一一・一五）
- 一九五二 京都・私立紫野中学校、経営難により廃校（一一・二二）
- 一九五三 京大文学部、高校退学処分赤化学生入学許可
（一二・二七夕）

一九二五年（昭和十年）

- 一九五四 松井元興京大総長談 国民の指針（一一・一一）
- 一九五五 「曰く」佐々木惣一立命館大学長（一一・二六）
- 一九五六 立命館大学校友会主催、市長問題批判会（一一・二六）
- 一九五七 立命館高商部生、鞍馬で猪狩（一一・二六ノ一七）
- 一九五八 石原廣一郎、京都市長候補辞退の声明（一一・二六）
- 一九五九 第三回関西学生断郊競争、立命大、団体・個人とも優勝
（一二・二八）
- 一九六〇 立命大短艇部主催、放送舞台劇・映画の会（一二・二三夕）
- 一九六一 広告、「入学案内」立命館大学（大学部・予科・専門学部・
高商部）中学校・商業学校（一二・一一）
- 一九六二 京都市市長候補選、中川小十郎が安田耕之助か（一二・二四夕）
- 一九六三 関西大学野球部、六大学リーグに復帰（一二・二二）
- 一九六四 関西六大学野球、今春の打診（二） 立命大の巻（四・二）
- 一九六五 青年学校令公布（四・一一）
- 一九六六 広告、立命館大学専門学部文学科（国漢・地歴）
生徒募集（四・二夕）
- 一九六七 広告、立命館大学予科、生徒募集（四・三三）
- 一九六八 広告、立命館中学校補習科（新設）、生徒募集（四・一七）

- 一九六九 文相 東大教授に国体明徴訓示(四・一九)
 一九七〇 立命館大学専門学部文学科・歴史地理学科(新設)、
 担当者決定(四・二三)
 一九七一 立命館大学予科 入学資格 問 答(五・六夕)
 一九七二 神戸商科大学、佐々木惣一博士の講師解任(五・一二)
 一九七三 京都府立夜間中学 開校(五・一五)
 一九七四 スホ ソ日本を護る人々 中障害の雄・立命大市原正雄
 (五・三三夕)
 一九七五 美談はみのある 掃除の先生・立命館商業成田教諭
 (五・一五夕)
 一九七六 立命館大学専門学部文学科(夜間)、国語・漢文
 中等教員無試験検定指定(六・七夕)
 一九七七 立命大対同大野球戦 新人・クラブとも立命館勝つ
 (六・一七夕)
 一九七八 同志社高商 紛擾 配属将校と校長対立(六・二二)
 一九七九 学芸大より 立命館夏期講座(七・三三)
 一九八〇 高等学校規定改正(再入学期間 年に延長) 退学赤化学生
 に福音(九・三三)
 一九八一 池田繁太郎立命館理事長、学葬(一〇・三〇)
 一九八二 立命館大学教授田中直吉「欧洲は何処へ行く」(一一・三三)
 (一一・八/九・一〇)
 一九八三 京都府下・中等実業学校就職状況 求大多數(一一・一八)
 一九八四 立命館大学創立三十五周年 記念祝賀式・禁衛隊行事
 (一二・一九夕/二四夕)
 一九八五 立命館大学創立三十五周年 記念大運動会 近代的模範戦
 (於深草練兵場)(一一・三三/五夕)
 一九八六 中川立命館総長古稀祝賀晩餐会 職員・卒業生 中川会館
 建設目録進呈(一一・二四)
 一九八七 立命館大学創立三十五周年 記念事業 記念論文集
 『法経論』、『文学論』 発刊および法経学会・文学会講演会
 (一二・二八)
 一九八八 立命大高商部知名会主催 第一回全国商業学校優勝珠算
 競技大会(一一・二八)
 一九八九 京都市立伏見商業学校 設置(一二・一八)
 一九三六年(昭和十一年)
 一九九〇 田畑躬同大助教授記 京都の憲法学界(上・中・下)
 ・佐々木惣一博士等(一・一/三/四夕)
 一九九一 京都の大学・高専就職状況 立命大その他(二・一四)
 一九九二 広告「入学案内」立命館大学(学部・予科 専門学部・
 高商)、中学校・商業学校(二・三夕)
 一九九三 西園寺公 後継内閣員班奏薦に時局の重大性から深慮
 (三・四夕)
 一九九四 新内閣 国体明徴を徹底(機関説絶滅) 公私大を問わず
 (三・三三夕)

- 一九九五 佐々木惣一博士 立命館大学長辞任(三・二六夕)
 一九九六 佐々木惣一博士 立命館大学名誉学長に(三・二七夕)
 一九九七 広告 立命館大学専門学部・高等商業 生徒募集
 (四・二)
 一九九八 広告 立命館大学予科・高等商業 生徒募集(四・六)
 一九九九 関西六大学野球春季リーグ戦 立命大覇権を逸す
 (五・二八/一九)
 二〇〇〇 文部省 大学・直轄学校に特殊講義(日本文化)開講の具体
 案(六・二五夕)
 二〇〇一 文部省 全国高校・高師・実業専門学校校長会議開催
 教学刷新・教育改善問題(六・二二夕)
 二〇〇二 二・二六事件判決 西園寺公襲撃も計画(七・七)
 二〇〇三 文部省 教学局設置計画 国体明徴の教学刷新(七・三三)
 二〇〇四 立命大対中央大第三回水上競技 立命大勝つ(七・一九)
 二〇〇五 京都府 中等学校入試の筆記問題全廃決定 内申・人物・
 身体に(八・二夕/二〇夕)
 二〇〇六 文部・内務省 公民政治教育の拡充を通牒 三高、公民教育
 講座設置(八・一九)
 二〇〇七 京都府下中等学校 中途退学者一割に及ぶ 経済難
 (八・二〇夕)
 二〇〇八 佐々木立命館大学前学長彫像 贈呈式 学生醸金
 (一〇・三三)
 二〇〇九 文部省 中等学校二教科書(修身・公民・国史)編算
 国体明徴(一〇・二二夕)
 二〇一〇 四学舎(立大・龍大等)の竣工 立命館中川会館完成
 (一〇・三三)
 二〇一一 同大対立教ラグビー戦 試合許可願却下(一一・一)
 二〇一二 立命大対京大ラグビー戦 立命大初めて勝つ(一一・二六)
 二〇一三 京大・早大 軍事講座開設計画 海軍に講演官派遣要請
 (一一・一六)
 二〇一四 立命大対同大ラグビー戦(関西二位争奪)、立命大敗る
 (一一・二五夕/二六)
 二〇一五 西園寺公 立命館中川会館へ南天・梶子贈呈(一二・二二)
 一九三七年(昭和十二年)
 二〇一六 立命大対東京鉄道局ラグビー戦 立命大敗る
 (一一・九/一一)
 二〇一七 文部省 義務教育法案要綱決定(一一・一六)
 二〇一八 第十四回関西学生入千 選手権大会 立命大首位(二・一七)
 二〇一九 京都の大学就職戦線 立命大その他(二・二二)
 二〇二〇 佐々木惣一博士談 広田内閣総辞職について(二・二四)
 二〇二一 京都市 女子夜間商業学校・夜間工業学校設置
 (二・二八夕/三・五)
 二〇二二 広告「入学案内」立命館大学(学部・予科・専門学部
 ・文学科・高等商業科)(二・三〇夕)

- 二〇五二 立命館大学 高等工業学校設置を計画(八・二二)
- 二〇五三 立命館大学予科・高商・中学校 学科目大改正 教育の戦時体制化(八・二六)
- 二〇五四 上海・東亜同文書院 長崎で開校(九・二二)
- 二〇五五 立命館大学、国民精神総動員強調週間に際官(一〇・五)
- 二〇五六 日本諸学振興会主催 公開講演 立命大等京都三大学 教授講演(一〇・五)

- 二〇五〇 立命館大学教授団 俵給の一部を心召軍人遺家族へ贈る(七・三三)
- 二〇五一 広告 立命館中学校・商業学校・夜間中学・商業夜間部 補欠募集(八・二〇夕)
- 二〇五二 立命館大学 高等工業学校設置を計画(八・二二)
- 二〇五三 立命館大学予科・高商・中学校 学科目大改正 教育の戦時体制化(八・二六)
- 二〇五四 上海・東亜同文書院 長崎で開校(九・二二)
- 二〇五五 立命館大学、国民精神総動員強調週間に際官(一〇・五)
- 二〇五六 日本諸学振興会主催 公開講演 立命大等京都三大学 教授講演(一〇・五)

- 二〇四九 大谷皇后皇太后、立命館禁衛隊視察(六・二二)
- 二〇四八 中川立命館総長 皇太后に『御堂関白記』複製を献上(六・二二)
- 二〇五〇 立命館大学教授団 俵給の一部を心召軍人遺家族へ贈る(七・三三)
- 二〇五一 広告 立命館中学校・商業学校・夜間中学・商業夜間部 補欠募集(八・二〇夕)
- 二〇五二 立命館大学 高等工業学校設置を計画(八・二二)
- 二〇五三 立命館大学予科・高商・中学校 学科目大改正 教育の戦時体制化(八・二六)
- 二〇五四 上海・東亜同文書院 長崎で開校(九・二二)
- 二〇五五 立命館大学、国民精神総動員強調週間に際官(一〇・五)
- 二〇五六 日本諸学振興会主催 公開講演 立命大等京都三大学 教授講演(一〇・五)

- 二〇四三 立命館禁衛隊・同志社警備隊 皇太后御所滞在中警護(六・九)
- 二〇四四 立命大野球部 東西大学争覇戦へ東上(六・一一)
- 二〇四五 立命館大学法経学会 春期講演会(六・一一)
- 二〇四六 立命館中・商業学校 夏休に野外宿営計画(六・二三夕)
- 二〇四七 第十三回京都学生水上競技大会 立命大優勝(六・二二)
- 二〇四八 大谷皇后皇太后、立命館禁衛隊視察(六・二二)
- 二〇四九 中川立命館総長 皇太后に『御堂関白記』複製を献上(六・二二)
- 二〇五〇 立命館大学教授団 俵給の一部を心召軍人遺家族へ贈る(七・三三)
- 二〇五一 広告 立命館中学校・商業学校・夜間中学・商業夜間部 補欠募集(八・二〇夕)
- 二〇五二 立命館大学 高等工業学校設置を計画(八・二二)
- 二〇五三 立命館大学予科・高商・中学校 学科目大改正 教育の戦時体制化(八・二六)
- 二〇五四 上海・東亜同文書院 長崎で開校(九・二二)
- 二〇五五 立命館大学、国民精神総動員強調週間に際官(一〇・五)
- 二〇五六 日本諸学振興会主催 公開講演 立命大等京都三大学 教授講演(一〇・五)

- 二〇三七 文部省 授業要目改正を訓令 国体明徴の強調(五・六夕)
- 二〇三八 佐々木惣一博士講演 われ等の京都(五・九)
- 二〇三九 京都学生友の会 日本最初の学生交際会(五・二五)
- 二〇四〇 立命館大学地歴研究会 講演会(五・二六)
- 二〇四一 立命館大航空部 空から母校訪問(五・二八夕)
- 二〇四二 同志社、「神ながらの道」講座開講(六・四夕)
- 二〇四三 立命館禁衛隊・同志社警備隊 皇太后御所滞在中警護(六・九)
- 二〇四四 立命大野球部 東西大学争覇戦へ東上(六・一一)
- 二〇四五 立命館大学法経学会 春期講演会(六・一一)
- 二〇四六 立命館中・商業学校 夏休に野外宿営計画(六・二三夕)
- 二〇四七 第十三回京都学生水上競技大会 立命大優勝(六・二二)
- 二〇四八 大谷皇后皇太后、立命館禁衛隊視察(六・二二)
- 二〇四九 中川立命館総長 皇太后に『御堂関白記』複製を献上(六・二二)
- 二〇五〇 立命館大学教授団 俵給の一部を心召軍人遺家族へ贈る(七・三三)
- 二〇五一 広告 立命館中学校・商業学校・夜間中学・商業夜間部 補欠募集(八・二〇夕)
- 二〇五二 立命館大学 高等工業学校設置を計画(八・二二)
- 二〇五三 立命館大学予科・高商・中学校 学科目大改正 教育の戦時体制化(八・二六)
- 二〇五四 上海・東亜同文書院 長崎で開校(九・二二)
- 二〇五五 立命館大学、国民精神総動員強調週間に際官(一〇・五)
- 二〇五六 日本諸学振興会主催 公開講演 立命大等京都三大学 教授講演(一〇・五)

- 二〇三六 立命館中・商業学校 靖国神社大祭に奉納演武大会(四・二八夕)
- 二〇三五 立命館大学、始業式(四・一六)
- 二〇三六 立命館中・商業学校 靖国神社大祭に奉納演武大会(四・二八夕)
- 二〇三七 文部省 授業要目改正を訓令 国体明徴の強調(五・六夕)
- 二〇三八 佐々木惣一博士講演 われ等の京都(五・九)
- 二〇三九 京都学生友の会 日本最初の学生交際会(五・二五)
- 二〇四〇 立命館大学地歴研究会 講演会(五・二六)
- 二〇四一 立命館大航空部 空から母校訪問(五・二八夕)
- 二〇四二 同志社、「神ながらの道」講座開講(六・四夕)
- 二〇四三 立命館禁衛隊・同志社警備隊 皇太后御所滞在中警護(六・九)
- 二〇四四 立命大野球部 東西大学争覇戦へ東上(六・一一)
- 二〇四五 立命館大学法経学会 春期講演会(六・一一)
- 二〇四六 立命館中・商業学校 夏休に野外宿営計画(六・二三夕)
- 二〇四七 第十三回京都学生水上競技大会 立命大優勝(六・二二)
- 二〇四八 大谷皇后皇太后、立命館禁衛隊視察(六・二二)
- 二〇四九 中川立命館総長 皇太后に『御堂関白記』複製を献上(六・二二)
- 二〇五〇 立命館大学教授団 俵給の一部を心召軍人遺家族へ贈る(七・三三)
- 二〇五一 広告 立命館中学校・商業学校・夜間中学・商業夜間部 補欠募集(八・二〇夕)
- 二〇五二 立命館大学 高等工業学校設置を計画(八・二二)
- 二〇五三 立命館大学予科・高商・中学校 学科目大改正 教育の戦時体制化(八・二六)
- 二〇五四 上海・東亜同文書院 長崎で開校(九・二二)
- 二〇五五 立命館大学、国民精神総動員強調週間に際官(一〇・五)
- 二〇五六 日本諸学振興会主催 公開講演 立命大等京都三大学 教授講演(一〇・五)

- 二〇三二 同志社大学法学部「教員解雇上申書問題」(三・一七/七・六夕)
- 二〇三三 京都立命館法曹会、結成(三・三三)
- 二〇三三 立命館夜間中学 開校(三・三三)
- 二〇三四 広告 立命館夜間中学・夜間商業・補習科、生徒募集(四・八)
- 二〇三五 立命館大学、始業式(四・一六)
- 二〇三六 立命館中・商業学校 靖国神社大祭に奉納演武大会(四・二八夕)
- 二〇三七 文部省 授業要目改正を訓令 国体明徴の強調(五・六夕)
- 二〇三八 佐々木惣一博士講演 われ等の京都(五・九)
- 二〇三九 京都学生友の会 日本最初の学生交際会(五・二五)
- 二〇四〇 立命館大学地歴研究会 講演会(五・二六)
- 二〇四一 立命館大航空部 空から母校訪問(五・二八夕)
- 二〇四二 同志社、「神ながらの道」講座開講(六・四夕)
- 二〇四三 立命館禁衛隊・同志社警備隊 皇太后御所滞在中警護(六・九)
- 二〇四四 立命大野球部 東西大学争覇戦へ東上(六・一一)
- 二〇四五 立命館大学法経学会 春期講演会(六・一一)
- 二〇四六 立命館中・商業学校 夏休に野外宿営計画(六・二三夕)
- 二〇四七 第十三回京都学生水上競技大会 立命大優勝(六・二二)
- 二〇四八 大谷皇后皇太后、立命館禁衛隊視察(六・二二)
- 二〇四九 中川立命館総長 皇太后に『御堂関白記』複製を献上(六・二二)
- 二〇五〇 立命館大学教授団 俵給の一部を心召軍人遺家族へ贈る(七・三三)
- 二〇五一 広告 立命館中学校・商業学校・夜間中学・商業夜間部 補欠募集(八・二〇夕)
- 二〇五二 立命館大学 高等工業学校設置を計画(八・二二)
- 二〇五三 立命館大学予科・高商・中学校 学科目大改正 教育の戦時体制化(八・二六)
- 二〇五四 上海・東亜同文書院 長崎で開校(九・二二)
- 二〇五五 立命館大学、国民精神総動員強調週間に際官(一〇・五)
- 二〇五六 日本諸学振興会主催 公開講演 立命大等京都三大学 教授講演(一〇・五)

- 二〇三〇 同志社大学法学部「教員解雇上申書問題」(三・一七/七・六夕)
- 二〇三一 同志社大学法学部「教員解雇上申書問題」(三・一七/七・六夕)
- 二〇三二 同志社大学法学部「教員解雇上申書問題」(三・一七/七・六夕)
- 二〇三三 京都立命館法曹会、結成(三・三三)
- 二〇三三 立命館夜間中学 開校(三・三三)
- 二〇三四 広告 立命館夜間中学・夜間商業・補習科、生徒募集(四・八)
- 二〇三五 立命館大学、始業式(四・一六)
- 二〇三六 立命館中・商業学校 靖国神社大祭に奉納演武大会(四・二八夕)
- 二〇三七 文部省 授業要目改正を訓令 国体明徴の強調(五・六夕)
- 二〇三八 佐々木惣一博士講演 われ等の京都(五・九)
- 二〇三九 京都学生友の会 日本最初の学生交際会(五・二五)
- 二〇四〇 立命館大学地歴研究会 講演会(五・二六)
- 二〇四一 立命館大航空部 空から母校訪問(五・二八夕)
- 二〇四二 同志社、「神ながらの道」講座開講(六・四夕)
- 二〇四三 立命館禁衛隊・同志社警備隊 皇太后御所滞在中警護(六・九)
- 二〇四四 立命大野球部 東西大学争覇戦へ東上(六・一一)
- 二〇四五 立命館大学法経学会 春期講演会(六・一一)
- 二〇四六 立命館中・商業学校 夏休に野外宿営計画(六・二三夕)
- 二〇四七 第十三回京都学生水上競技大会 立命大優勝(六・二二)
- 二〇四八 大谷皇后皇太后、立命館禁衛隊視察(六・二二)
- 二〇四九 中川立命館総長 皇太后に『御堂関白記』複製を献上(六・二二)
- 二〇五〇 立命館大学教授団 俵給の一部を心召軍人遺家族へ贈る(七・三三)
- 二〇五一 広告 立命館中学校・商業学校・夜間中学・商業夜間部 補欠募集(八・二〇夕)
- 二〇五二 立命館大学 高等工業学校設置を計画(八・二二)
- 二〇五三 立命館大学予科・高商・中学校 学科目大改正 教育の戦時体制化(八・二六)
- 二〇五四 上海・東亜同文書院 長崎で開校(九・二二)
- 二〇五五 立命館大学、国民精神総動員強調週間に際官(一〇・五)
- 二〇五六 日本諸学振興会主催 公開講演 立命大等京都三大学 教授講演(一〇・五)

- 二〇八二 石原廣一郎 日本一の選鉱場を和歌山に建設計画(五・一八夕)
- 二〇八三 第六回関西大学・専門選抜相撲大会 立命大二位(六・六)
- 二〇八四 関西六大学野球春季リーグ戦 立命大二位(六・六)
- 二〇八五 文部省 大学・高専(直轄)に国民貯金組合設立を指示

- 二〇七九 広告 立命館高等工科学校 生徒募集(四・一〇)
- 二〇八〇 京都府 私立中学肅正の調査(四・二九夕)
- 二〇八一 中川立命館総長 中学生の竹製「愛国背囊」新案(五・六夕)
- 二〇八二 石原廣一郎 日本一の選鉱場を和歌山に建設計画(五・一八夕)
- 二〇八三 第六回関西大学・専門選抜相撲大会 立命大二位(六・六)
- 二〇八四 関西六大学野球春季リーグ戦 立命大二位(六・六)
- 二〇八五 文部省 大学・高専(直轄)に国民貯金組合設立を指示

- 二〇七七 立命館大学 授業科目月納制実施(三・二七)
- 二〇七八 広告 立命館夜間中学・商業学校夜間部 生徒募集(四・五)
- 二〇七九 広告 立命館高等工科学校 生徒募集(四・一〇)
- 二〇八〇 京都府 私立中学肅正の調査(四・二九夕)
- 二〇八一 中川立命館総長 中学生の竹製「愛国背囊」新案(五・六夕)
- 二〇八二 石原廣一郎 日本一の選鉱場を和歌山に建設計画(五・一八夕)
- 二〇八三 第六回関西大学・専門選抜相撲大会 立命大二位(六・六)
- 二〇八四 関西六大学野球春季リーグ戦 立命大二位(六・六)
- 二〇八五 文部省 大学・高専(直轄)に国民貯金組合設立を指示

- 二〇七二 立命館中学校 入試皮切り(二・二八夕)
- 二〇七三 巢立つ人気者(四) 立命大唐手部師範・山口剛玄(三・五)
- 二〇七四 立命館中学校、防空建築地下道(三・一四夕)
- 二〇七五 立命館大学 卒業式(三・一四)
- 二〇七六 立命館大学名誉総長・織田萬博士、欧洲親善の旅(三・一八)
- 二〇七七 立命館大学 授業科目月納制実施(三・二七)
- 二〇七八 広告 立命館夜間中学・商業学校夜間部 生徒募集(四・五)
- 二〇七九 広告 立命館高等工科学校 生徒募集(四・一〇)
- 二〇八〇 京都府 私立中学肅正の調査(四・二九夕)
- 二〇八一 中川立命館総長 中学生の竹製「愛国背囊」新案(五・六夕)
- 二〇八二 石原廣一郎 日本一の選鉱場を和歌山に建設計画(五・一八夕)
- 二〇八三 第六回関西大学・専門選抜相撲大会 立命大二位(六・六)
- 二〇八四 関西六大学野球春季リーグ戦 立命大二位(六・六)
- 二〇八五 文部省 大学・高専(直轄)に国民貯金組合設立を指示

- 二〇六九 立命館大学・京都大学、新学年の構え(二・四)
- 二〇七〇 広告「入学案内」東京等の私立大学、学生募集(二・五)
- 二〇七一 京都市内・公立中等学校入学生志願者状況 一工は難関(二・二六)
- 二〇七二 立命館中学校 入試皮切り(二・二八夕)
- 二〇七三 巢立つ人気者(四) 立命大唐手部師範・山口剛玄(三・五)
- 二〇七四 立命館中学校、防空建築地下道(三・一四夕)
- 二〇七五 立命館大学 卒業式(三・一四)
- 二〇七六 立命館大学名誉総長・織田萬博士、欧洲親善の旅(三・一八)
- 二〇七七 立命館大学 授業科目月納制実施(三・二七)
- 二〇七八 広告 立命館夜間中学・商業学校夜間部 生徒募集(四・五)
- 二〇七九 広告 立命館高等工科学校 生徒募集(四・一〇)
- 二〇八〇 京都府 私立中学肅正の調査(四・二九夕)
- 二〇八一 中川立命館総長 中学生の竹製「愛国背囊」新案(五・六夕)
- 二〇八二 石原廣一郎 日本一の選鉱場を和歌山に建設計画(五・一八夕)
- 二〇八三 第六回関西大学・専門選抜相撲大会 立命大二位(六・六)
- 二〇八四 関西六大学野球春季リーグ戦 立命大二位(六・六)
- 二〇八五 文部省 大学・高専(直轄)に国民貯金組合設立を指示

- 二〇六六 立命館大学、京大に続き日本精神講座開設(二・八)
- 二〇六七 立命館大学 基礎方面の教員強化(二・一五)
- 二〇六八 広告「入学の指針」立命館大学(大学部・予科・専門学部)・中学校・商業学校・夜間中学・商業夜間部(二・三三夕)
- 二〇六九 立命館大学・京都大学、新学年の構え(二・四)
- 二〇七〇 広告「入学案内」東京等の私立大学、学生募集(二・五)
- 二〇七一 京都市内・公立中等学校入学生志願者状況 一工は難関(二・二六)
- 二〇七二 立命館中学校 入試皮切り(二・二八夕)
- 二〇七三 巢立つ人気者(四) 立命大唐手部師範・山口剛玄(三・五)
- 二〇七四 立命館中学校、防空建築地下道(三・一四夕)
- 二〇七五 立命館大学 卒業式(三・一四)
- 二〇七六 立命館大学名誉総長・織田萬博士、欧洲親善の旅(三・一八)
- 二〇七七 立命館大学 授業科目月納制実施(三・二七)
- 二〇七八 広告 立命館夜間中学・商業学校夜間部 生徒募集(四・五)
- 二〇七九 広告 立命館高等工科学校 生徒募集(四・一〇)
- 二〇八〇 京都府 私立中学肅正の調査(四・二九夕)
- 二〇八一 中川立命館総長 中学生の竹製「愛国背囊」新案(五・六夕)
- 二〇八二 石原廣一郎 日本一の選鉱場を和歌山に建設計画(五・一八夕)
- 二〇八三 第六回関西大学・専門選抜相撲大会 立命大二位(六・六)
- 二〇八四 関西六大学野球春季リーグ戦 立命大二位(六・六)
- 二〇八五 文部省 大学・高専(直轄)に国民貯金組合設立を指示

- 二〇六三 東京・京都帝大、東京・広島文理大、国体講座開講(一・三三)
- 二〇六四 立命館高等工科学校 設置 四月開校 私立電気工学講習所包含(一・七/一三)
- 二〇六五 文部省 青年学校義務制(男子)断行を決意(一・七)
- 二〇六六 立命館大学、京大に続き日本精神講座開設(二・八)
- 二〇六七 立命館大学 基礎方面の教員強化(二・一五)
- 二〇六八 広告「入学の指針」立命館大学(大学部・予科・専門学部)・中学校・商業学校・夜間中学・商業夜間部(二・三三夕)
- 二〇六九 立命館大学・京都大学、新学年の構え(二・四)
- 二〇七〇 広告「入学案内」東京等の私立大学、学生募集(二・五)
- 二〇七一 京都市内・公立中等学校入学生志願者状況 一工は難関(二・二六)
- 二〇七二 立命館中学校 入試皮切り(二・二八夕)
- 二〇七三 巢立つ人気者(四) 立命大唐手部師範・山口剛玄(三・五)
- 二〇七四 立命館中学校、防空建築地下道(三・一四夕)
- 二〇七五 立命館大学 卒業式(三・一四)
- 二〇七六 立命館大学名誉総長・織田萬博士、欧洲親善の旅(三・一八)
- 二〇七七 立命館大学 授業科目月納制実施(三・二七)
- 二〇七八 広告 立命館夜間中学・商業学校夜間部 生徒募集(四・五)
- 二〇七九 広告 立命館高等工科学校 生徒募集(四・一〇)
- 二〇八〇 京都府 私立中学肅正の調査(四・二九夕)
- 二〇八一 中川立命館総長 中学生の竹製「愛国背囊」新案(五・六夕)
- 二〇八二 石原廣一郎 日本一の選鉱場を和歌山に建設計画(五・一八夕)
- 二〇八三 第六回関西大学・専門選抜相撲大会 立命大二位(六・六)
- 二〇八四 関西六大学野球春季リーグ戦 立命大二位(六・六)
- 二〇八五 文部省 大学・高専(直轄)に国民貯金組合設立を指示

一九四〇年(昭和十五年)

- 二二四三 立命館大学創立四十周年、記念事業(一・一〇)
- 二二四四 立命館大学教授田中直吉、「事変処理の指導原理」(一・二)(一・二一～二二)
- 二二四五 湯浅内大臣、後継内閣首班につき西園寺公の意向を確む
園公も近衛公支持(一・一四)
- 二二四六 立命館商業夜間部生徒、静岡大火に義捐金(一・二二夕)
- 二二四七 広告、「入学の指針」立命館大学(学部 予科・専門学部・文・高商)・日滿高等工科学校・中学校・商業学校・夜間中学・商業夜間部(一・三二夕)
- 二二四八 広告、「入学案内」立命館大学等関西・関東の大学・専門学校(二・一二)
- 二二四九 立命館禁衛隊・同志社警備隊、天皇御所駐泊の警備奉仕(二・一五夕)
- 二二五〇 広告 立命館高等商業、生徒募集(二・一三夕)
- 二二五一 広告 立命館大学専門学部文学科、生徒募集(二・二五夕)
- 二二五二 銃後学園(慰問特号)、立命館大学その他(二・二九)
- 二二五三 京都府下・中等学校志願者、数年来の新記録(三・一)
- 二二五四 広告 立命館出版部、新刊三冊(三・三〇)
- 二二五五 後任市長に誰がなる(噂の七候補)および中川小十郎の市長誌考史打明け話(四・九夕/六・五)
- 二二五六 文部省、私立中等学校廃止の調査、人証聞き取り(四・一八夕)
- 二二五七 立命館、医務局設置(五・一四)
- 二二五八 立命館禁衛隊、御所警備奉仕(六・九)
- 二二五九 立命館の軍事訓練、全国学校の基範(七・一四)
- 二二六〇 広告 立命館夜間中学・夜間商業、生徒編入募集(七・一六)
- 二二六一 立命館学園、あけて東亜連朝結成、石原莞爾中将講演(九・六)
- 二二六二 立命館大学、広東大学と交換教授(九・二五)
- 二二六三 関西の大学・高専生、国防科学研究所設立、立命大その他(九・二五)
- 二二六四 文部省、教育新体制へ向け高専・中・小学校教員再教育を計画(九・三〇)
- 二二六五 文部省、全国官公私立実業専門学校長に校友会(学友会)改組を指示(一〇・一一)
- 二二六六 三高校友会、報国団に改組(一一・一六夕)
- 二二六七 文部省、帝大総長会議招集、大学の新体制協議(二〇・二九夕)
- 二二六八 神宮大会・相撲、立命大決勝で惜敗(一一・一一)
- 二二六九 立命館に国策型馬車、登場(一一・三三)
- 二二七〇 広告 立命館創立四十周年祝賀・皇紀二千六百年奉賀金字開放(一一・一〇)
- 二二七一 西園寺公望公、逝去および園公について(一一・二五)
- 二二七二 立命館禁衛隊、馬術大会(一一・二五)

立命館八十五年史総目次

立命館百年史編纂室

一九四二年(昭和十六年)

- 二二七三 西園寺公望公、從一位に叙さる(一一・二六夕)
- 二二七四 西園寺公望公、国葬(一一・五)
- 二二七五 立命館、西園寺公国葬の日に選擇式(一二・六夕)
- 二二七六 文部省、実業学校・専門学校卒業生進学制限を通牒(一二・一〇)
- 二二七七 大政翼賛会実践要綱(一二・一五)
- 二二七八 東亜連盟京都支部主催、日中交歓会、立命館で開催(一二・二五)
- 二二七九 立命館、西園寺公望を学祖と決定(一二・二七)
- 二二八〇 戦没者・杉栄立命館大学教授に経済学博士授与(一・二六)
- 二二八一 京都府下・実業学校、就職状況、求人千倍の学校も(一・二二)
- 二二八二 立命館大学応援団、新発足、大学禁衛隊に(二・二六)
- 二二八三 第五回関西学生対校駅伝競走、立命大二連覇(二・二七)
- 二二八四 京都府下・青年学校、昼間制服実施、週一回(二・二九)
- 二二八五 京都の大学、自主的に随落学生処分、立命大・京大(二・二七夕)
- 二二八六 立命館大学専門学部三年生・五十三才の篤学者(二・二七)
- 二二八七 立命館大学、全運動部解散し、禁衛隊に組織(二・八)
- 二二八八 京都府、教職員共済組合設立(二・八)
- 二二八九 文部省、大学高専に食料増産勤労作業を通牒、一学年三十日以内(二・九夕)
- 二二九〇 西園寺公を偲ぶ展覧会、京都日出新聞社主催、外務・文部省後援、立命館大学協賛(二・一〇/二・一四/二・一五/二・一六)
- 二二九一 立命館大学、文学部新設申請(二・二二)
- 二二九二 国民学校令公布および国民学校開く(二・二二/四・二夕)
- 二二九三 京都官公私立大学高専教護連盟、設立、立命館大学長唱導により(二・二三)
- 二二九四 松井元興元京大総長、立命館大学長就任(二・二五)
- 二二九五 立命館第一中学校、新設、上賀茂(二・二二/二・二六夕)
- 二二九六 臨時教員養成所、増設(六校に)、中等学校理科教員(三・七夕)
- 二二九七 京大校友会改組、同学会組織に(三・七)
- 二二九八 立命館大学、第三十九回卒業式(三・一七)
- 二二九九 大学・高専制服、切符制に(三・二六)
- 三〇〇 京都府、中等学校報国隊の基準を通牒(四・一六)
- 三〇一 立命館大学、国防講座開設(公開)、講師石原莞爾中将等(四・二四/六・四)
- 三〇二 中川立命館総長、船井郡世木村大火に義捐金寄託(五・八)
- 三〇三 文部省、興亜学生勤労報国隊の計画発表、中国へ京都の大学・高専生八十七名(六・五)
- 三〇四 第十七回関西学生馬術大会、立命館商業優勝(中等対抗)

〔六・三〇〕

- 二二〇五 文部省、学校報国隊本部設置(八・八)
- 二二〇六 京都の報国隊組織 立命大・京大・同大(九・二)
- 二二〇七 木曜時論 立命館大学教授太田義夫、自ちを恃みとせよ(九・一八)

- 二二〇八 中川立命館総長の厚生車、京に出現(九・一九)
- 二二〇九 大学・専門学校等の在学・修業年限臨時短縮および臨時徴兵検査に関する勅令(一〇・一六)

- 二二一〇 文部省、中等学校の卒業線上臨時措置を決定(一〇・三〇)
- 二二一一 末川博博士講演(要旨) 臨戦体制は空襲警報と同じ(一一・二)

- 二二一二 立命館日滿高等工科学校、「立命館専門学部」に昇格(一一・二四夕)

- 二二二三 文部省、中等学校に区域制併用の入学審査を通牒(一一・二二)

- 二二二四 大学・高専生に卒業線上に伴つ臨時徴兵検査実施(一二・二夕)

- 二二二五 高等学校 二年半制明年度より実施(一二・四)

一九四年(昭和十七年)

- 二二二六 師範学校、専門学校に昇格を閣議決定(一・七夕/八・二五)
- 二二二七 文部省、民族研究所・科学部門五研究所新設準備(一・二四)
- 二二二八 京都府立医大、志願者新記録 二千名突破か(一・二〇)
- 二二二九 立命館第一・第二中学校、計二十五学級増設(二・二)
- 二二三〇 戦捷第一次祝賀行事 立命館、京大・同志社(二・一九夕)
- 二二三一 文部省、高校教育改革案発表 肇国精神の体得(二・二五)
- 二二三二 立命館・同志社大学入学者志願者数 創立以来の新記録(四・五)

- 二二三三 大谷・龍谷大学、神道学・日本思想学等新講座(四・六)
- 二二三四 関西六大学野球春季リーグ戦展望 覇権圏内の立命大(四・一一/五・三三)

- 二二三五 書評 立命館大学田中直吉等二教授著『大東亜国防論』(四・一八)

- 二二三六 京大定年退官の山田正三博士、立命館常任理事就任(四・二〇)

- 二二三七 立命館大学、戦闘帽・国防色服に(四・二二夕)
- 二二三八 立命館第一・第二中学校・商業学校、夏休み廃止(七・二〇)

- 二二三九 京都府、女学校の英語追加方針(八・八夕)

- 二二三〇 立命館、全学に神祇神道講座(正課)設置(八・一四夕)
- 二二三一 立命館大学講師、決戦下教育機構改革の意見書(八・二五)

- 二二三二 中等学校・高校年限一年短縮を京に聞く 立命館総長その他(八・三三)

- 二二三三 各公共団体・公立学校簡素実施案 閣議決定(八・二九夕)
- 二二三四 関西七私立大学、新学制下の教授法を協議 立命大その他

立命館八十五年史総目次

立命館百年史編纂室

〔八・三〇夕〕

- 二二三五 関西六大学野球秋期リーグ戦 立命大覇権ならず(一〇・一九)
- 二二三六 関西七私立大学、学生主事会議(立命大その他) 敬礼丸刈等を申合(一一・二四)

- 二二三七 学制頒布七十周年記念式典 挙行 於東大(二〇・三〇)
- 二二三八 朝鮮総督府、義務教育制度の大綱決定(二二・六夕)

一九四年(昭和十八年)

- 二二三九 修業年限短縮に伴つ画期的学制改革 中等・師範・高専・専門学校 大学院(二・一六)

- 二二四〇 京都府立城南高等女学校、開校(二・二)
- 二二四一 第十六回京都学生駅伝競走 立命大四連覇(二・八)

- 二二四二 立命館・同志社大学入試 昨年以上の激戦(二・二夕)
- 二二四三 関西七私立大学、学生主事会議(立命大その他) 学生の校外生活問題協議(二・二四)

- 二二四四 末川博博士談 比島調査(三・一)
- 二二四五 立命館大学生、洛東用水開鑿の勤勞奉仕(三・七夕)

- 二二四六 師範教育令公布 国民学校教員を国が養成(三・八)
- 二二四七 文部省、東京六大学・東都大学野球連盟にリーグ戦の取止め・解散要請(四・七)

- 二二四八 関西六大学野球 解散 文部省の中止要請(四・二五夕)
- 二二四九 山本五十六元帥国葬の日の各字園 立命館、海軍機「立命館第一号」献金式(六・五夕/六夕)

- 二二五〇 同志社大学、報国隊を組織 国防と鍛錬(六・九夕)
- 二二五一 学徒戦時動員体制確立要綱(六・二六)

- 二二五二 京都の大学等、戦時動員体制へ 立命館大学長その他談(六・二六)

- 二二五三 全国「学徒手帳」の魁け 立命館「禁断隊手帳」(六・二七夕)

- 二二五四 立命館、禁衛隊の改組強化(六・二七/二九)
- 二二五五 陸軍特別操縦員皆士官制度について 立命館総長その他 大学関係者談(七・五)

- 二二五六 京都の学生航空班 立命大・同大等(七・六夕)
- 二二五七 立命館大学生(禁衛隊員) 海兵訓練入隊第一陣(七・一八夕/二六)

- 二二五八 京都の大学、夏休み返上勤労働員 立命大その他(七・二〇夕)

- 二二五九 立命館第三中学校 設立認可(七・二八)
- 二二六〇 大学・高専卒業式の決戦色 立命館大学、海軍諸学校入隊学生壮行会(九・五夕)

- 二二六一 京都の学徒海警壮行会 立命館大・同志社大・絵専(九・九)

- 二二六二 中川立命館総長発表案 木製迴転機(航空訓練)登場(九・一六)

- 二三六三 立命館大学 学徒陸軍壮行会(九・一七夕)
- 二三六四 立命館大学 学生個性調査実施 及落し修練点加味
〔九・一二〕
- 二三六五 文部省 教育動員体制の方針発表 文科系大学教育・
徴兵猶予停止、理工系拡充(九・二三)
- 二三六六 立命館 理工科大学設置申請(九・二八)
- 二三六七 在学徴集延期停止に伴う臨時徴兵検査 施行(一〇・二)
- 二三六八 松井立命館大学長に聞く 育英制度と科学教育の改革
〔一・九夕〕
- 二三六九 教育に関する戦時非常措置方策 中等学校四年制 文科系
私大の専門学校転換その他(一〇・二三)
- 二三七〇 学園決戦体制の進路 立命館・同志社(一〇・一六夕)
- 二三七一 出陣学徒を送る大学壮行会 立命大・大谷大
〔一〇・二〇夕/二夕〕
- 二三七二 臨時徴兵検査を受ける学徒の卒業資格賦与に関する取扱
仮卒業証書 服役中は休学(一〇・二〇)
- 二三七三 京都府 教育陣決戦配置 京都府立高等農林学校・府立医大
女子専門部新設その他(一一・一八)
- 二三七四 京の学園 出陣学徒壮行会 立命大・京大・同大・龍大
〔一一・二〇夕〕
- 二三七五 立命館大学、仮卒業式 出陣学徒(一一・二四)
- 二三七六 文部省 中等学校入試改善案発表 学区制と総合考査制
〔一一・一〇〕
- 二三七七 教育に関する戦時非常措置方策に基づく学校整備要領
教育目標を戦力増強に集約(一一・二四)

一九四四年(昭和十九年)

- 二三七八 京の大学 学徒出身兵訓練視察の激励隊 立命大その他
〔一・二七夕〕
- 二三七九 官立十二高専 工業専門・工業経営専門学校へ転換
〔二・一〕
- 二三八〇 京都府下・商業学校等 工業・農業学校へ転換(二・五夕)
- 二三八一 文部省 大学・高専に海軍武官派遣決定 海軍軍事教育
〔二・六〕
- 二三八二 京都の大学・高専 学生報国隊京都地方支部結成
〔二・一五夕〕
- 二三八三 国民学校令等戦時特例公布(二・一六)
- 二三八四 同志社工業専門学校 設立認可(二・二八夕)
- 二三八五 決戦非常措置要項に基づく学徒動員実施要綱 一ヶ月間
工場・食料増産へ(三・八)
- 二三八六 京都の大学 十八年度勤労動員状況 立命大その他
〔三・九〕
- 二三八七 広告 立命館第四中学校・工業学校(夜間)、生徒募集
〔三・一七〕
- 二三八八 立命館大学専門学部法経科第一部 入試(三・一七)

立命館百年史編纂室

立命館八十五年史総目次

- 二三八九 内閣 戦時研究員第一次六十六名発令(三・一五)
- 二三九〇 大日本教育会発足(帝國教育会等改組) 全国教職員を糾合
〔三・三〇〕

- 二三九一 立命館専門学校工学科 合格者発表(四・九)
- 二三九二 学校整備要領に基づく全国私立大学・高専の状況
立命館専門学校設立その他(四・二八)
- 二三九三 京都府学徒動員方針および学校態勢整備要項・工場受入態勢
整備要綱等(四・二九)
- 二三九四 文部省 戦時学徒体育訓練実施方針決定(五・二)
- 二三九五 学徒勤労動員受入措置要綱および学徒勤労動員実施要領
〔五・六〕
- 二三九六 文部省 官立大学・高専の入学選抜方針決定 内申重点
〔五・一一〕
- 二三九七 京の大学高専 勤労動員体制 立命大その他
〔五・二一/一七〕
- 二三九八 夜間の大学・専門学校生 特別申種幹部候補生受験資格
〔五・二二〕
- 二三九九 決戦非常措置要綱に基づく学校工場化実施要綱(五・一七)
- 三三〇〇 立命館義勇隊 教職員で結成(七・三一)
- 三三〇一 立命館専門学校工科生 京都府応急土木工作団訓練
〔八・二六〕
- 三三〇二 中川小十郎立命館総長 逝去 教育界の元老(一〇・一一)

一九四五年(昭和二十年)

- 三三〇三 広告 立命館専門学校 法経・文・理・工学科
生徒募集(一・七)
- 三三〇四 立命館 機構改革 中川総長死去後 合議体制へ
〔一・二三〕
- 三三〇五 文部省 高専入学者臨時増募を発表(二・一七)
- 三三〇六 国民勤労動員令公布(三・六)
- 三三〇七 関西の大学教授 思想戦学会を結成(三・八)
- 三三〇八 決戦教育措置要綱 一ヶ月授業停止(国民学校初等科を
除く)、防衛・生産へ(三・一九)
- 三三〇九 京都府 国民学校初等科出分授業停止 空襲危険地区
〔三・二〇〕
- 三三一〇 全国大学教授連頭 決戦思想統一運動を員申(三・三二)
- 三三一一 広告 立命館第四中・工業学校(夜間)、生徒募集
〔四・一〕
- 三三一二 戦時教育令公布(五・二三)
- 三三二三 文部省訓令 教学の再建へ(八・一七)
- 三三二四 京都府 軍諸学校生徒の中等学校編入方針決定(九・二三)
- 三三二五 文部省 高校生の理科より文科への転科決定(九・二七)
- 三三二六 各学校報国団 校友会に改組(九・二七/一〇・三三)
- 三三二七 京都府下 国民学校授業開始(一〇・五)
- 三三二八 時の人・佐々木惣一博士(一〇・一五)

- 一三三九 文部省、機構全面改革 民主教育へ(一〇・一五)
- 一三三〇 文部省、学園の宗教教育禁止を解除(一〇・二五)
- 一三三一 連合国総指令部 日本政府に対し教育に関する占領軍の目標並心に対策を指令 日本人再教育方針(一〇・二三)
- 一三三二 早稲田大学生、学園再建運動(一〇・二六)
- 一三三三 立命館学園、民主主義学園へ新発足(一〇・一九)
- 一三三四 連合国最高司令部 日本政府に対し信教の自由回復・立教学院幹部解職を指令(一〇・三〇)
- 一三三五 京都大学総長更迭 鳥養利三郎新総長談(一一・二)
- 一三三六 立命館大学、幹部退陣 新生立命館へ(一一・四)
- 一三三七 東京大学経済学部 自由主義へ一新 七教授復学(一一・六)
- 一三三八 末川博博士、立命館大学長就任 大学再建へ(一一・七)
- 一三三九 立命館専門学校 食料補給の一週間臨時休暇(一一・一一)
- 一三三〇 末川立命館大学長談話 精神的栄養失調と民主主義(一一・一二)
- 一三三一 京都大学、総合科学研究会発足(一一・二二)
- 一三三二 同志社大・京都府立医大学生、学園民主化要求(一一・三九)
- 一三三三 立命館、学部長等役職者刷新(一一・一五)
- 一三三四 京都大学法学部、再建へ 追放教授復帰要請(一一・一九)
- 一三三五 立命館大学生、戦災者に衣料供出運動(一一・二七)
- 一三三六 京大復帰教授末川博等 私大学長のまま講師兼任か(一一・二九)
- 一三三七 女子教育刷新要綱、閣議決定(一一・六)
- 一三三八 立命館大学生、学徒よ炭鉱への呼び掛け(一二・八)
- 一三三九 全京都学生同盟、結成準備会開催(一二・八)
- 一三四〇 京都府、中等学校入試方針 学区制廃止・総合考査制(一二・二八)